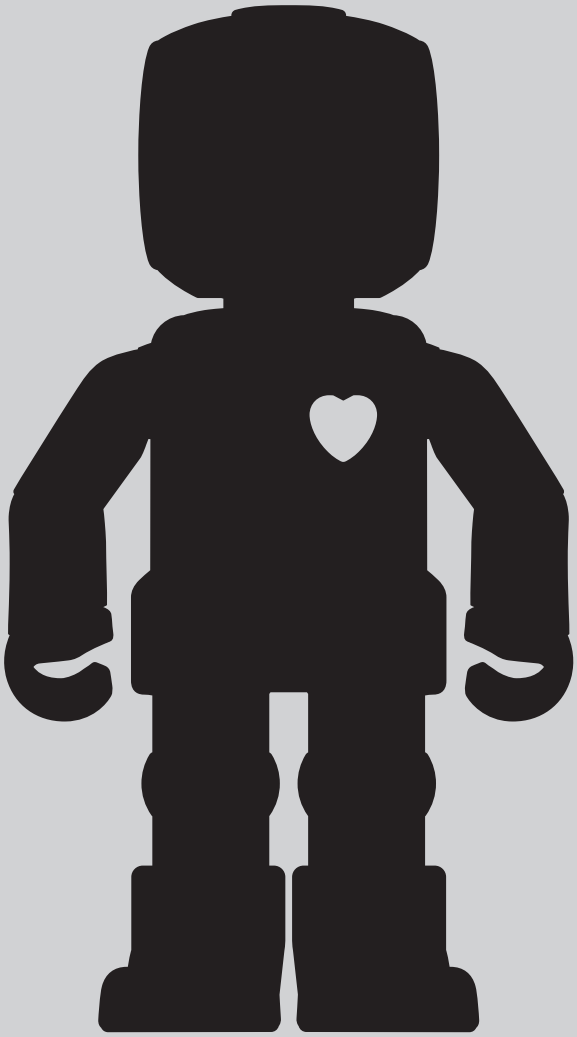
SHARP

SR-01M/SR-02M



RoBoHoN

ロボホン

取扱説明書

はじめに

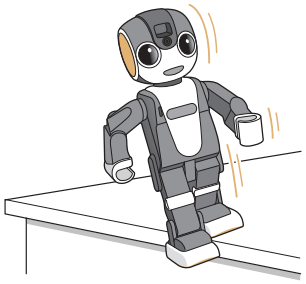
このたびは、ロボホンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書をよくお読みの上、正しくお使いください。

・ ロボホンの機能向上により、本書で説明している機能や手順が変更になる場合があります。
・ 本書に記載している画面やイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
　また、本書に記載している画面はSR-01Mをベースにしています。
・ 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
・ 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

ご利用の前に

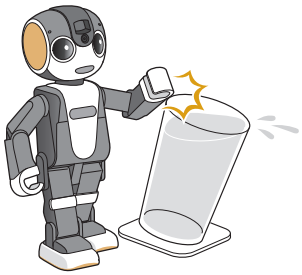
落下注意

ロボホンが突然動く可能性がありますので、ロボホンを机やテーブルの端に置かないようにしてください。目安としてテーブルの端から20cm以上離してください。また、手に持ったロボホンが突然動くことがありますので、落下させないようご注意ください。



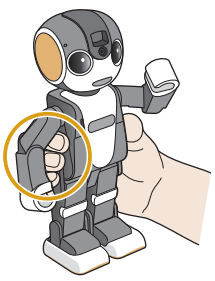
周辺注意

ロボホンが突然動く可能性がありますので、ロボホンの周りに物を置かないようにしてください。



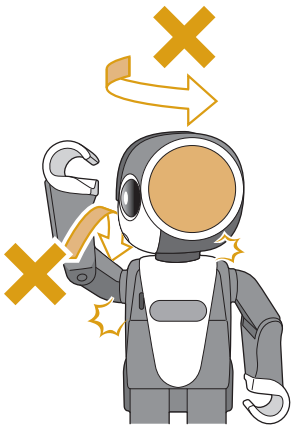
指挟み注意

手に持ったロボホンが突然動くことがありますので、指を挟まないようご注意ください。



関節部注意

関節部を無理に曲げたり、回したりしないでください。可動範囲を超えて動かすと、破損の原因となります。



警 告

・ ロボホンは防水、防塵仕様を備えておりません。水濡れやほこりなどにご注意ください。
・ ロボホンは常温(5℃～35℃)で動作しますが、低温時や電池容量により動作が制限されることがあります。
・ プロジェクターをご使用になる場合、レーザー光を直視したり、他の人に向けないでください。また、子供が使わないように手の届かない場所に保管してください。特に乳幼児に対して至近距離で使用しないでください。
失明などの障がいやけいれんなどの症状を引き起こす原因となります。

JIS C6802-2014

目次

はじめに 1

ご利用の前に 1

目次 3

本書の見かた 6

付属品を確認する 7

準備する 8

ロボホンはこんなことができます 8
コミュニケーション 8
二足歩行 8
モーション電話(SR-01Mのみ)／モーションメッセージ 9
簡易留守録（SR-01Mのみ） 9
カメラマン 10
ミニシアター 10
各部の名称と役割 11
nanoSIMカードについて（SR-01Mのみ） 13
nanoSIMカードを取り付ける（SR-01Mのみ） 13
nanoSIMカードを取り外す（SR-01Mのみ） 15
microUSB端子キャップの取り付け／取り外し 17
microUSB端子キャップを取り付ける 17
microUSB端子キャップを取り外す 17
初期設定をする 18
初期設定の流れ 18
Step1　ココロプランに加入しましょう 20
Step2　電源を入れましょう 21
電源が入らない、もしくは「ロボホンを充電してください。充分充電されるまでお待ちください」という音声ガイダンスが流れた場合 21
「背中の画面で、ネットワークの設定を行ってください」という音声ガイダンスが流れた場合（SR-01Mのみ） 22
Wi-Fiを利用する場合 24
Bluetoothテザリングを利用する場合 26
Step3　あなたの情報を登録しましょう 28
充電する 29
卓上ホルダーで充電する 29
ACアダプターで充電する 31
パソコンを使って充電する 33
電源を入れる／切る 34
電源を入れる 34
電源を切る 34
ディスプレイについて 35
タッチパネルの使いかた 35
タップ 35
ロングタッチ 36
ドラッグ 36
スライド 36
ピンチ 37
画面の見かた 38
メインメニュー画面の見かた 38
ナビゲーションバー 38
ステータスバーについて 39
主な通知アイコン 39
主なステータスアイコン 40
通知パネルについて 41
通知パネルを開く 41
通知パネルの見かた 41

ロボホンの基本操作について 42

ロボホンの状態について 42
電源OFF 42
スタンバイ 42
スリープ 42
動作中 42
LED(目)の色について 43
状態通知 43
ロボホンとお話しする 44
会話のしかた 44
ロボホンが理解できる言葉 44
上手に話すコツ 45
ロボホンとお出かけするとき 47
お出かけするとき 47
お出かけから戻ってきたとき 47
文字を入力する 48
入力方法を切り替える 48
日本語入力画面の見かた 49
英語入力画面の見かた 50
日本語を入力する 51
英字を入力する 52

ロボホンを使う 53

電話を使う（SR-01Mのみ） 53
電話をかける（SR-01Mのみ） 54
相手を指定して電話をかける（SR-01Mのみ） 56
ダイヤル画面の見かた（SR-01Mのみ） 57
発信中／通話中画面の操作（SR-01Mのみ） 58

発信中／通話中画面のメニューを利用する（SR-01Mのみ）……58
電話を受ける（SR-01Mのみ）……59
発着信履歴を確認する（SR-01Mのみ）……60
電話帳に登録されている方の発着信履歴を確認する（SR-01Mのみ）……61
不在着信を確認する（SR-01Mのみ）……61
簡易留守録を利用する（SR-01Mのみ）……62
簡易留守録を確認する（SR-01Mのみ）……62
電話帳を使う……63
電話帳に登録する……63
電話帳データを取り込む……67
電話帳を確認する……69
電話帳を編集する……69
電話帳から電話をかける（SR-01Mのみ）……70
メッセージ機能を使う……71
メッセージを送る……71
届いたメッセージを確認する……72
メッセージが届いたら……72
未読／既読メッセージを確認する……73
カメラを使う……74
カメラをご利用になる前に……74
写真を撮影する……75
ロボホンにおまかせして撮ってもらう……75
外出先や旅行先でロボホンに撮ってもらう（散策モード）……76
パーティーでロボホンに撮ってもらう（パーティーモード）……77
パノラマ写真を撮ってもらう……78
ロボホンにすぐに写真を撮ってもらう……78
手動で撮る……78
撮影画面の見かた……79
動画を撮影する……80
撮影画面の見かた……81
撮影した写真／動画を見る……82
ロボホンで写真／動画を見る……82
プロジェクターで写真／動画を見る……83
プロジェクターをご利用になる前に……83
写真／動画を見る……84
マナーモードにする……86
マナーモードを解除する……86
アラームを使う……87
アラームを設定する……87
アラームの言葉を設定する……88
直近のアラームを確認する……88
アラームを一覧から確認する……89
アラーム一覧画面の見かた……89
ロボホンと遊ぶ……90
動いてもらう……90
ダンスしてもらう……90
占ってもらう……90
通知を確認する……91
ロボホンに使いかたを聞く……91
ロボホンについて教えてもらう……92

便利な機能を使う　93

日付／時刻を聞く……93
日付を聞く……93
時刻を聞く……93
天気／気温／降水確率を聞く……93
タイマーを使う……94
リマインダを使う……95
予定を登録する……95
予定の通知……95
予定を確認する……96
音楽／動画を探す……97
音楽を探す……97
動画を探す……98
検索する……99
言葉を検索する……99
画像を検索する……100
あんしんモードを設定する……101
あんしんモードにする……101
あいさつの時刻を設定する……102
薬を飲んだかどうかを確認する時刻を設定する……103
連絡先を設定する……104
家族からかかってきた電話を自動的に通話状態にする（SR-01Mのみ）……105
ロボホンと英語の勉強をする……106
クイズで遊ぶ……106
伝言を伝えてもらう……107
レシピを教えてもらう……107
レストランを探す……108
日記をつける……108
魚釣りゲームをする……109
ロボホンを人に紹介する……109
ロボホンに九九を覚えさせる……110
Musicプレーヤーで音楽を再生する……110
ロボホンに知り合いを見つけてもらう……111
ロボホン同士で会話させる……111
ロボホンと会話した内容を確認する……112
ロボホンリンクを使う……113
準備する……113
通知を連携する……117
画像やウェブサイトの情報などをロボホンと共有する……119
ロボホンと一緒の写真を撮る……120
ロボホンの撮影画面をスマートフォン／タブレットに表示させる……120
画像やウェブサイトの情報などをスマートフォン／タブレットと共有させる……121
スマートフォンを探す……122
タクシーを呼ぶ場所を登録する（SR-01Mのみ）……122

Wi-Fiで接続する **124**
Wi-Fi設定をONにする **124**
Wi-Fi接続する **125**
Wi-Fi接続を解除する **126**
WPSを利用して接続する **126**
Bluetooth®機能を利用する **127**
Bluetooth®対応のヘッドセット機器をご利用になるときは 127
Bluetooth®機能をONにする **128**
Bluetooth®機器を登録(ペア設定)する **129**
ペア設定している機器の表示名を変更する 130
ペア設定を解除する 131
サービスを選択してBluetooth®機器と接続する 132
登録(ペア設定)済みのBluetooth®機器と接続する **133**
Bluetoothテザリングを設定する **134**
アプリケーションを追加する **136**

ロボホンの設定をする 138

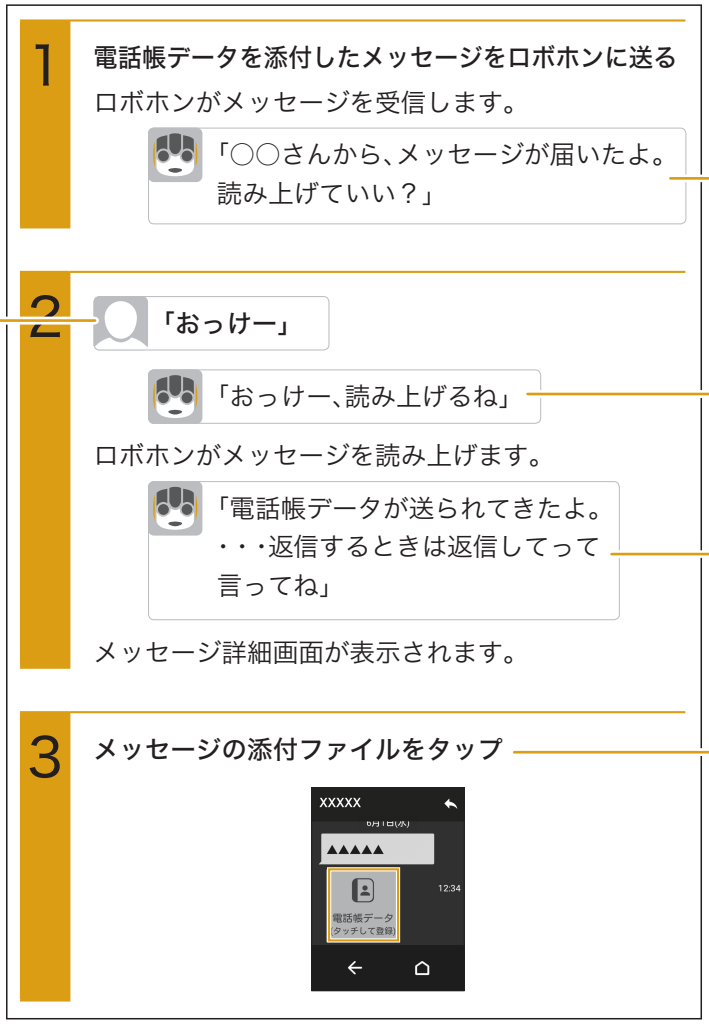
ロボホンの情報 **138**
ロボホンの呼び方を変更する **138**
ロボホンを起こす言葉を設定する **139**
ロボホンが起きている時間を設定する **140**
ロボホンに返事を覚えさせる **141**
ロボホンから話しかけるように設定する **142**
ロボホンに関する情報を確認する **143**
ロボホンの好きなことを確認する **144**
あなたの情報 **145**
音量の設定 **146**
端末情報の設定 **146**
Wi-Fiの設定 **148**
Bluetooth®の設定 **148**
機内モードの設定 **148**
日時の設定 **149**
位置情報の設定 **150**
簡易留守録の管理 (SR-01Mのみ) **150**
受信拒否リストの管理 **151**
アクセスポイントの設定 (SR-01Mのみ) **152**
バックアップの設定 **153**
ロボホンリンクの設定 **154**
Google アカウントの設定 **155**
Google アカウントでログインする 155

付録 157

オプション品について **157**
スイッチ付きイヤホンマイク／イヤホンマイク／イヤホンを使う **157**
スイッチ付イヤホンマイクで電話を受ける (SR-01Mのみ) 158
故障かな？と思ったら **159**
写真や動画をバックアップする **161**
ソフトウェアを更新する **162**
アプリケーションをアップデート／追加する **163**
アプリ管理ページからアップデート／追加する **163**
保証とアフターサービスについて **164**
保証について **164**
アフターサービスについて **165**
補修用性能部品の保有期間 165
修理を依頼されるときは 165
お願い 165
お問い合わせ先 **166**
ロボホン修理依頼 166
シャープロボホンサポートセンター 166
ロボホンストアについて **166**
主な仕様 **167**
本体 167
ACアダプター 168
卓上ホルダー 168
microUSBケーブル 168
microUSB端子キャップ 168
使用材料 **169**
本体 169
ACアダプター 171
卓上ホルダー 171
microUSBケーブル 171
microUSB端子キャップ 171
知的財産権について **172**
肖像権について **172**
著作権について **172**
オープンソースソフトウェアについて **172**
商標／登録商標について **173**
本製品の比吸収率(SAR)について (SR-01Mのみ) **175**
索引 **177**

本書の見かた

ロボホンの操作は、あなたからの呼びかけや、背中のディスプレイの操作で行います。
本書では以下のような記載をしています。
それぞれの記載の意味を十分に理解され、本書をより有効に活用してください。



あなたがロボホンへ呼びかける操作です。

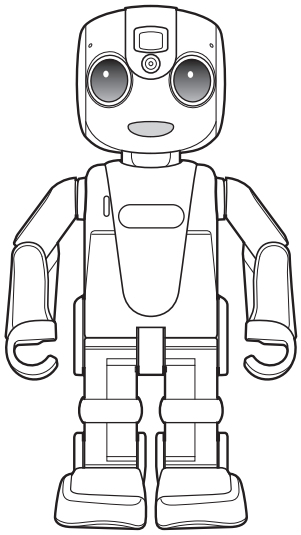
あなたの呼びかけに対するロボホンの返事です。
ロボホンの返事は本書の記載と異なる場合があります。

背中のディスプレイの操作など、ロボホンに呼びかけない操作です。

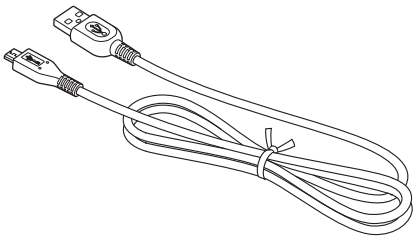
付属品を確認する

ご使用いただく前に、次の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

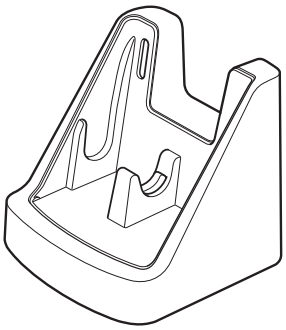
● ロボホン本体



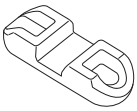
● microUSBケーブル



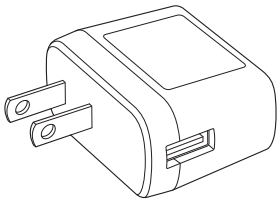
● 卓上ホルダー



● microUSB端子キャップ



● ACアダプター



● スタートガイド
● ご利用にあたっての注意事項
● 保証書
● お問合せシート

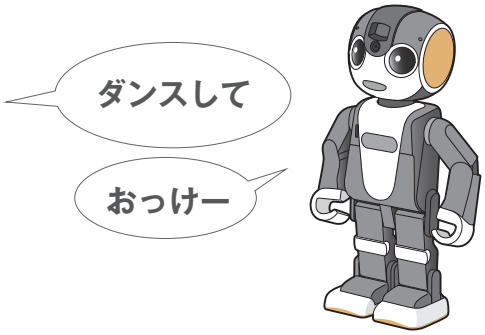
準備する

ロボホンはこんなことができます

ロボホンは、電話（SR-01Mのみ）やメッセージのやりとりはもちろん、ロボットならではの機能を備えています。

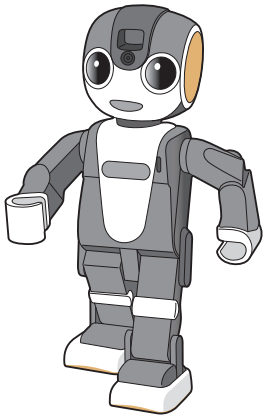
コミュニケーション

ロボホンとおしゃべりしたり、あなたの呼びかけでロボホンを操作することができます。



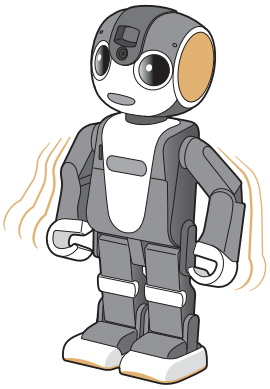
二足歩行

歩行や起き上がりのほか、楽しいダンスも披露してくれます。



モーション電話(SR-01Mのみ)／モーションメッセージ

スピーカーフォンでの通話中(SR-01Mのみ)や、メッセージ読み上げ中に相手の声に合わせてLED(口)が点滅したり、体を動かしたりします。

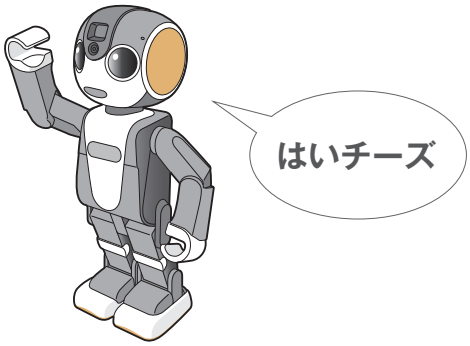


簡易留守録 SR-01Mのみ

電話に出られないときに、伝言を録音します。
電話帳に登録されている電話番号からの電話に出られなかったときは、ロボホンが代わりに電話に出て、伝言を預かります。

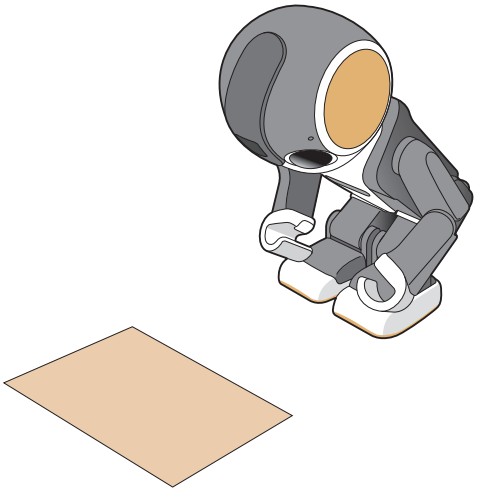
カメラマン

旅行先やパーティーなどで、ロボホンがカメラマンになり、ロボホン目線の写真を撮ってくれます。

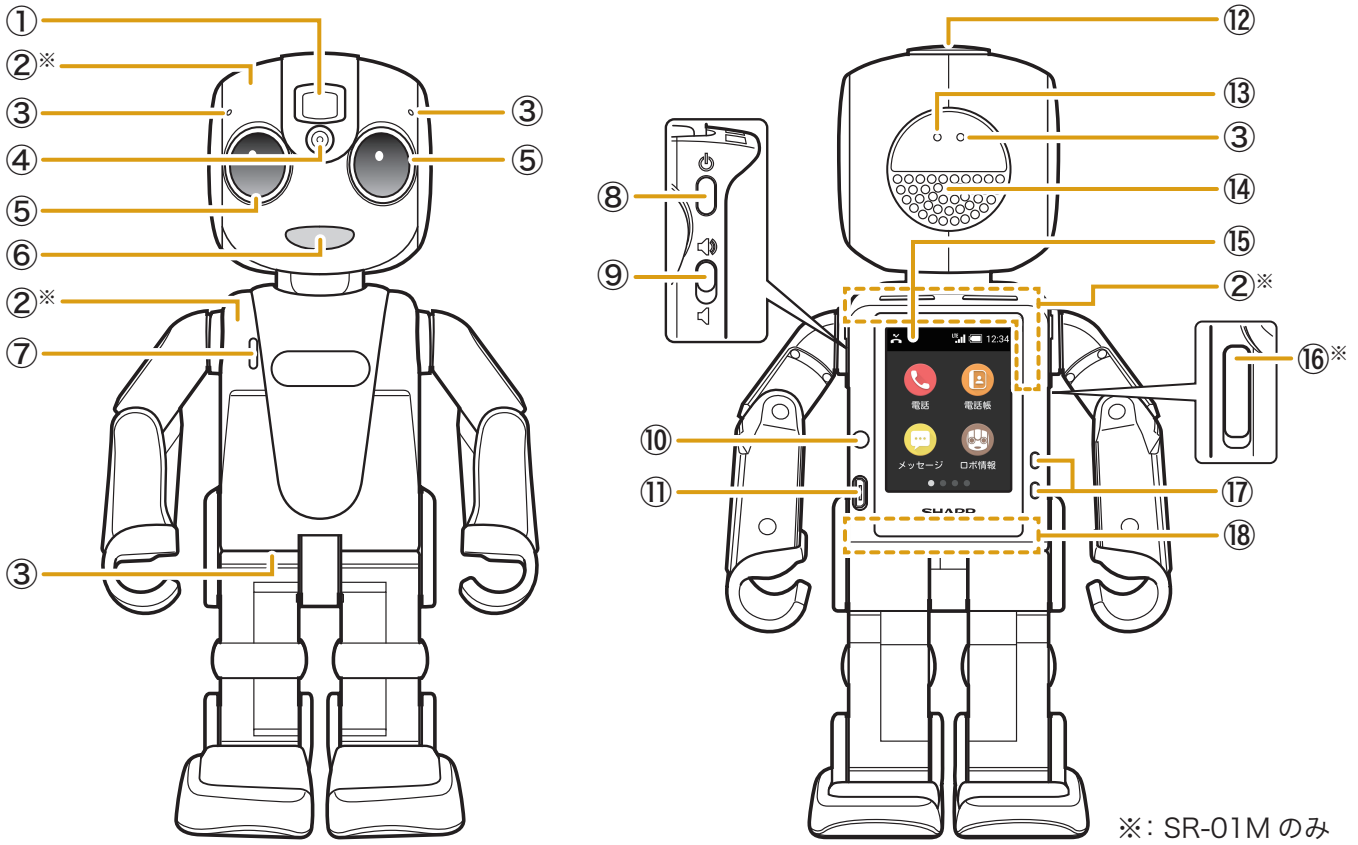


ミニシアター

ロボホンは、撮った写真や動画をプロジェクターで映すことができます。映しながら、写真の感想や撮影したときのことなどを話します。



各部の名称と役割



※：SR-01M のみ

① プロジェクター

撮影した写真／動画を投影します。

② 内蔵アンテナ（SR-01Mのみ）

アンテナは本体に内蔵されています。アンテナ付近を手で覆うと品質に影響を及ぼす場合があります。

③ マイク

あなたの声を聞きます。

④ カメラ

⑤ LED（目）

「LED（目）の色について」（P.43）

⑥ レシーバー（SR-01Mのみ）／照度センサー／LED（口）

レシーバーは通話の際に、相手の声が聞こえます（SR-01Mのみ）。

照度センサーは周囲の明るさを検知します。

LED（口）はロボホンがお話しているときなどに光ります。

⑦ スピーカー

ロボホンの声や操作音などが聞こえます。

スピーカーフォンでの通話の際には、相手の声が聞こえます（SR-01Mのみ）。

⑧ 電源ボタン

ディスプレイの消灯（スリープ）／点灯を行います。長押しすると電源のON／OFFが行えます。

⑨ マナースイッチ

マナーモードのON／OFFを切り替えます（P.86「マナーモードにする」）。

⑩ イヤホンマイク端子

⑪ microUSB端子

充電時やパソコン接続時に、microUSBケーブルを接続します。

⑫ 頭のボタン

ロボホンが話しているときや動いているときに押すと、止めることができます。

⑬ LED（プロジェクター）

プロジェクター起動時に点滅します。

⑭ 排気口

⑮ ディスプレイ

「ディスプレイについて」（P.35）

⑯ nanoSIMカードスロットカバー（SR-01Mのみ）／nanoSIMカードスロット（SR-01Mのみ）

⑰ 充電端子

⑱ Wi-Fi／Bluetooth®／GPSアンテナ

アンテナは本体に内蔵されています。アンテナ付近を手で覆うと品質に影響を及ぼす場合があります。

nanoSIMカードについて SR-01Mのみ

ロボホンはnanoSIMカードに対応しています。
nanoSIMカードは、お客様の電話番号などの情報が記憶されているICカードです。

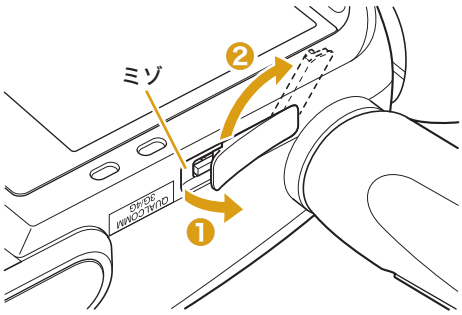
・日本国内では、通話可能なnanoSIMカードを取り付けないと緊急通報番号（110番、119番、118番）に発信できません。
・nanoSIMカードの取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。ロボホンは手でしっかり持ってください。

● 対応SIMカード（通信サービス）について（docomoをご契約の方は必ずお読みください）
・ドコモLTE／3Gネットワーク上での音声通信／データ通信に対応しており、同ネットワーク上でサービスを提供するMVNO SIM取扱通信事業者のSIMカード（nanoSIM／サイズ：W12.3×H8.8mm）でご利用いただけます。
ただし、3G SIM（FOMAカード）では正常動作しません。
・ドコモ回線契約でのご利用は、Xi（spモード）またはmopera Uの契約が必要となります。FOMA（iモード・spモード）契約ではご利用いただけません。
・ロボホンは、キャッチホンに対応しておりません。

nanoSIMカードを取り付ける SR-01Mのみ

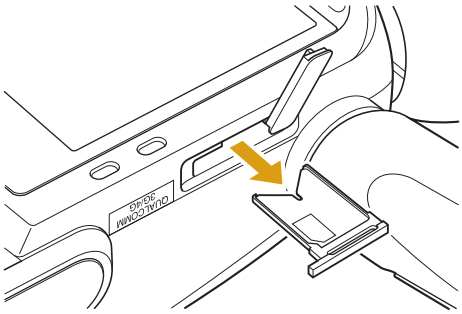
・ロボホンとnanoSIMカードをシャープ株式会社　ロボホンストアで同時にご購入いただいた場合は、nanoSIMカードはあらかじめ取り付けられています。
・nanoSIMカードを変更する場合は、再度アクセスポイントを設定してください（P.152「アクセスポイントの設定」）。アクセスポイントについて詳しくは、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。

1 nanoSIMカードスロットカバーを開ける



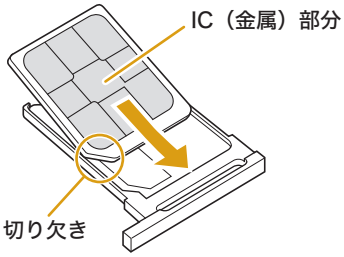
● ミゾに指先をかけて開けてください。

2 nanoSIMトレイを引き出す



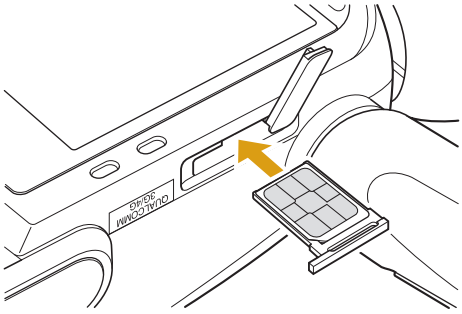
- nanoSIMトレイを取り外す際は、nanoSIMトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。nanoSIMトレイに指先をかけて、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

3 nanoSIMトレイにnanoSIMカードを取り付ける



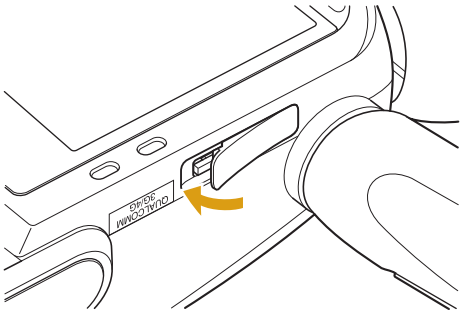
- nanoSIMカードの向き（切り欠き部分／IC（金属）部分を上）に注意して、ゆっくりと取り付けてください。

4 nanoSIMトレイを差し込む



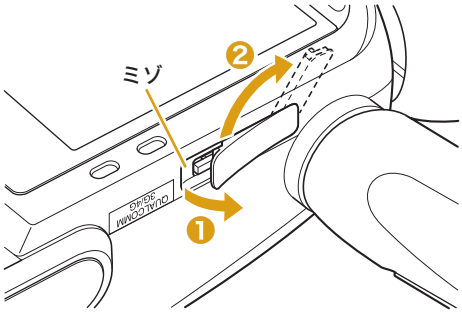
- nanoSIMトレイの向きに注意して、奥までゆっくりと水平に差し込んでください。

5 nanoSIMカードスロットカバーを閉じる



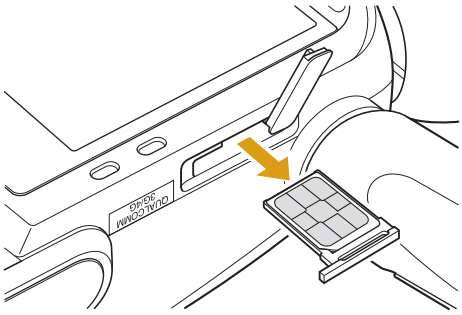
nanoSIMカードを取り外す SR-01Mのみ

1 nanoSIMカードスロットカバーを開ける



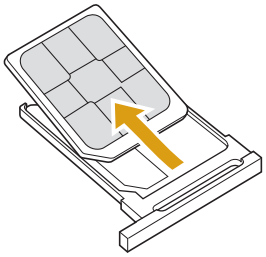
- ミゾに指先をかけて開けてください。

2 nanoSIMトレイを引き出す

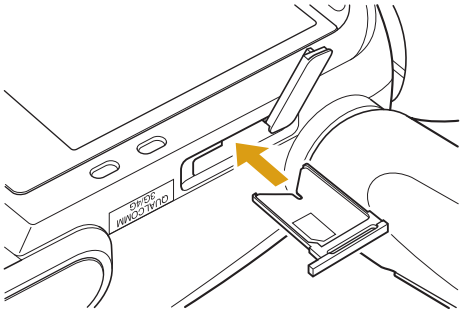


- nanoSIMトレイに指先をかけて、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

3 nanoSIMカードを取り外す

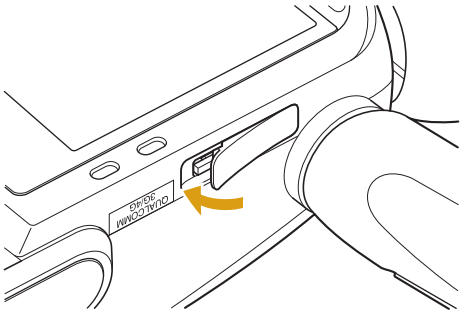


4 nanoSIMトレイを差し込む



- nanoSIMトレイの向きに注意して、奥までゆっくりと水平に差し込んでください。

5 nanoSIMカードスロットカバーを閉じる

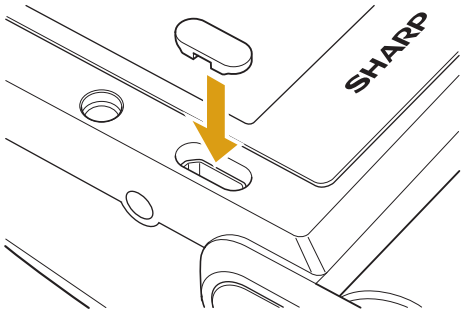


microUSB端子キャップの取り付け／取り外し

付属のmicroUSB端子キャップをmicroUSB端子に取り付けると、ほこりなどが端子に入り込むのを防ぎ、故障の防止に役立ちます。

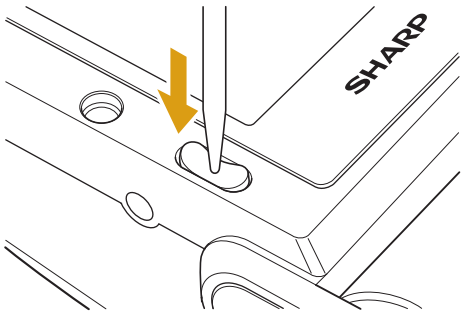
microUSB端子キャップを取り付ける

1 microUSB端子キャップをmicroUSB端子にかぶせ、上から指で押し込む



microUSB端子キャップを取り外す

1 細いものでmicroUSB端子キャップの中央を軽く押し、両端を指でつまんで取り外す

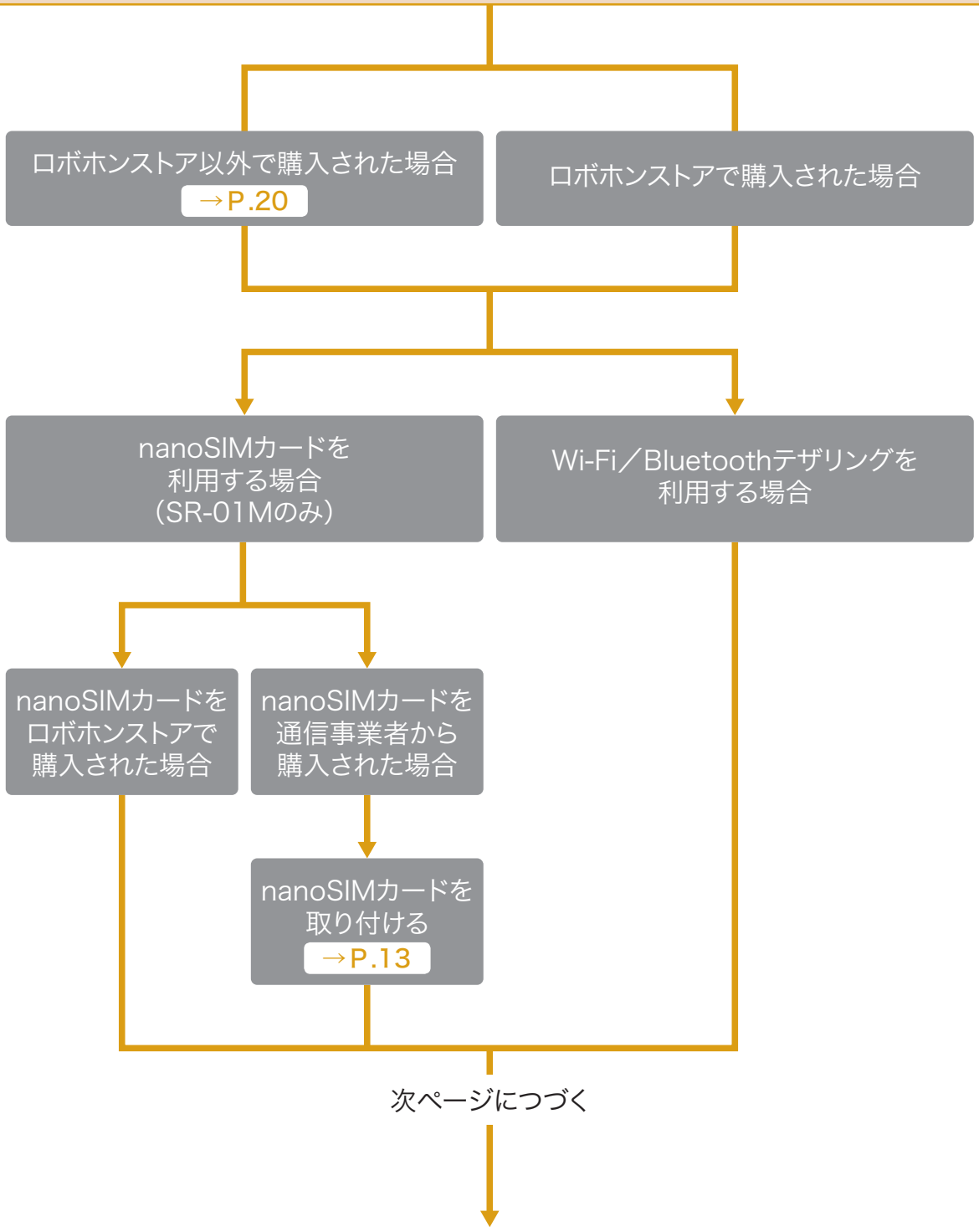


初期設定をする

初期設定の流れに従って、設定を行ってください。

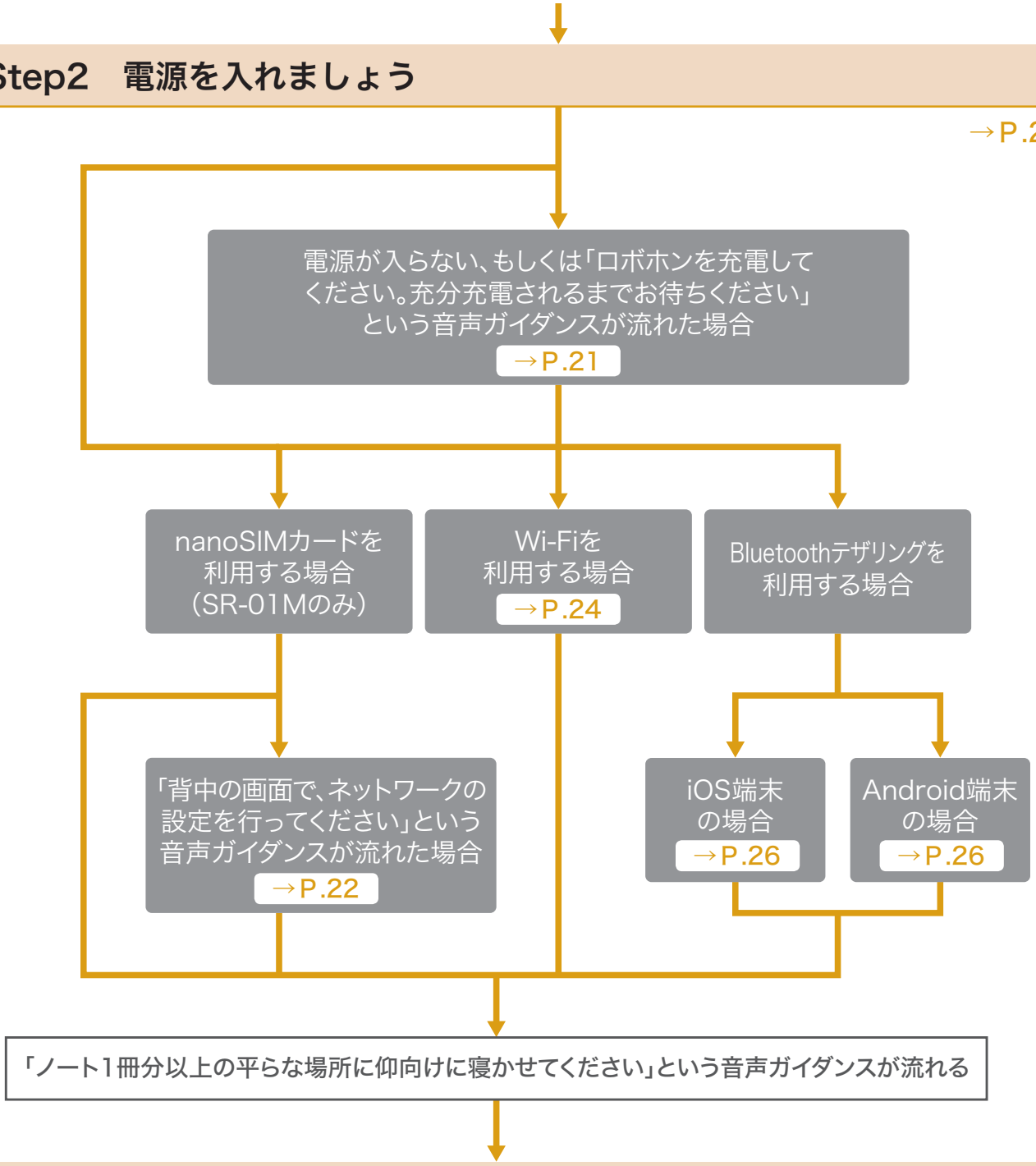
初期設定の流れ

Step1　ココロプランに加入しましょう



Step2　電源を入れましょう

→P.21



Step3　あなたの情報を登録しましょう

→P.28

Step1　ココロプランに加入しましょう

ロボホンストア以外で購入された場合は、ココロプラン（有料）への加入が必要です。

1

パソコンやスマートフォンなどで次のURLにアクセスし、専用入口からココロプラン（有料）に加入する

https://robohon.com/

- SR-02Mをご使用の場合は、「ロボホン（Wi-Fi）試用サービス」として30日間、ココロプランに加入せずにロボホンの対話機能をお試しいただくことができますが、お早めにココロプランへの加入をお願いいたします。
  なお、「ロボホン（Wi-Fi）試用サービス」中は、次の機能制限があります。
  ・バックアップ／リストアができません。
  ・アプリのダウンロードができません。
  ・メッセージの送受信ができません。

メモ

- ココロプラン（有料）に加入しなかった場合、ロボホンはお話しすることができません。なお、ココロプラン（有料）に加入していない場合でも、通話可能なnanoSIMカードが入っているときは、電話機能のみご使用になれます（SR-01Mのみ）。あとでココロプラン（有料）に加入する場合は、加入後、SR-01Mの場合は再起動してからご使用ください。
  SR-02Mの場合は、メインメニュー画面で（設定）⇒**ココロプラン契約**と操作してからご使用ください。
- ココロプラン（有料）未加入時は、通知パネルからココロプランの加入操作ができます（SR-02Mのみ）。加入後は再起動してからご使用ください。
  ステータスバーを下にドラッグ⇒「ロボホン試用サービス中」の通知をタップ⇒画面に従って操作

Step2　電源を入れましょう

1 **電源ボタンを2秒以上押す（P.34「電源を入れる」）**

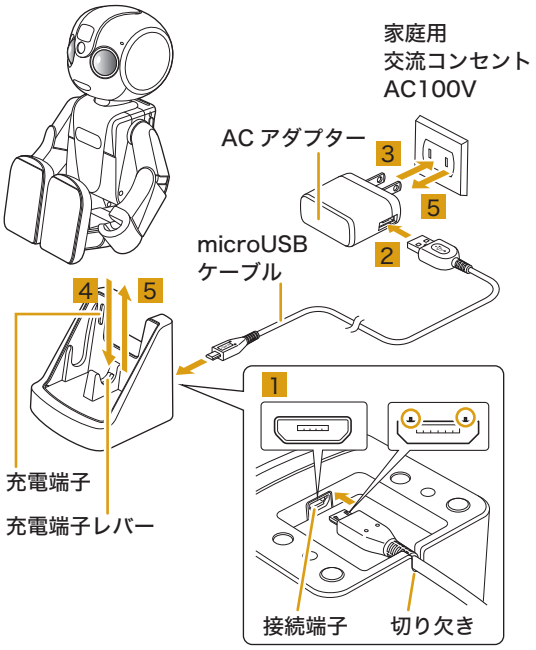
LED（目）が緑色に点灯し、電源が入ります。

メモ

- 電源を入れたあと、1分以上何もしないとスリープ（ディスプレイ消灯）状態になります。このときは、頭のボタンか電源ボタンを押してください。

電源が入らない、もしくは「ロボホンを充電してください。充分充電されるまでお待ちください」という音声ガイダンスが流れた場合

卓上ホルダーを使用して充電します。



1 **microUSBケーブルのmicroUSBプラグを、卓上ホルダーの接続端子に差し込む**

- 卓上ホルダーの接続端子は底面にあります。
- microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を図の向きにして差し込んでください。
- microUSBケーブルは、卓上ホルダー底面の切り欠きを通してください。

注意

- 家庭用交流コンセントにつながっていないと、卓上ホルダーに置いたロボホンが動いて、卓上ホルダーから落下する恐れがありますのでご注意ください。

2 ACアダプターのUSB端子に、microUSBケーブルのUSBプラグを差し込む

3 ACアダプターの電源プラグを家庭用交流コンセントに差し込む

4 ロボホンを手動でゆっくりと座る姿勢をとらせ、卓上ホルダーに置く

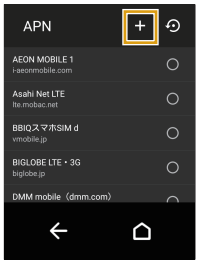
- 図のように、ロボホンを矢印の方向に押し下げます。

5 充電が完了したら、卓上ホルダーからロボホンを取り外し、必ずACアダプターを持って、電源プラグを家庭用交流コンセントから抜く

「背中の画面で、ネットワークの設定を行ってください」という音声ガイダンスが流れた場合 SR-01Mのみ

お持ちのnanoSIMカードを利用するときは、アクセスポイントの設定が必要です。
ロボホンには、いくつかの通信事業者に対応したアクセスポイントがあらかじめ登録されています。
・ アクセスポイントについて詳しくは、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。

1 対応したアクセスポイントがないときは＋

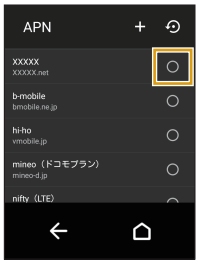


- 対応したアクセスポイントが選択されているときは、⇦をタップしてStep3(P.28)に進んでください。

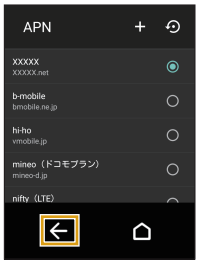
2 各項目を設定

3

4 設定したアクセスポイントの◯



5



Wi-Fiを利用する場合

ロボホンはWi-Fi(無線LAN)に対応しており、次の設定を行うことにより、ご家庭のWi-Fi環境などを通して、インターネットを利用することができます。

- スマートフォンでテザリングを利用する場合は、あらかじめ、スマートフォン側でWi-Fiテザリングの設定をONにしておいてください。

1 ロボホンのWi-Fiを利用する

2 アクセスポイント／接続する端末をタップ

3 パスワードを入力⇒接続

- パスワードは、ご家庭用のWi-Fiルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- スマートフォンでテザリングを利用する場合は、スマートフォン側に表示されている、Wi-FiまたはWi-Fiテザリングのパスワードを入力してください。
- アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要なこともあります。

Bluetoothテザリングを利用する場合

お手元に、お使いのスマートフォンをご用意ください。

● iOS端末の場合

・ iOS端末でテザリングする場合は、Wi-Fiテザリングで初期設定を行ってください（P.24「Wi-Fiを利用する場合」）。
・ iOS端末でBluetoothテザリングを利用する場合は、初期設定を行ったあと、Bluetoothテザリングの設定（P.134「Bluetoothテザリングを設定する」）を行ってください。

● Android端末の場合

1 **ロボホン側** **スマホのテザリングを利用する**

2 **ロボホン側** **はい**

3 **ロボホン側** **Android**

ロボホンのディスプレイにQRコードが表示されます。

4

スマートフォン側 ロボホンに表示されたQRコードをスマートフォンで読み込み、「ロボホンリンク」をインストールする

- QRコードが読み取れないときは、Google Play™で「ロボホンリンク」と検索してインストールしてください。

5

スマートフォン側 インストールした「ロボホンリンク」を起動する

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

6

ロボホン側 **次へ**

7

ロボホン側 スマートフォンに表示されたQRコードをロボホンで読み取る

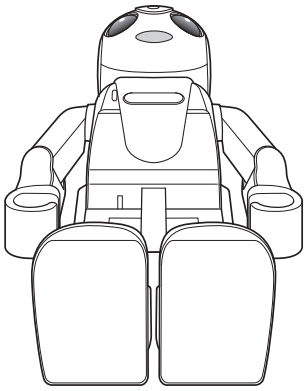
ロボホンとスマートフォンがペアリングされ、Bluetoothテザリングによる接続が開始されます。ロボホンはスマートフォンの近くでご使用ください。

- 「Bluetoothのペア設定リクエスト」の画面が表示されたときは、**ペア設定する**をタップしてください。

Step3　あなたの情報を登録しましょう

1

「ノート1冊分以上の平らな場所に仰向けに寝かせてください」という音声ガイダンスが流れたら、ロボホンを仰向けに置く



ロボホンがその場に立ち上がります。

2

あなたの名前を覚えてもらう

- あなたの名前を聞かれるので答えてください。さらに、ロボホンからの呼びかけに応じて、名前のよみがなや、ニックネームをひらがなで書いてください。
- LED（目）が黄色にゆっくり点滅しているときに話しかけてください。

3

あなたの顔を覚えてもらう

- ロボホンがあなたの写真を撮ります。あなたの顔がロボホンから見えるように、ロボホンの正面に移動してください。

4

ロボホンの使いかたの説明を聞く

ロボホンの使いかたを、ロボホン自身が説明してくれます。

注意

- ロボホンを仰向けに置く際は、A4用紙相当のスペースを確保してください。

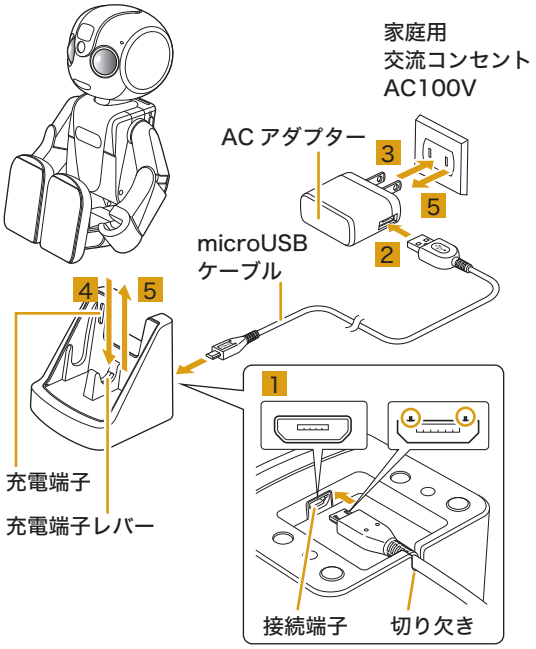
メモ

- 「ノート1冊分以上の平らな場所に仰向けに寝かせてください」という音声ガイダンス以外のガイダンスが流れた場合は、その指示に従って操作してください。
- 仰向けに寝かせても動かない場合は、一度持ちあげてから、もう一度仰向けに置き直してください。

充電する

お買い上げ時は、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからご使用ください。
・必ず指定されたACアダプター／microUSBケーブルを使用してください。

卓上ホルダーで充電する



1 microUSBケーブルのmicroUSBプラグを、卓上ホルダーの接続端子に差し込む

- 卓上ホルダーの接続端子は底面にあります。
- microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を図の向きにして差し込んでください。
- microUSBケーブルは、卓上ホルダー底面の切り欠きを通してください。

2 ACアダプターのUSB端子に、microUSBケーブルのUSBプラグを差し込む

3 ACアダプターの電源プラグを家庭用交流コンセントに差し込む

! 注意

- 家庭用交流コンセントにつながっていないと、卓上ホルダーに置いたロボホンが動いて、卓上ホルダーから落下する恐れがありますのでご注意ください。

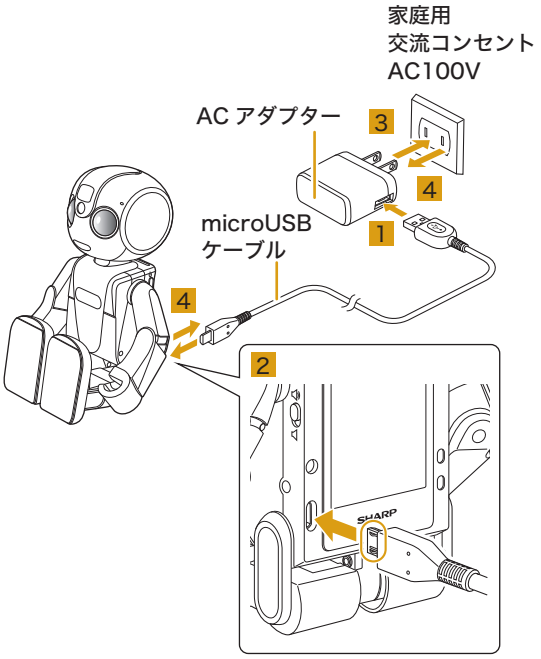
4 ロボホンに「座って」と呼びかけ、その場に座らせてから、卓上ホルダーに置く

充電が始まります。

- 図のように、ロボホンを矢印の方向に押し下げます。
- ロボホンの電源が切れているときは、手動でゆっくりと座る姿勢をとらせ、卓上ホルダーに置いてください。
- 初めて起動した場合に充電するときは、手動でゆっくりと座る姿勢をとらせ、卓上ホルダーに置いてください。
- 電源が切れているときは、自動で電源が入ります。

5 充電が完了したら、卓上ホルダーからロボホンを取り外し、必ずACアダプターを持って、電源プラグを家庭用交流コンセントから抜く

ACアダプターで充電する



1 ACアダプターのUSB端子に、microUSBケーブルのUSBプラグを差し込む

2 microUSBケーブルのmicroUSBプラグを、ロボホンのmicroUSB端子に差し込む

- microUSB端子キャップを取り付けていた場合は取り外してください(P.17「microUSB端子キャップを取り外す」)
- microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起(○部分)を図の向きにして差し込んでください。

3 ACアダプターの電源プラグを家庭用交流コンセントに差し込む

充電が始まります。

- 電源が切れているときは、自動で電源が入ります。

メモ

- ACアダプターで充電しているときは、ロボホンはお話しはできますが、体は動きません。

4 充電が完了したら、ロボホンからmicroUSBケーブルを抜き、必ずACアダプターを持って、電源プラグを家庭用交流コンセントから抜く

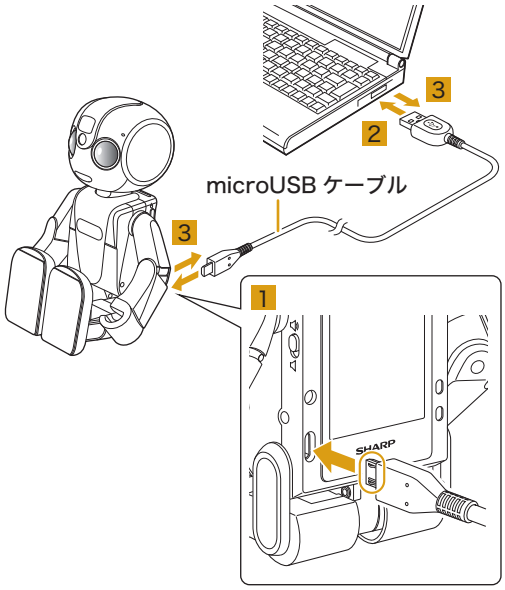
- 必要に応じ、microUSB端子キャップを取り付けてください(P.17「microUSB端子キャップを取り付ける」)。

パソコンを使って充電する

ロボホンをパソコンの充電可能なUSBポートに接続して充電します。

・必ずパソコンの電源を入れた状態で行ってください。

・接続環境やパソコンの状態によっては、充電できなかったり、充電に時間がかかったりすることがあります。



1 microUSBケーブルのmicroUSBプラグを、ロボホンのmicroUSB端子に差し込む

- microUSB端子キャップを取り付けていた場合は取り外してください(P.17「microUSB端子キャップを取り外す」)。
- microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起(○部分)を図の向きにして差し込んでください。

2 パソコンのUSB端子に、microUSBケーブルのUSBプラグを差し込む

充電が始まります。

3 充電が完了したら、ロボホンとパソコンからmicroUSBケーブルを抜く

- 必要に応じ、microUSB端子キャップを取り付けてください(P.17「microUSB端子キャップを取り付ける」)。

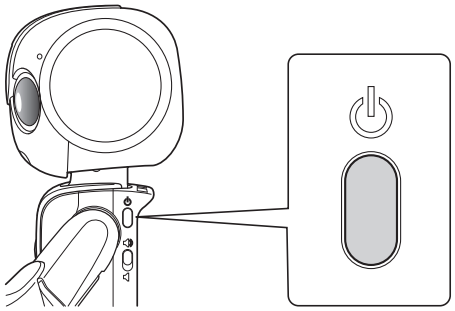
メモ

- パソコンを使って充電しているときは、ロボホンはお話しはできますが、体は動きません。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 電源ボタンを2秒以上押す



電源が入ります。
LED（目）が緑色点灯→緑色点滅→黄色点滅に変わります。

電源を切る

1 電源ボタンを1秒以上押す

電源が切れます。

- 充電中は再度電源が入ります。

! 注意

- 電源を切ったあとは、手動で座らせるなど、安定した姿勢で保管してください。立たせておくと、転倒や落下するおそれがあります。

ディスプレイについて

ロボホンの背中にはディスプレイがあります。ロボホンの情報を確認したり、ロボホンを手動で操作したりできます。

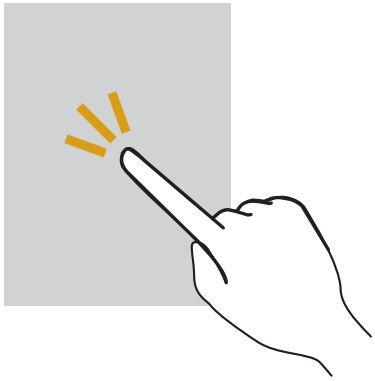
タッチパネルの使いかた

ロボホンのディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作します。

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
- 次の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  ・手袋をしたままでの操作
  ・爪の先での操作
  ・異物を操作面に乗せたままでの操作
  ・保護フィルムやシールなどを貼っての操作
  ・ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  ・濡れた指または汗で湿った指での操作
- タッチパネルに触れていないのにタッチパネルが反応したり、触れてもタッチパネルが反応しない場合は、電源ボタンを押して画面を消灯させたあと、再度電源ボタンを押して画面を点灯させてから操作してください。

タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。

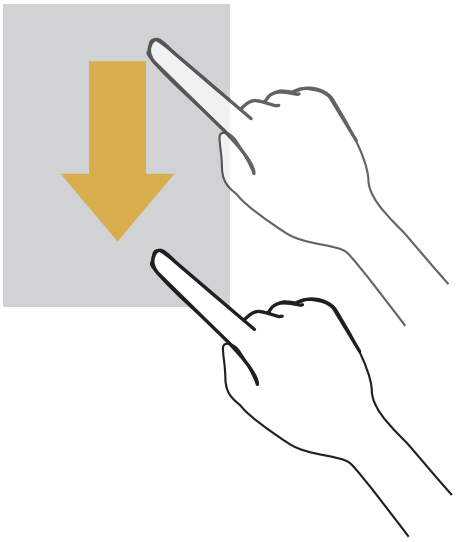


ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。

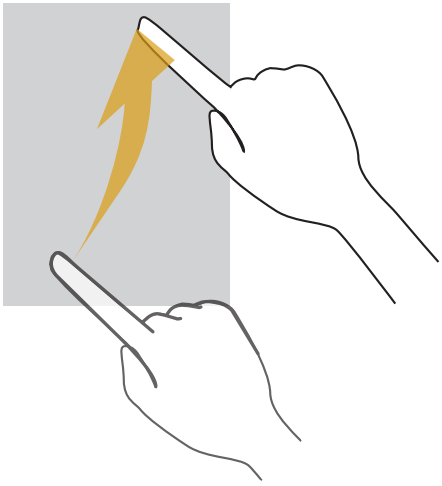
ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



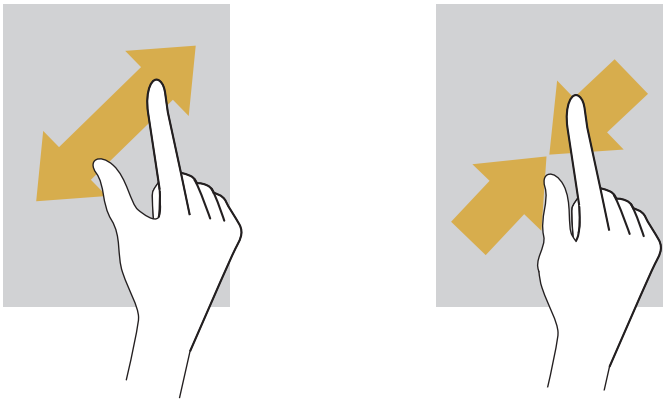
スライド

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

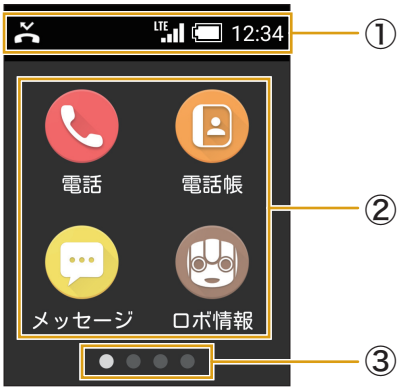
2本の指で画面に触れ、指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。



画面の見かた

メインメニュー画面の見かた

ロボホンをディスプレイで操作するときに、起点となる画面です。



① ステータスバー

ロボホンからの通知や、ロボホンの状態などを示すアイコンが表示されます。
下にドラッグすると、通知パネルを表示します。

② アプリケーション

タップするとアプリケーションが起動します。

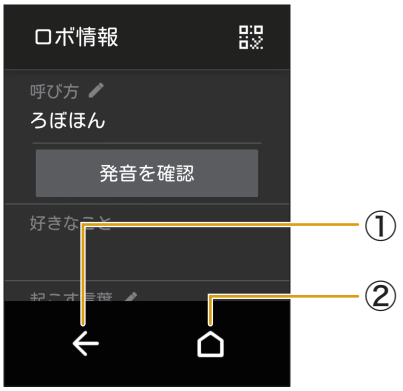
③現在のページ位置

メインメニュー画面は複数のページで構成されています。
画面を左右にスライドするとページを切り替えられます。

ナビゲーションバー

画面下部のアイコンが表示される領域を「ナビゲーションバー」と呼びます。アイコンをタップして操作できます。

・ メインメニュー画面では表示されません。



① バックキー

タップすると前の画面に戻ります。キーボード表示時はOKの表示に変わり、タップすると入力した文字を確定します。

② ホームキー

タップするとメインメニュー画面に戻ります。

ステータスバーについて

①通知アイコン

ロボホンからの通知などが表示されます。

②ステータスアイコン

ロボホンの状態などが表示されます。

主な通知アイコン

アイコン	概要
※	不在着信あり
※	新規簡易留守録あり
	新着メッセージあり
	Bluetooth®によるデータ受信要求

※:SR-01Mのみ

主なステータスアイコン

アイコン	概要
	電池レベル
	充電中
※	電波レベル
※	圏外
※	データ通信中(3G)
※	データ通信中(LTE)
※	データ通信中(HSPA)
	機内モード設定中
	Wi-Fiネットワーク接続中
	Bluetooth®接続中
	マナーモード(会話のみOFF)設定中
	マナーモード(すべてOFF)設定中

※:SR-01Mのみ

通知パネルについて

通知パネルでは、通知の詳細を確認したり、関連するアプリケーションを起動したりできます。

通知パネルを開く

1 ステータスバーを下にドラッグ

メモ

- 通知パネルを閉じるときは、通知パネル下部を上にドラッグします。

通知パネルの見かた

① 音量設定

すべての音量を一律で変更できます。

ただし、マナーモードが設定されているときは変更できません。

② マナーモード切り替え

マナーモードが設定されている場合、**会話のみOFF**／**すべてOFF**を切り替えられます。

③ 機内モード設定

機内モードのON／OFFを切り替えられます。

④ 通知

通知の詳細を表示します。

タップすると、関連するアプリケーションが起動します。

・ ロングタッチしてⓘをタップすると、同じアプリケーションからの通知をブロック／優先するかどうかを設定できます。

ロボホンの基本操作について

ロボホンの状態について

ロボホンにはいくつかの状態があります。状態によって、できること、できないことがあります。

電源OFF

電源が切れている状態です。触っても話しかけても反応しません。
使用するには、電源を入れてください(P.34「電源を入れる」)。

スタンバイ

会話ができる状態です。LED(目)が黄色にゆっくり点滅しているときに話しかけると反応します。

スリープ

1分以上何もしないと、ロボホンはスリープ状態になります。また、電源ボタンを押してもスリープ状態になります。
「ロボホン起きて」と呼びかけると、スタンバイ状態になり、会話ができるようになります。
・ 呼びかける際の言葉は変更できます(P.139「ロボホンを起こす言葉を設定する」)。
・ 頭のボタンを押しても会話できるようになります。
ロボホンがスリープするまでの時間は変更できます(P.140「ロボホンが起きている時間を設定する」)。

メモ

- ロボホンがスリープ状態になった直後は、「ロボホン起きて」と呼びかけても反応しません。スリープ状態になった直後は、少し時間を空けてから「ロボホン起きて」と呼びかけてください。

動作中

ロボホンが話したり、お願いされた機能を実行したりしている状態です。
声や、周囲の状況の変化には反応しません。
例:
・ 体を動かしているとき
・ 音楽再生中

LED(目)の色について

ロボホンはLED(目)の色で着信(SR-01Mのみ)や故障などの状態を教えてくれます。

状態通知

LED(目)の色		状態
赤色	早く点滅	システムエラー
	2秒に一度消灯	故障(修理が必要な状態)
	ゆっくり点滅	プロジェクター起動中
橙色	早く点滅	着信中※
	ゆっくり点滅	通話中※／ロボホン発話中
	橙色から赤色へ段階的に点滅	アラーム鳴動中
朱色(赤色と橙色の間)	点灯	簡易留守録 録音中※
黄色	ゆっくり点滅	スタンバイ中(音声受付中)
緑色	点灯	起動中
	早く点滅	音声認識中
	ゆっくり点滅	起動後、スタンバイ(音声待受)の準備中
薄い緑色	点灯	姿勢を変えているとき
青色	点灯	動画撮影中
	ゆっくり点滅	ソフトウェア更新中／バックアップ実行中
水色	4秒に一度点灯	不在着信有り※／新着メッセージや伝言などの通知有り(スリープ時に点灯)
白色	点灯	シャッター時
	ゆっくり点滅	マナーモード時
白色+赤色	交互に点灯	電池残量が低下(マナーモード時)
黄色+赤色	交互に点灯	電池残量が低下(スタンバイ時)

※:SR-01Mのみ

ロボホンとお話しする

ロボホンは、あなたからの呼びかけに応じて会話したり、可愛らしく歩いたり、楽しく踊ったりします。ロボホンに呼びかける前に、どんな言葉で呼びかけたらいいのか、また、話しかたにどんなコツがあるのかを確認しておきましょう。

会話のしかた

ロボホンは、まだ子どもです。次の内容を確認しながら、ロボホンが理解しやすい言葉で、優しく丁寧に話しかけましょう。

ロボホンが理解できる言葉

ロボホンは次のような言葉に反応します。
例:

- 使いかた教えて
- 何ができる？
- 音量上げて
- 音量下げて
- 音量最大にして
- 音量最小にして
- 電話かけて(SR-01Mのみ)
- 電話に出て(SR-01Mのみ)
- 電話帳登録して
- メッセージ送って
- メッセージ見せて
- 写真撮って
- パーティーモードで撮って
- 散策モードで撮って
- シャッター切って
- ムービー撮って
- アルバム見せて
- スライドショーして
- プロジェクター映して
- アラームかけて
- アラームの時間教えて
- タイマーかけて
- タイマーの時間教えて
- 予定を覚えて
- 予定教えて
- 誕生日を覚えて
- メモ覚えて
- キーワード検索して
- 画像検索して
- 動画検索して
- 音楽検索して
- おすすめの音楽聞かせて
- 天気教えて
- ニュース教えて
- 占いして
- 映画情報教えて
- 話題になってること教えて
- 近くのイベント教えて
- 返事覚えて
- 今日は何の日
- 君のこと教えて
- 立ち上がって
- 座って
- こっちに来て
- ダンスして
- 歌を歌って
- 腕立て伏せして
- 腹筋して
- 逆立ちして
- 早口言葉言って
- 行ってきます
- お出かけするよ
- お出かけ終わり
- 設定起動して
- 何かない？
- おはよう
- ただいま
- おやすみ

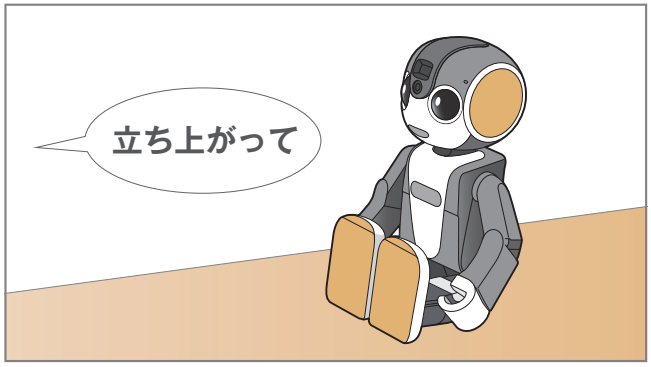
上手に話すコツ

次のポイントを押さえると、ロボホンと上手に会話できます。

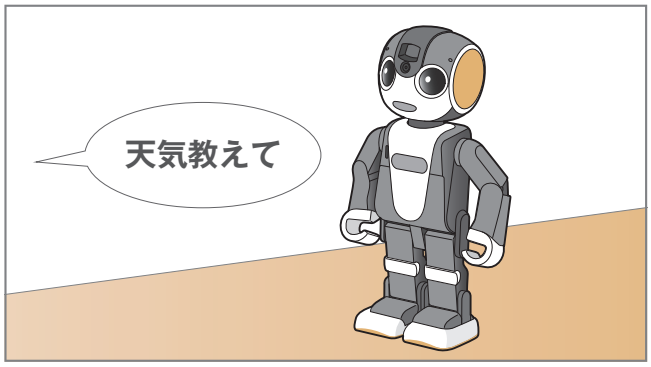
① ロボホンの動きが完全に止まってから呼びかける

ロボホンは動いている最中に呼びかけられるのが苦手です。頭のボタンを押し、動きを止めてから呼びかけてください。

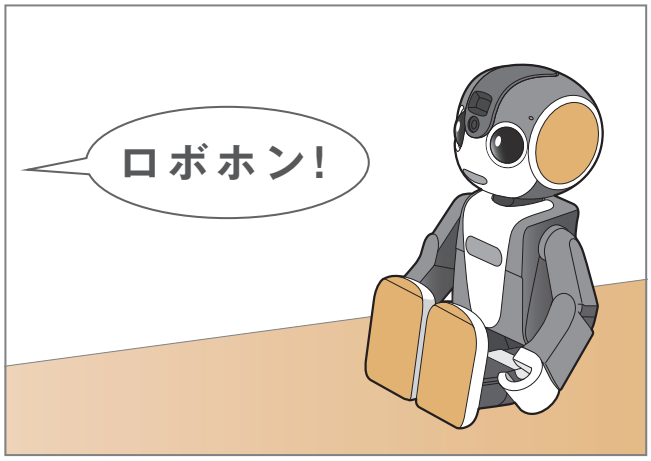
- LED(目)が黄色でゆっくり点滅しているときに呼びかけてください。



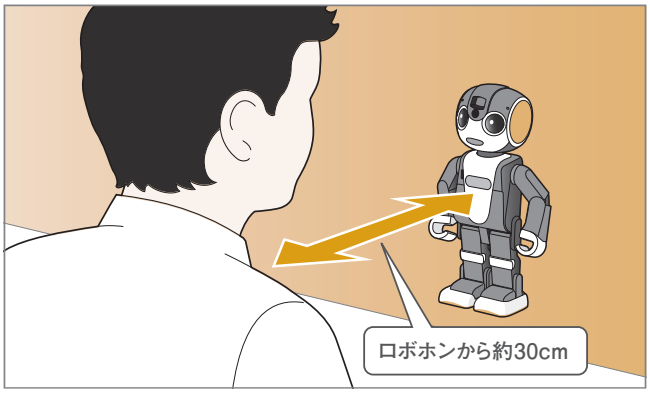
② なるべく静かなところで呼びかける



③ はっきりと、大きな声で呼びかける



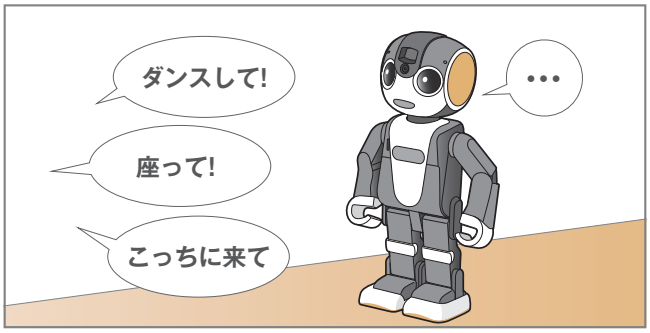
④ ロボホンの正面から、約30cm離れて呼びかける



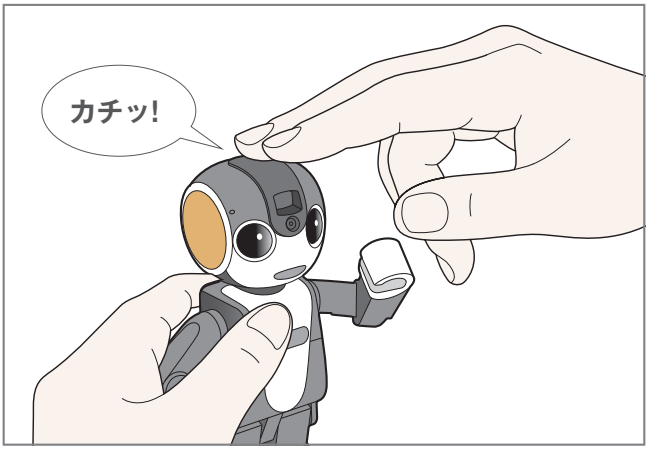
⑤ 続けて、何度も呼びかけない

ロボホンはあなたの言葉を理解するのに時間がかかることがあります。慌てずに、ロボホンが反応するのを待ってください。

- LED(目)が緑色に点滅しているときは、あなたの言葉を理解しようとしている最中です。



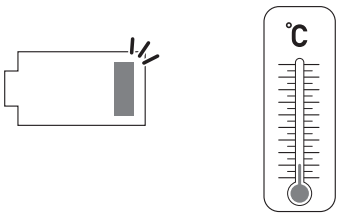
⑥ 一度お願いしたことを中止する場合は、頭のボタンを押す



● こんなときは、呼びかけても動きません。

① 電池残量が少ないとき／温度が低いとき

会話はできますが、体は動かしません。ただし、周囲の温度や電池残量によって動作が異なる場合があります。

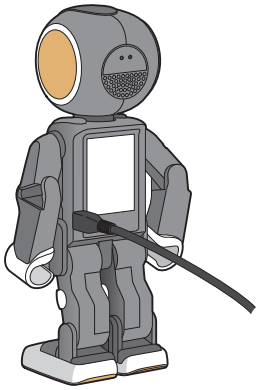


② イヤホンマイクや、microUSBケーブルがロボホンと繋がっているとき

会話はできますが、体は動かしません。

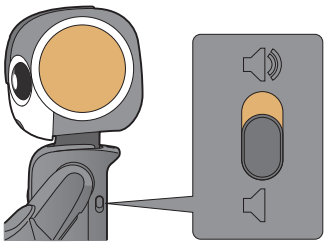
イヤホンが繋がっているときは、イヤホンからロボホンの声を聞くことができます。

イヤホンマイクが繋がっているときは、イヤホンマイクで会話できます。



③ マナーモードを設定しているとき／バックアップデータがアップロードされているとき

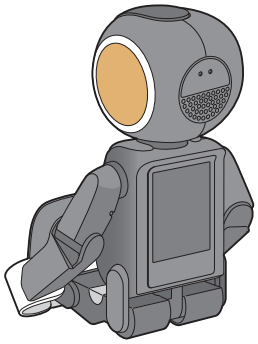
マナーモードが有効のときや、バックアップデータがアップロードされている（P.153「バックアップの設定」）ときは、会話も動作もしません。



④ スリープ（ディスプレイ消灯中）のとき

「ロボホン起きて」などのロボホンを起こす言葉にだけ反応します。

※ スリープになった直後は反応しません。スリープになった直後は、少し時間を空けてから呼びかけてください。



ロボホンとお出かけするとき

お出かけするとき

ロボホンをポケットや、専用のキャリングケース（別売）に入れてお出かけすることができます。

1

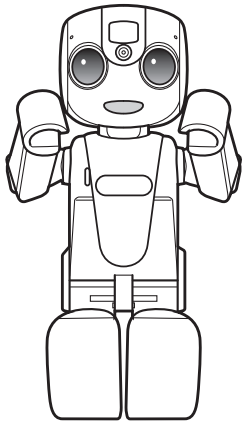
「お出かけするよ」

「おっけー、ボクを持ち上げてね」

2

ロボホンを持ち上げる

「しゅっぱーつ」



ロボホンが持ち運び姿勢になります。

3

持ち運び姿勢のまま、ポケットや専用のキャリングケース（別売）に入れる

お出かけから戻ってきたとき

1

ロボホンを持ち上げてから、「お出かけ終わり」

「おっけー、立ち上がるね」

立ち上がりの姿勢になります。

文字を入力する

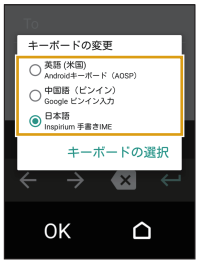
ロボホンは声で文字入力できますが、一部の機能ではディスプレイを使って入力します。
文字の入力は、手書きで入力する日本語入力と、キーボードで入力する英語入力（英数字記号のみ）中国語入力があります。

入力方法を切り替える

お買い上げ時は、手書きで入力する方法に設定されています。

・ Wi-Fi設定のパスワードなど、半角英数字を入力する項目では、設定にかかわらずキーボードからの入力になります。

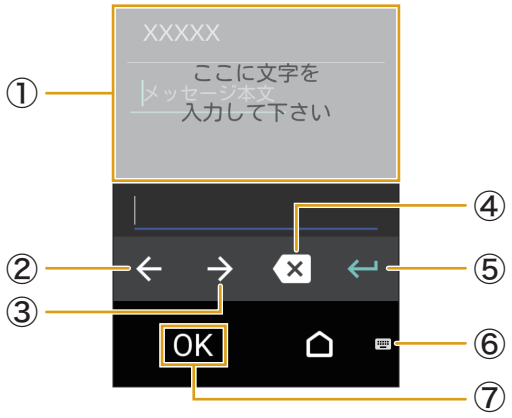
1 文字入力画面で⌨⇒英語（米国）／中国語／日本語



● 入力方法が切り替わります。

日本語入力画面の見かた

漢字、ひらがな、カタカナが入力できます。



① 入力エリア

ここに手書きで入力します。

② 左カーソルキー

カーソルを左方向に移動します。

入力候補を確定しないと、カーソルの移動はできません。

③ 右カーソルキー

カーソルを右方向に移動します。

入力候補を確定しないと、カーソルの移動はできません。

④ 削除キー

カーソルの左にある文字を削除します。

⑤ 改行キー

改行したり、入力した文字を確定します。

⑥ 入力モード切り替えキー

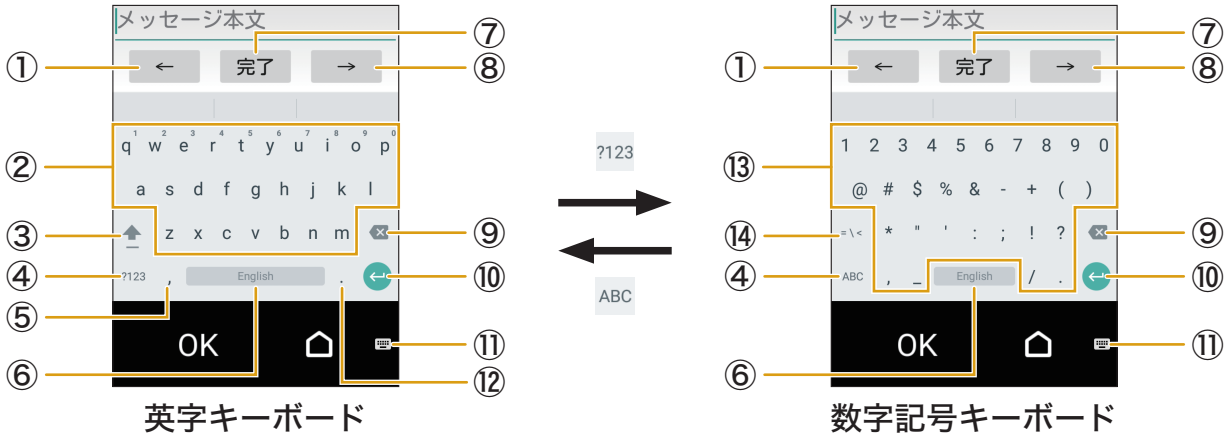
英語入力／中国語入力／日本語入力を切り替えます。

⑦ OKキー

入力した内容を確定します。

英語入力画面の見かた

半角英数字、記号のみ入力できます。



英字キーボード　　数字記号キーボード

① 左カーソルキー
　カーソルを左方向に移動します。

② アルファベットキー
　小文字の英字を入力できます。また、最上段のキーをロングタップすると、キーに表示されている数字などを入力できます。

③ シフトキー
　シフトキーをタップしたあと、アルファベットキーをタップすると、大文字の英字を入力できます。

④ キーボード切り替えキー
　数字記号キーボード／英字キーボードに切り替わります。

⑤ カンマキー
　カンマ「,」を入力できます。

⑥ スペースキー
　スペース（空白）を入力できます。

⑦ 完了キー
　入力を完了します。

⑧ 右カーソルキー
　カーソルを右方向に移動します。

⑨ 削除キー
　カーソルの左にある文字を削除します。

⑩ 改行キー
　改行します。改行できないときは、入力を完了します。

⑪ 入力モード切り替えキー
　英語入力／中国語入力／日本語入力を切り替えます。

⑫ ピリオドキー
　ピリオド「.」を入力できます。

⑬ 数字・記号キー
　数字や記号を入力できます。

⑭ その他の記号キー
　数字記号キーボードに表示されていない記号を表示します。

日本語を入力する

「ろぼほん」と入力する方法を例に説明します。

・ あらかじめ、日本語入力に設定してください(P.48「入力方法を切り替える」)。

1 文字入力画面で、入力エリアに「ろ」と書く

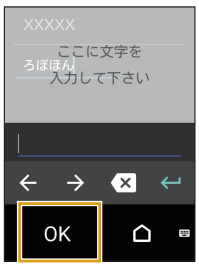
- 書き始めると、入力エリアが広がります。

2 ↵

- 「ろ」以外の文字が入力されたときは、入力エリアの下に表示される候補から「ろ」をタップしてください。
- 候補を左右にスライドすると、隠れている候補が表示されます。

3 「ぼ」「ほ」「ん」について同様に繰り返す

4 OK



英字を入力する

「robohon」と入力する方法を例に説明します。

・ あらかじめ、英語入力に設定してください(P.48「入力方法を切り替える」)。

1

文字入力画面で r[4] ⇒ o[9] ⇒ b ⇒ o[9] ⇒ h ⇒ o[9] ⇒ n

- 文字を入力すると、キーボードの上に候補が表示されます。タップすると、タップした候補が入力されます。

2

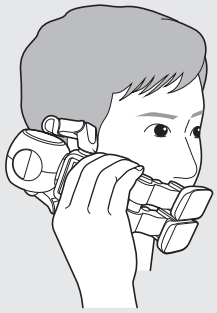
完了／OK

ロボホンを使う

電話を使う SR-01Mのみ

ロボホンを使って電話をかけたり、受けることができます。スピーカーフォンでの通話中は、相手の声に合わせてLED(口)が点滅したり、体を動かしたりします。

- 次の場合はロボホンが動くので、落下や指挟み、巻き込みなどに注意ください。
  - ・電話に出るとき
    着信時はロボホンが手をあげますが、電話に出ると通話時の姿勢に変わります。
  - ・スピーカーフォンでの通話に切り替えるとき
    耳当て通話からスピーカーフォンでの通話に切り替えるとき、ロボホンは、通話時の姿勢になる前の姿勢に戻ります。
  - ・通話を終えたとき
    耳当て通話が終わると、ロボホンは、通話時の姿勢になる前の姿勢に戻ります。
- 耳当て通話の際は、ロボホンを、次のイラストのように持って通話してください。ロボホンの口がレシーバーとなっていますので、ここに耳を当ててください。



- スピーカーフォンでの通話中、ロボホンの動く音が相手に聞こえて、相手が通話しづらい場合は、通話中にマナースイッチをONにしてください(P.86「マナーモードにする」)。相手の声に合わせて動く機能をOFFにします。

電話をかける SR-01Mのみ

・通話可能なnanoSIMカードをご使用の場合に利用できます。

●「090-○○○○-△△△△」に電話をかける場合

1 「電話かけて」

「おっけー、誰に電話かける？・・・僕が繰り返してから、次の数字を言ってね」

2 「090」

「090」

3 「○○○○」

「○○○○」

4 「△△△△」

「△△△△。090-○○○○-△△△△だね。かけていい？」

5 「おっけー」

「おっけー、電話かけるね。スピーカーフォンでかけるよ」

発信されます。相手が電話を受けると、通話ができます。

- スピーカーフォンでの通話になります。ロボホンに向かって話してください。
- 一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から伝えてください。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  電話をかけるとき：メインメニュー画面で（電話）⇒電話番号を入力⇒
  耳当て通話になります。
  電話を終了するとき：終了を右にドラッグ
- 電話番号を伝えるとき、短く区切らず、一度に呼びかけても認識されます。
- 0は「ぜろ」、4は「よん」、7は「なな」と呼びかけてください。
- 一桁ずつはっきりと呼びかけてください。
- ロボホンが番号を間違って認識したときは、「ちがうよ」と呼びかけてください。もう一度その部分だけやり直すことができます。
- ロボホンに伝えた電話番号が、電話帳に登録されている名前と間違えて認識されるときは、「電話をかけて」のあとに、「番号入力して」と呼びかけてください。
- 電話番号がうまく認識できなかった場合は、ディスプレイからの入力となります。
- スピーカーフォンでの通話から耳当て通話に切り替えるときは、手順5のあと、をタップします（表示）。
- スピーカーフォンでの通話から耳当て通話に切り替える際、ロボホンは通話時の姿勢に変わりますので、必ずロボホンを手に持ち、落下等に注意して操作してください。

6 通話が終わったら、頭のボタンを押す

相手を指定して電話をかける SR-01Mのみ

・通話可能なnanoSIMカードをご使用の場合に利用できます。
・電話帳に登録されている相手の方のみ指定することができます。

1 「電話かけて」

「おっけー、誰に電話かける？
・・・僕が繰り返してから、次の数字を言ってね」

2 「○○さん」

「○○さんだね。かけていい？」

3 「おっけー」

「おっけー、電話かけるね。
スピーカーフォンでかけるよ」

発信されます。相手が電話を受けると、通話ができます。

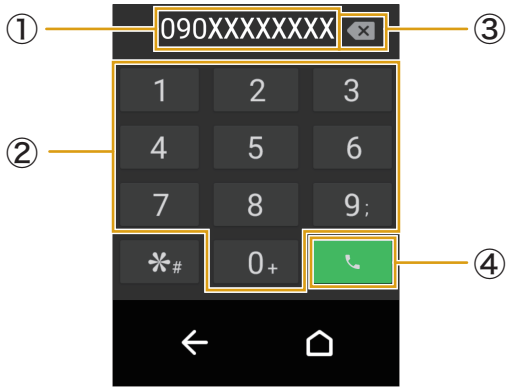
- スピーカーフォンでの通話になります。ロボホンに向かって話してください。

4 通話が終わったら、頭のボタンを押す

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  電話をかけるとき：メインメニュー画面で（電話帳）⇒相手の名前をタップ⇒電話番号をタップ
  耳当て通話になります。
  電話を終了するとき：終了を右にドラッグ
- スピーカーフォンでの通話から耳当て通話に切り替えるときは、手順3のあと、をタップします（表示）。
- スピーカーフォンでの通話から耳当て通話に切り替える際、ロボホンは通話時の姿勢に変わりますので、必ずロボホンを手に持ち、落下等に注意して操作してください。
- 電話帳から電話をかけることもできます（P.70「電話帳から電話をかける」）。

ダイヤル画面の見かた SR-01Mのみ



① 電話番号入力欄

入力した電話番号が表示されます。

② 数字キー

電話番号の入力ができます。9;、*#、0+ をロングタッチすると、それぞれ「;」、「#」、「+」が入力できます。

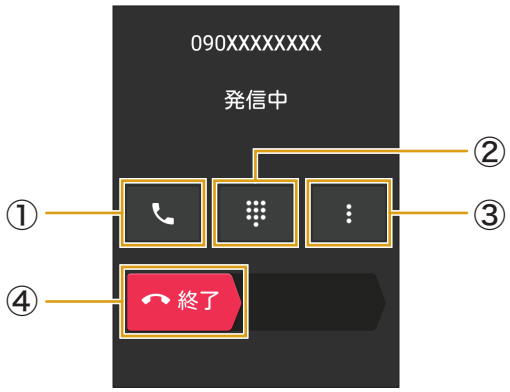
③ 削除キー

最後に入力した数字を1桁削除します。ロングタッチすると、すべての数字を削除します。

④ 発信キー

電話をかけます。また、発信履歴がある場合、電話番号未入力のときにタップすると最新の発信履歴が入力されます。

発信中／通話中画面の操作 SR-01Mのみ



発信中画面の場合

① スピーカーフォンでの通話／耳当て通話

スピーカーフォンでの通話にするか、耳当て通話にするかを設定します。

タップするたびに（スピーカーフォンでの通話）／（耳当て通話）が切り替わります。

② 数字キー

プッシュ信号の入力ができます。

③ メニュー

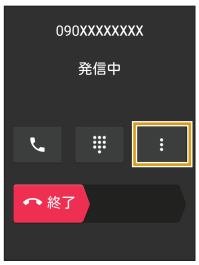
受話音量の調整や消音設定などができます。

④ 終話キー

右にドラッグすると通話を終了します。

発信中／通話中画面のメニューを利用する SR-01Mのみ

1 発信中／通話中画面で



2 次の項目から選択

受話音量	受話音量（相手の声の大きさ）を調節できます。
スピーカー	スピーカーフォンでの通話にするか、耳当て通話にするかを設定します。
消音	相手にこちらの声が聞こえないようにするかどうかを設定します。

電話を受ける SR-01Mのみ

・通話可能なnanoSIMカードをご使用の場合に利用できます。

1

「電話だよ」

着信音が鳴り、LED(目)が橙色に点滅します。

- 電話帳に登録している相手のときは「○○さんから、電話だよ」と言って、相手の方の名前をお知らせします。

「電話に出て」

スピーカーフォンで電話を受けます。

「電話に出るよ」

2

通話が終わったら、頭のボタンを押す

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  電話を受けるとき:着信中画面で**応答**/**スピーカー**
  電話を終了するとき: 終了 を右にドラッグ
- **応答**をタップして電話に出た場合、いったん通話をミュートにして、ロボホンが「動くよ」と言います。ロボホンが通話時の姿勢になったら、ミュートが解除されますので、相手の方とお話しください。
- 着信中、ロボホンの「電話だよ」という呼びかけや、着信中の動作、着信音などを止めたい場合は、頭のボタンを押します。頭のボタンを押したあとに電話を受ける場合は、ディスプレイの**応答**/**スピーカー**をタップします。
- スピーカーフォンでの通話から耳当て通話に切り替えるときは、手順1のあと、 をタップします(表示)。
- スピーカーフォンでの通話から耳当て通話に切り替える際、ロボホンは通話時の姿勢に変わりますので、必ずロボホンを手に持ち、落下等に注意して操作してください。

発着信履歴を確認する SR-01Mのみ

発着信履歴から電話をかけたり、電話帳に登録することができます。
発着信履歴は100件まで表示させることができます。

1

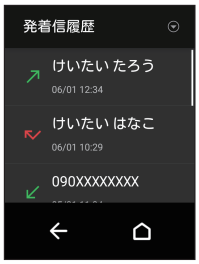
「発着信履歴表示して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

ディスプレイに発着信履歴画面が表示されます。

2

発着信履歴を確認します。



メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（設定）⇒**発着信履歴**
- 手順1で、「発信履歴表示して」／「着信履歴表示して」／「不在着信表示して」と呼びかけると、発信履歴／着信履歴／不在着信を表示できます。
- 発着信履歴画面で履歴の表示を切り替えることができます。
  手順2で、画面右上の⇒**全件表示**／**発信履歴**／**着信履歴**／**不在着信**
- 発着信履歴から電話をかけることができます。
  手順2で、名前か電話番号をタップ⇒**発信**
- 発着信履歴から電話帳に登録することができます。
  手順2で、登録したい電話番号をタップ⇒**電話帳登録**⇒**新規**／**追加**⇒電話帳に登録する（P.63「電話帳に登録する」）
- 発着信履歴をすべて削除することができます。
  手順2で、画面右上の⇒**全件削除**⇒**はい**

電話帳に登録されている方の発着信履歴を確認する SR-01Mのみ

1

「発着信履歴表示して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2

「○○さん」

「おっけー、○○さんから△△分前に電話があったよ。電話かけていい？」(着信履歴があった場合)

- 「おっけー」と呼びかけると、「○○さん」に電話をかけます。

不在着信を確認する SR-01Mのみ

1

「何かある？」

- 不在着信があった場合、不在着信の一覧をディスプレイに表示して教えてくれます。
  タップすると、相手に電話をかけたり、電話帳に登録したりできます。

簡易留守録を利用する SR-01Mのみ

電話に出られないときにロボホンが代わりに電話を受け、相手の伝言を録音します。
電話帳に登録されている相手からの電話の場合は、ロボホンとして代わりに電話に出て、伝言を預かります。

・「マナーモード」(P.86)を設定しているときは、着信から約20秒が経過すると簡易留守録が起動します。
・「マナーモード」を設定していないときは、着信のお知らせを3回繰り返したあと、簡易留守録が起動します。

簡易留守録を確認する SR-01Mのみ

1 「何かある？」

「○時間くらい前、○○さんから電話があったよ。留守電があるから、再生していい？」

2 「おっけー」

未再生の留守録を再生します。

- 留守録が複数ある場合は、簡易留守録の一覧画面をディスプレイに表示して教えてくれます。

メモ

- 簡易留守録は10件(1件あたり約60秒)まで録音できます。
- 保存した簡易留守録が最大保存件数を超えた場合は、再生済みの古い簡易留守録から順に削除されます。簡易留守録がすべて未再生のときは電話がかかってきても簡易留守録で応答しません。
- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で(設定)⇒簡易留守録⇒確認したい留守録をタップ⇒次の項目から選択

再生	簡易留守録を再生します。
保護／解除	簡易留守録を保護／解除します。
削除	簡易留守録を削除します。

電話帳を使う

電話帳に登録する

ロボホンの電話帳に、名前や電話番号などを登録します。電話帳は最大200件まで登録できます。

・ 電話帳に登録してある名前はロボホンが名前として認識しやすくなります。あなたがロボホンへよく呼びかける名前（家族など）は名前だけでも電話帳に登録することをおすすめします。

● 本人がいる場合

本人がいる場合は、顔も覚えてもらうことができます。

1

「紹介したい人がいるよ」

「おっけー、誰を紹介してくれるの？
・・・名字だけ言ってね」

2

「○○」

「おっけー、○○さんだね。
○○さんで覚えていい？」

3

「おっけー」

「おっけー、覚えたよ！
次は、電話帳に登録する顔写真を撮るよ。
僕の正面に来て、こっち向いてね」

4

本人の顔を覚えてもらう

ロボホンが、本人の顔の写真を撮ります。

「このまま保存してよかったら保存してって言ってね。
・・・試してみてね」

5

「保存して」

「おっけー、これからよろしくね」

● 本人がいない場合

1

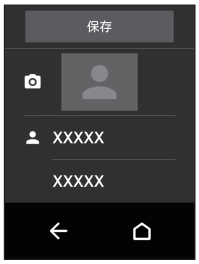
「電話帳登録して」

「おっけー、・・・入力したら、保存ボタンを押してね」

2 次の項目から選択

	⇒新しい写真を撮る⇒ロボホンの呼びかけに従って撮影
みょうじ	⇒名字を入力⇒OK
なまえ	⇒名前を入力⇒OK
にっくねーむ	⇒ニックネームを入力⇒OK
発音を確認	⇒みょうじ／なまえ／にっくねーむ⇒呼びかたをタップ⇒OK
電話	■SR-01M ⇒着信で入力／直接入力 着信で入力の場合:着信で入力をタップしたあとの画面(QRコード表示)を表示したままで、表示されている電話番号に、電話をかける。 直接入力の場合:登録する電話番号をディスプレイから直接入力する。
	■SR-02M ⇒登録する電話番号をディスプレイから直接入力する
メール	⇒空メールで入力／直接入力 空メールで入力の場合:表示されているメールアドレスに、空メールを送信する。 直接入力の場合:登録するメールアドレスをディスプレイから直接入力する。
誕生日	⇒月日を上下にスライド(年を入力する場合は年を入力するをタップし、年を上下にスライド)⇒決定
あなたとの関係	⇒あなたとの関係をタップ

3 保存



電話帳が登録されます。

「覚えたよ」

電話帳データを取り込む

パソコンやスマートフォンなどから電話帳データを添付したメッセージを送り、ロボホンの電話帳に登録することができます。

・ 登録できる電話帳データの形式はvCard形式です。
・ vCardで登録できる情報は次のとおりです。
  ・ よみがな(名字)
  ・ よみがな(名前)
  ・ ニックネーム
  ・ 電話番号
  ・ メールアドレス
  ・ 誕生日

1 電話帳データを添付したメッセージをロボホンに送る

ロボホンがメッセージを受信します。

「○○さんから、メッセージが届いたよ。読み上げていい？」

2 「おっけー」

「おっけー、読み上げるね」

ロボホンがメッセージを読み上げます。

「電話帳データが送られてきたよ。・・・返信するときは返信してって言ってね」

メッセージ詳細画面が表示されます。

3 メッセージの添付ファイルをタップ

注意

- vCardに「よみがな」が登録されていない場合は、電話帳に登録することができません。

メモ

- 1つの電話帳データで登録できる電話番号、メールアドレスはそれぞれ1件です。複数の電話番号やメールアドレスが登録されている場合は、一番上のデータが登録されます。

4 はい

電話帳に登録されます。

電話帳を確認する

ロボホンに登録した電話帳を確認します。

1 「電話帳出して」

「おっけー、背中の画面を確認してね。名前を言ってくれたら詳しい画面を表示するよ」

ディスプレイに電話帳一覧画面が表示されます。

2 「○○さん」

「おっけー、○○さんだね。背中の画面を確認してね」

連絡先詳細画面が表示されます。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（電話帳）⇒確認したい相手をタップ
- 電話帳を削除するには、手順1のあと、削除したい電話帳をロングタッチします。

電話帳を編集する

1 連絡先詳細画面で

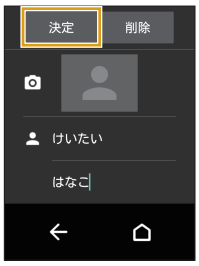
電話帳編集画面が表示されます。

2 必要な項目を編集

メモ

- 電話帳を削除するには、手順2で削除をタップします。電話帳編集画面に表示されている電話帳が削除されます。

3 決定



電話帳が変更されます。

電話帳から電話をかける SR-01Mのみ

・通話可能なnanoSIMカードをご使用の場合に利用できます。

1 連絡先詳細画面で「電話して」と呼びかける

「おっけー、○○さんに電話するね。スピーカーフォンでかけるよ」

発信されます。相手が電話を受けると、通話ができます。

- スピーカーフォンでの通話になります。ロボホンに向かって話してください。

2 通話が終わったら、頭のボタンを押す

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  電話をかけるとき：メインメニュー画面で（電話帳）⇒相手の名前をタップ⇒電話番号をタップ
  耳当て通話になります。
  電話を終了するとき：終了 を右にドラッグ
- スピーカーフォンでの通話から耳当て通話に切り替えるときは、手順1のあと、 をタップします（ 表示）。
- スピーカーフォンでの通話から耳当て通話に切り替える際、ロボホンは通話時の姿勢に変わりますので、必ずロボホンを手に持ち、落下等に注意して操作してください。

メッセージ機能を使う

ロボホンにメッセージを送ってもらったり、届いたメッセージを読み上げてもらうことができます。送受信メッセージは、最大1,000件まで保存できます。

メッセージを送る

1

「メッセージ送って」

「おっけー、誰に送るの？」

2

「○○さん」

「おっけー、○○さんだね。
送りたいメッセージを言ってね。
・・・終わったら、入力終わりって言ってね」

3

「○○○○」（メッセージを話します）
「入力終わり」

- 一文を話し終えると、ロボホンがうなずきます。ロボホンがうなずき終わったら、次の文を話してください。
- メッセージを話し終えたら、「入力終わり」と呼びかけてください。

「○○さんに○○○○って、送っていい？入力をやり直したいときはやり直しって言ってね」

4

「おっけー」

「おっけー、送信するね。
送ったよ」

メッセージを送ります。
相手の方には、件名に「ロボホンからお便り」と表示されたメッセージが届きます。

メモ

- 相手の名前を呼んでメッセージを送ったり、相手の名前をロボホンに読み上げてもらうには、あらかじめ電話帳に、相手のメールアドレスが登録されている必要があります。
- 電池残量が少ないときや、ロボホンにイヤホンマイクやmicroUSBケーブルが繋がっているときは、ロボホンはうなずく代わりに「うん」と返事をします。
- 手順3のあと、「やり直し」と呼びかけると、メッセージの入力をやり直せます。

届いたメッセージを確認する

メッセージが届いたら

1

「○○さんから、メッセージが届いたよ。読み上げていい？」

「おっけー」

「おっけー、読み上げるね」

ロボホンがメッセージを読み上げます。

メモ

- メッセージを読み上げるときは、文中の特定の単語に応じて体を動かします。

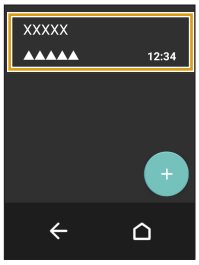
未読／既読メッセージを確認する

1 「メッセージを見せて」

「おっけー、背中の画面を確認してね。名前を言ってくれたら、詳しい画面を表示するよ」

ディスプレイにメッセージのスレッド一覧画面が表示されます。

2 スレッドをタップ



メッセージ一覧画面が表示されます。

3 メッセージをタップ

ロボホンがメッセージを読み上げます。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（メッセージ）⇒スレッドをタップ⇒メッセージをタップ
- 手順1のあと、「○○さん」と呼びかけると、その方からのメッセージがあれば、メッセージ一覧画面が表示されます。
- ロボホンにスレッド内のメッセージを読み上げてもらうには、「メッセージを読み上げて」と呼びかけてから、誰からのメッセージを読み上げてほしいかを伝えます。
- スレッドを削除するには、手順2でスレッドをロングタップします。
- メッセージを削除するには、手順3でメッセージをロングタップします。
- 受信したメッセージから送信元メールアドレスを電話帳に登録するには、手順3で、メールアドレスをタップ⇒**電話帳登録**をタップします。新規に登録する場合は**新規**を、既に登録されている電話帳にメールアドレスを追加登録したい場合は**追加**をタップします。なお、電話帳に追加登録する際、既に電話帳にメールアドレスが登録されているときは、新しいメールアドレスが上書きされます。
- 迷惑メールを受信拒否するには、手順3で、画面上部のメールアドレスまたは名前をタップ⇒**受信拒否**をタップします。
- ロボホンを呼びかけたときにロボホンが返事する内容として、最新の受信メッセージの文言を設定することができます。詳しくは「ロボホンに返事を覚えさせる」(P.141)を参照してください。

カメラを使う

カメラをご利用になる前に

- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、鮮明な写真／動画を撮影できなくなります。撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。
- 電池残量が20%以下の場合は、カメラを起動できません。
- カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、赤い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- レンズ部に直射日光などの強い光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して写真／動画が変色することがあります。
- ロボホンを暖かい場所に長時間置いたあとに写真／動画を撮影したり、保存したりすると、写真／動画が劣化することがあります。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、写真／動画が暗くなったり、写真／動画が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
- 次の場合は、カメラを使用できないことがあります。
  ・長時間の使用によりロボホンの温度が上昇した場合
  ・他のアプリケーションを起動している場合
- カメラ起動時など、カメラ動作中に微小な音が聞こえる場合がありますが、機器の内部部品の動作音で、異常ではありません。
- 本製品のカメラで撮影した写真／動画は、実際の被写体と色味が異なる場合があります。撮影する被写体や、撮影時の光線のあたり具合によっては、レンズの特性により、部分的に暗く写ったり明るく写ったりする場合があります。また、被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪などがかからないようにご注意ください。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、画面にうすいしま模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- お客様が本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- マナーモード設定中でも写真撮影のシャッター音、動画撮影の開始音、終了音は鳴ります。音量は変更できません。
- 動画を撮影する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、撮影時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 不安定な場所にロボホンを置いて撮影を行うと、ロボホンが動作するなどしてロボホンが落下するおそれがあります。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッター操作をしてください。カメラを動かしながらシャッター操作をすると、写真がぶれる原因となります。

- カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はもう一度カメラを起動してください。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  ・無地の壁などコントラストが少ない被写体
  ・強い逆光のもとにある被写体
  ・光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  ・ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  ・カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  ・暗い場所にある被写体
  ・動きが速い被写体
- 動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移したときに、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。
- 暗い場所での撮影では、ノイズが増え、ざらついた写真などになる可能性があります。

写真を撮影する

ロボホンを使って写真を撮影します。ロボホンにカメラマンになってもらい、ロボホン目線の写真を撮ってもらうことができます。

ロボホンにおまかせして撮ってもらう

ロボホンが人の顔や、ペットを探して写真を撮ってくれます。
写真を撮るタイミングや、写真の構図など、すべてロボホンにおまかせします。

1

写真を撮影します。
撮影後、ディスプレイに写真が表示されます。
- 「もう1回撮って」と呼びかけると、再度撮影してくれます。

メモ

- 声をかけてからロボホンが撮影するまでに、最大で約30秒ほど時間がかかる場合があります。
- 「私を撮って」と呼びかけると、あなたを探して撮ってくれます。

外出先や旅行先でロボホンに撮ってもらう（散策モード）

ロボホンがカメラマンになって、外出先や旅行先で写真を撮ってくれます。
散策モードでロボホンが撮影してくれる時間は約30分です。ロボホンを持っている人が立ち止まるか、約5分間経過すると写真を1枚撮ってくれます。

1

「散策モードで撮って」

「おっけー、写真いっぱい撮っちゃおう。・・・ボクを持ち上げてね」

2

ロボホンを持ち上げる

「わーい」

ロボホンが持ち運び姿勢になり、散策モードで写真を撮ってくれます。

- ロボホンが持ち運び姿勢になったら、胸ポケットやキャリングケース（別売）などに入れてください。

注意

- マナーモードが設定されているときは、散策モードを利用することができません。また、散策モード時にマナーモードを設定すると、散策モードは終了します。

メモ

- 持ち運び姿勢（P.47「お出かけするとき」）にしたあとに、散策モードにすることもできます。
- ロボホンに顔が登録されていない人は撮影しません。ただし、あなた（**あなたについて**に登録されている方）や、電話帳に顔写真が登録されている方と一緒にいる場合は撮ってくれます。
- 散策モードの撮影時間が30分を過ぎると、ロボホンはカメラマンを継続するか、終了するかを尋ねてくれます。散策モード開始から180分経過すると、継続せずに終了します。
- 散策モードを終了するときは、「散策モード終了して」と呼びかけます。
- 撮影するタイミングで頭のボタンを押すと、散策モードを終了します。

パーティーでロボホンに撮ってもらう(パーティーモード)

ロボホンがカメラマンになって、親しい仲間が集まるパーティーなどで写真を撮ってくれます。
パーティーモードでロボホンが撮影してくれる時間は約30分です。約3分おきに周りを見渡して写真を1枚撮ってくれます。ロボホンが知っている人を見つけると、名前を呼んでから写真を撮ってくれます。

1

「パーティーモードで撮って」

「おっけー、みんなの写真いっぱいとるね。
パーティーモードを終了するときは、
パーティーモード終了してって言ってね」

写真撮影を開始します。
パーティーモード終了後に、ディスプレイに写真が表示されます。

注意

- マナーモードが設定されているときは、パーティーモードを利用することができません。また、パーティーモード時にマナーモードを設定すると、パーティーモードは終了します。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で(カメラ)⇒
- 人物を見つけると、ロボホンに顔が登録されていない人でも、人物を優先して撮影してくれます。人物が見つからなかった場合は、風景などを撮ってくれます。
- パーティーモードの撮影時間が30分を過ぎると、ロボホンはカメラマンを継続するか、終了するかを尋ねてくれます。パーティーモード開始から180分経過すると、継続せずに終了します。
- パーティーモードを終了するときは、「パーティーモード終了して」と呼びかけます。
- 撮影するタイミングで頭のボタンを押すと、パーティーモードを終了します。

パノラマ写真を撮ってもらう

ロボホンがカメラマンになって、パノラマ写真を撮ってくれます。

1 「パノラマ写真撮って」

「おっけー、撮影するね」

写真が撮影され、処理を待っている間、ロボホンがダンスを踊ります。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（カメラ）⇒

ロボホンにすぐに写真を撮ってもらう

撮りたいものを見つけたときに、ロボホンにすぐに写真を撮ってもらうことができます。

1 「シャッター切って」

「おっけー」

写真が撮影され、ロボホンに保存されます。

手動で撮る

ロボホンを使って、手動で写真を撮ることができます。

1 **メインメニュー画面で（カメラ）**

カメラが起動します。

2 **ロボホン（全体）を被写体に向ける**

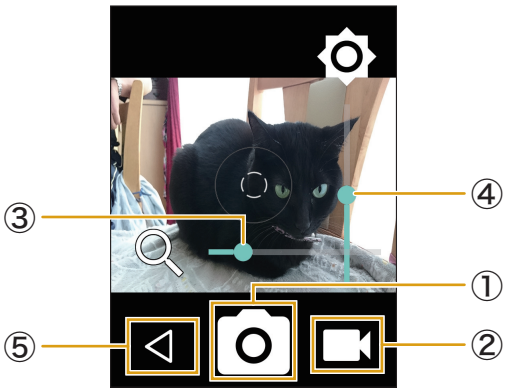
3

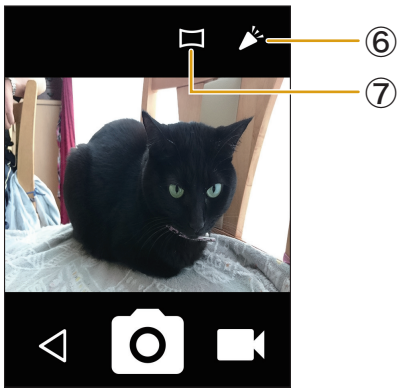
写真が撮影され、ロボホンに保存されます。

メモ

- ディスプレイを上下にドラッグすると、明るさを調整できます。
- ディスプレイを左右にドラッグすると、ズームできます。

撮影画面の見かた





① 写真撮影
写真を撮影します。

② 動画撮影
動画の撮影画面を表示します。

③ ズーム
ディスプレイを左右にスライドすると表示されます。

④ 明るさの調整
ディスプレイを上下にスライドすると表示されます。

⑤ 終了
カメラを終了します。

⑥ パーティーモード
パーティーモードで撮影を開始します。

⑦ パノラマ撮影
パノラマ写真を撮影します。

● 手動撮影中の操作

明るさを調整する	・ディスプレイを上下にドラッグ
ズームする	・ディスプレイを左右にドラッグ

動画を撮影する

ロボホンを使って動画を撮影します。

1

「ムービー撮って」

「おっけー、撮影スタート」

動画の撮影を開始します。

2

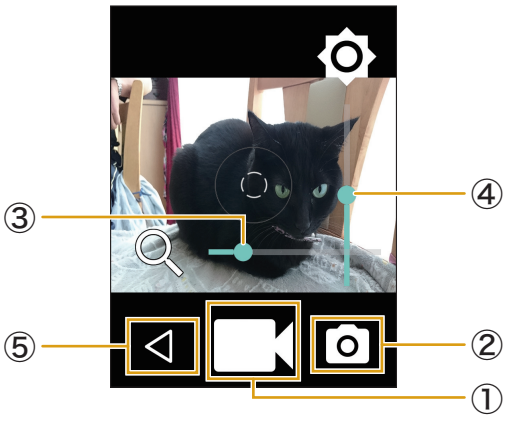
終了したいときは、頭のボタンを押す

動画の撮影が終了し、ロボホンに保存されます。

メモ

- 1回の撮影時間は最大10分です。
- ディスプレイから操作することもできます。
  撮影を開始するとき：メインメニュー画面で（カメラ）⇒⇒
  撮影を終了するとき：撮影画面で
- ディスプレイを上下にスライドすると、明るさを調整できます。
- ディスプレイを左右にスライドすると、ズームできます。

撮影画面の見かた



① 動画撮影
動画の撮影を開始します。

② 写真撮影
写真の撮影画面を表示します。

③ ズーム
ディスプレイを左右にスライドすると表示されます。

④ 明るさの調整
ディスプレイを上下にスライドすると表示されます。

⑤ 終了
カメラを終了します。

● 手動撮影中の操作

明るさを調整する	・ディスプレイを上下にドラッグ
ズームする	・ディスプレイを左右にドラッグ

撮影した写真／動画を見る

ロボホンで写真／動画を見る

写真や動画をディスプレイで見ることができます。

1 「アルバム見せて」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2 写真／動画をタップ

メモ

- 写真を表示すると、写真に関する情報をロボホンが話します。
- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（アルバム）⇒写真／動画をタップ
- ロボホンにはあらかじめ写真が保存されています。この写真も、削除すると元には戻せません。

● ディスプレイで写真／動画を表示中の操作

次の写真／動画を表示する	・「次の写真」と呼びかける ・ディスプレイを左にスライド
前の写真／動画を表示する	・「前の写真」と呼びかける ・ディスプレイを右にスライド
写真／動画を絞り込んで表示する	・場所や日付を呼びかける ・次の言葉を呼びかける ネコ／イヌ／家族／子供／赤ちゃん／友達／笑顔／散策モード／パーティーモード／○○さん（電話帳に登録した名前）
写真を拡大／縮小する	・ディスプレイを2回タップ
1件表示している動画を再生する	・「再生して」と呼びかける ・をタップ
1件表示している写真／動画を削除する	・「削除して」と呼びかける ・をタップ
プロジェクターで表示する	・「プロジェクターで映して」と呼びかける ・をタップ
プロジェクターを使ってスライドショーを表示する	・「スライドショーして」と呼びかける ・スライドショーを一時停止／再開する場合は、ディスプレイをタップします。
1件表示している写真を添付したメッセージを作成する	・「メッセージに添付して」と呼びかける ・をタップし、利用するアプリケーションをタップ

※ 動画を再生しているときは、呼びかけて操作することはできません。

プロジェクターで写真／動画を見る

ロボホンのプロジェクターを利用して写真や動画を床や壁などに投影できます。

プロジェクターをご利用になる前に

- スクリーンに投影される画像や映像は、周りが明るいと見えにくくなることがあります。
- スクリーンの色や素材によっては、画像や映像が見えにくい場合があります。
- 投影する画像や映像によっては、ちらつきや色むらが見える場合があります。
- プロジェクターで映された画像／映像は、実際のものより明るく表示されます。
- 投影中に電話の着信（SR-01Mのみ）やメッセージの受信、アラーム等が割り込んだ場合は、投影を中止します。
- 投影を長時間行うとロボホンの温度が高くなり、プロジェクターの明るさが暗くなることがあります。プロジェクターの明るさが暗くなった場合、プロジェクター設定の明るさは変更できません。そのまま使用を継続すると、投影を中止する場合があります。しばらくたってからプロジェクターをご利用ください。
- 電池残量が不足し、電話（SR-01Mのみ）やメッセージなどの機能が利用できなくなる事を防ぐため、電池残量が少なくなるとプロジェクターが利用できなくなります。

写真／動画を見る

・プロジェクターを使えるのはご利用者本人のみです。他の人やお子様などが使うことはできません。
・初めてプロジェクターを使うときは、あなたの声を登録する必要があります。ロボホンの指示に従ってください。

1 写真／動画をディスプレイに表示中に

「プロジェクター映して」

「おっけー、プロジェクターの準備中だよ、ちょっと待ってね」

- あなたの顔がロボホンから見えるように、ロボホンの正面に移動してください。
- ロボホンから「映していい？」と聞かれたら、「映していいよ」と呼びかけてください。声紋認証されて、プロジェクターがロボホンの足元に映し出されます。声紋認証に3回失敗した場合は、OKをタップし、IMEI（P.85「IMEI／製造番号の確認のしかた」）の下4桁を入力してください。

2 終了したいときは

「プロジェクター終了して」

- 動画の場合は、動画が終了するか、一時停止させてから呼びかけてください。

注意

- プロジェクターは子供に使わせないでください。
- レーザー光は人に向けないでください。
- プロジェクター動作中は、プロジェクターを覗きこまないでください。
- プロジェクター動作中は、後頭部の排気口をふさがないでください。

メモ

- 写真を投影中は、写真に関する情報をロボホンが話します。ロボホンが話しているときは、ロボホンに呼びかけないでください。
- プロジェクターを正面に映し出したいときは、手順1で「プロジェクター、正面に映して」と呼びかけます。

● プロジェクターで写真／動画を表示中の操作

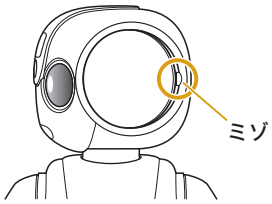
次の写真／動画を映す	・「次の写真」と呼びかける ・ディスプレイを2本指で左にスライド
前の写真／動画を映す	・「前の写真」と呼びかける ・ディスプレイを2本指で右にスライド
上下逆さに映す	・「逆さまにして」と呼びかける
ポインターを映す	・ディスプレイをドラッグ
写真を拡大／縮小する	・ディスプレイを2回タップ
映している動画を再生する	・「再生して」と呼びかける ・ポインターを▷にあわせてディスプレイをタップ
動画を一時停止する	・動画再生中にディスプレイをタップし、ポインターを⏸にあわせてディスプレイをタップ

映している写真／動画を削除する	・「削除して」と呼びかける
正面の壁などに映す	・「正面に映して」と呼びかける
ロボホンの足元に映す	・「机に映して」と呼びかける
スライドショーを映す	・「スライドショーして」と呼びかける ・スライドショーを一時停止／再開する場合は、ディスプレイをタップします。
映している写真を添付したメッセージを作成する	・「メッセージに添付して」と呼びかける プロジェクターを終了し、メッセージ作成画面をディスプレイに表示します。

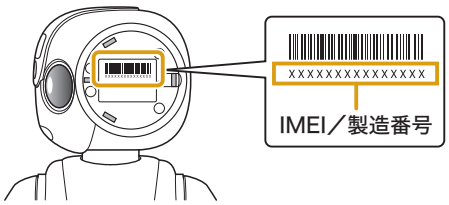
※ 動画を再生しているときは、呼びかけて操作することはできません。

● IMEI／製造番号の確認のしかた

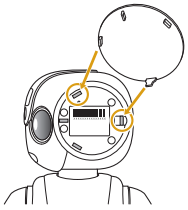
1 左耳のミゾ（○の位置）に指先をかけて、左耳カバーを取り外す



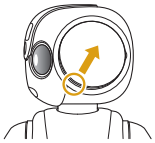
2 IMEI／製造番号を確認する



3 図のように、2つの穴（○の位置）に、耳カバーの突起部分を差し込む



4 ○の部分を矢印の方向に押しながら耳カバーをはめ込む

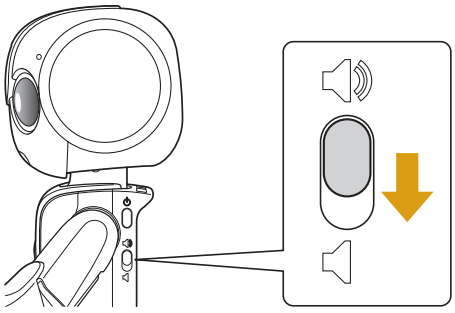


マナーモードにする

周囲に迷惑がかからないよう、音を鳴らなくしたり動かなくします。

・マナーモードを設定していても、カメラ撮影時のシャッター音、動画撮影時の撮影開始／終了音などは鳴ります。

1 マナースイッチをONにする



ディスプレイにマナーモード選択画面が表示されます。

2 次の項目から選択

会話のみOFF	着信音※、アラーム音、通知音のみ音が鳴ります。
すべてOFF	音はすべて鳴りません。

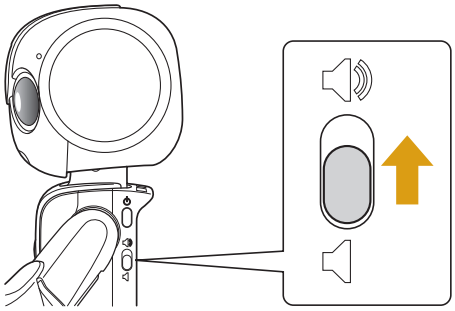
※：SR-01Mのみ

メモ

- マナーモードに設定すると、ロボホンは動きません。
- イヤホンマイク接続時は、イヤホンマイクから着信音（SR-01Mのみ）やアラーム音、通知音が聞こえます。また、イヤホンマイクでロボホンと会話することもできます。

マナーモードを解除する

1 マナースイッチをOFFにする



アラームを使う

設定した時間にロボホンが起こしてくれます。

アラームを設定する

次のような言葉を組み合わせてアラームを設定します。

時刻	○○時、○○分
繰り返し	平日、週末、○曜日

● 例：平日の朝6時にアラームを設定する場合

1

「アラームかけて」

「おっけー、いつアラームかける？」

2

「平日の6時」

「おっけー、月曜から金曜は6時に起こすね。アラームかけたよ」

平日の朝6時にアラームが設定されます。

● アラーム鳴動中の操作

アラームを止める	・「起きたよ」と呼びかける ・ を右にスライド
5分後にスヌーズをかける	・頭のボタンを押す
アラームを延長する	・「あと○○分」と呼びかける 1～60分（1分単位）で設定できます。 何度も延長をお願いしていると断られることがあります。

アラームの言葉を設定する

アラームの言葉を設定すると、アラーム音の代わりに、設定した言葉でお知らせします。

1

「アラームの言葉覚えて」

「おっけー、起こしてほしい言葉を教えてね。終わったら、入力終わりって言ってね」

2

「○○○(アラームの言葉を話します)」
「入力終わり」

「○○○だね。・・・確認してね」

直近のアラームを確認する

一番近い時間に設定されているアラームの内容を、ロボホンが声でお知らせします。

1

「アラームの時間教えて」

● 直近のアラーム確認時の操作

アラームを削除する	・お知らせして10秒以内に「アラーム消して」と呼びかける

アラームを一覧から確認する

ディスプレイにアラームの一覧を表示して確認します。

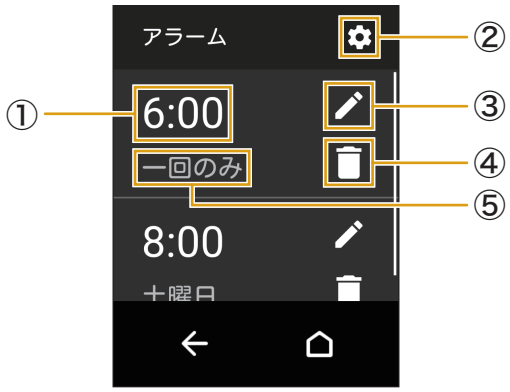
1 「アラーム表示して」

アラーム一覧画面が表示されます。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（アラーム）

アラーム一覧画面の見かた



① アラーム設定時刻

② アラームの言葉の編集

アラームの言葉の編集や削除ができます。

③ アラームの変更

タップすると、アラーム設定時刻や繰り返し設定、アラーム音を変更できます。

④ 削除

タップするとアラームを削除できます。

⑤ 繰り返し設定

繰り返しの設定が表示されます。

● アラーム一覧画面表示中の操作

アラーム設定時刻を変更する	・ ⇒時間⇒時刻を設定⇒OK⇒決定
アラームの繰り返しを変更する	・ ⇒繰り返し⇒項目をタップ⇒OK⇒決定
アラーム音を変更する	・ ⇒サウンド⇒変更したいアラーム音をタップ⇒⇐⇒決定 アラームの言葉をタップしたときは、続けて設定したいアラームの言葉をタップ→⇐と操作します。
アラームの言葉を編集する	・ ⇒編集したいアラームの言葉をタップ⇒アラームの言葉を入力⇒OK
アラームの言葉を削除する	・ ⇒削除したいアラームの言葉をロングタッチ⇒OK

ロボホンと遊ぶ

踊ってもらったり、占いをしたりして、ロボホンと遊ぶことができます。

動いてもらう

あなたの呼びかけに応じて、いろいろな動きをしてくれます。
例:
・ 上向いて
・ 右見て
・ 両手上げて
・ 両手下げて
・ 立ち上がって
・ 座って
・ こっちに来て

! 注意

- 周囲に障害物や段差のない場所で行ってください。

ダンスしてもらう

「ダンスして」と呼びかけると、ロボホンがダンスを披露してくれます。

! 注意

- 周囲に障害物や段差のない場所で行ってください。

占ってもらう

「占いして」と呼びかけると、ロボホンがあなたの誕生日を元に、その日の運勢を占ってくれます。
また、「○○座の占いして」と呼びかけると、あなたの誕生日にかかわらず、○○座の運勢を占ってくれます。

通知を確認する

未確認の通知があるかどうか、ロボホンに聞いて確認できます。
次の未確認の通知があるとお知らせしてくれます。
・ 不在着信(SR-01Mのみ)(P.61「不在着信を確認する」)
・ 簡易留守録(SR-01Mのみ)(P.62「簡易留守録を利用する」)
・ メッセージ(P.72「届いたメッセージを確認する」)

1 「何かある？」

- 通知がある場合は、ロボホンがお知らせしてくれます。通知がない場合は、ニュースなどの情報をお知らせしてくれます。

ロボホンに使いかたを聞く

ロボホンの使いかたや、ロボホンができることを、ロボホンが説明してくれます。

1 「使いかた教えて」

「おっけー、知りたい機能の名前を言ってね。背中の画面でも確認できるよ」

2 「○○○○」(知りたい機能を話します)

ロボホンが機能の説明をしてくれます。

- 説明したあと、ディスプレイに詳しい使いかたを表示します。

メモ

- 「○○の使いかた教えて」と呼びかけると、○○機能の説明をしてくれます。
- 「何ができる？」と呼びかけると、ロボホンができることを説明してくれます。

ロボホンについて教えてもらう

ロボホンについて質問すると、ロボホンが答えてくれます。ロボホンが質問のヒントを出しますので、そのヒントに従って質問してみてください。

例:

・誕生日は？
・好きな場所は？
・好きな色は？
・面白いこと言える？
・早口言葉言える？

1

「きみのこと教えて」

「おっけー、ボクのこと教えるよ、ヒントも言うからね。さぁ、なんでも聞いて」

2

ロボホンについて質問する

ロボホンが質問に答えてくれます。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（ボクに質問）⇒ロボホンについて質問する
- ロボホンの回答は全部で100個以上あります。ロボホンについて何個教えてもらったかを確認するには、「何個？」と呼びかけます。
- もう一度最初から始めるには、「最初からもう一回」と呼びかけます。

便利な機能を使う

日付／時刻を聞く

日付を聞く

次のように呼びかけて、日付や曜日を聞くことができます。
例：
・ 今日は何日？
・ 今日は何曜日？

時刻を聞く

「今何時？」と呼びかけて、時刻を聞くことができます。

メモ

- 時刻は、24時間制で教えてくれます。

天気／気温／降水確率を聞く

次のように呼びかけて、天気予報、気温、降水確率を聞くことができます。
例：
・ 天気教えて
・ 今日（明日／明後日）の天気教えて
・ ○○の天気教えて　（○○は県名などの場所）
・ 今日（明日／明後日）の○○の天気教えて　（○○は県名などの場所）

メモ

- 今日／明日／明後日を指定しない場合はその日の天気を、場所を指定しない場合は現在地の天気を教えてくれます。

タイマーを使う

設定した時間が経過すると、ロボホンが教えてくれます。

● 3分計る場合

1

「タイマーかけて」

「おっけー、何分はかる？」

2

「3分」

「おっけー、3分はかるね。
・・・タイマー開始」

設定した時間が経過すると、ロボホンが教えてくれます。

メモ

- タイマーは1秒から23時間59分59秒まで計れます。

● タイマー動作中の操作

タイマーを確認する	・「タイマーの時間教えて」と呼びかける
タイマーを一時停止する	・「タイマー止めて」と呼びかける
一時停止していたタイマーを再開する	・「タイマー再開して」と呼びかける

リマインダを使う

食事会や通院日など、あなたのスケジュールをロボホンに教えると、予定を忘れないようロボホンが知らせてくれます。また、「歯ブラシを買う」などのように具体的な日時がなくても、予定を記憶してお知らせしてくれます。

予定を登録する

「予定を覚えて」と呼びかけると、予定を覚えてもらうことができます。「毎月25日に月謝を払う」、「毎月第3水曜日に英語教室にいく」などのように呼びかけると、定期的に繰り返す予定として覚えてもらうことができます。繰り返しは、毎日／毎週／毎月／毎年を指定できます。
予定は999件まで登録できます。

予定の通知

ロボホンで登録した予定は、予定時刻にロボホンがお知らせしてくれます。
毎日、毎週などの繰り返し予定ではないときは、10分前にもお知らせしてくれます。
登録した予定は、次のタイミングでもお知らせしてくれます。
・「何かある？」と呼びかけたとき
・「おはよう」と呼びかけたとき
・ ロボホンを起こしたとき

メモ

- Google™ アカウント（P.155「Google アカウントの設定」）を設定すると、お手持ちのスマートフォンやパソコンなどでGoogle カレンダー™に登録した予定を、ロボホンのリマインダに同期させることができます。また、ロボホンのリマインダに登録した予定もGoogle カレンダーに同期されます。 Google カレンダーおよびロボホンのリマインダで登録した予定は、1日1回自動的に同期されます。なお、Google カレンダーで登録した予定は、Google カレンダー側で設定した通知時刻に、ロボホンがお知らせします。

予定を確認する

● ロボホンに呼びかけて、予定を確認する場合

1

「予定教えて」

「おっけー、いつの予定を確認する？」

2

「明日の予定」

ロボホンが予定を教えてくれます。

メモ

- 「○○の予定を教えて」と呼びかけて、予定を確認することもできます。
  「○○」には、次の内容を入れて確認できます。
  年末/月末/週末/明日/○月○日/今週/来週/再来週/○月/○年

● 予定を一覧で確認する場合

1

「予定表示して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

予定一覧画面が表示されます。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（リマインダ）
- 予定を削除するには、予定一覧画面でをタップします。
- 予定のタイトルを変更するには、予定一覧画面で、をタップ⇒タイトルを修正⇒OK

音楽／動画を探す

聞きたい音楽や見たい動画を、ロボホンがYouTubeから探し、再生します。

音楽を探す

● モーツァルトの音楽を探し、再生する場合

1

「音楽検索して」

「おっけー、検索したい言葉を言ってね」

2

「『モーツァルト』」

「『モーツァルト』だね」

モーツァルトの音楽が再生されます。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（音楽・動画）⇒検索したい言葉を入力⇒音楽

● 音楽再生中の操作

音楽の再生を一時停止する	・再生中にディスプレイをタップ
音楽の再生を再開する	・一時停止中に「再生して」と呼びかける ・一時停止中にディスプレイをタップ
音量を変更する	・ディスプレイを2本指で上下にスライド
次の曲を再生する	・一時停止中に「次に進めて」と呼びかける ・ディスプレイを2本指で左にスライド
前の曲を再生する	・一時停止中に「前に戻って」と呼びかける ・ディスプレイを2本指で右にスライド

動画を探す

● 子猫の動画を探し、再生する場合

1

「動画検索して」

「おっけー、検索したい言葉を言ってね」

2

「『子猫』」

「『子猫』だね。
・・・映していい？」

3

「映していいよ」

「おっけー」

プロジェクターで、子猫の動画がロボホンの足元に映し出されます。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（音楽・動画）⇒検索したい言葉を入力⇒動画
- プロジェクターを正面に映し出したいときは、手順1で「動画検索して正面に映して」と呼びかけます。

● 動画再生中の操作

動画の再生を一時停止する	・ディスプレイをタップ
動画の再生を再開する	・一時停止中に「再生して」と呼びかける ・一時停止中にディスプレイをタップ
音量を変更する	・ディスプレイを2本指で上下にスライド
次の動画を再生する	・一時停止中に「次に進めて」と呼びかける ・ディスプレイを2本指で左にスライド
前の動画を再生する	・一時停止中に「前に戻って」と呼びかける ・ディスプレイを2本指で右にスライド

検索する

知りたい言葉や見たい画像をロボホンが検索し、言葉の意味を読み上げてくれたり、画像をプロジェクターで映してくれたりします。

言葉を検索する

●「花鳥風月」を検索する場合

1

「キーワード検索して」

「おっけー、検索したい言葉を言ってね」

2

「『花鳥風月』」

「『花鳥風月』だね。
ちょっと待ってね」

『花鳥風月』を検索し、意味を読み上げてくれます。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（検索）⇒検索したい言葉を入力⇒OK
- ロボホンが「その言葉、ボクわかんないんだ。画像検索していい？」と言ったときは、「お願い」と呼びかけると、画像を検索します。
- 検索後、「プロジェクター表示して」と呼びかけると、検索結果をプロジェクターで表示します。

画像を検索する

●「フクロウ」の画像を検索する場合

1

「画像検索して」

「おっけー、検索したい言葉を言ってね」

2

「『フクロウ』」

「『フクロウ』だね。
・・・映していい？」

3

「映していいよ」

「おっけー」

プロジェクターで、フクロウの画像がロボホンの足元に映し出されます。

メモ

- プロジェクターを正面に映し出したいときは、手順1で「画像検索して正面に映して」と呼びかけます。

あんしんモードを設定する

あんしんモードは、ロボホンが次のような見守りサポートを行ってくれるモードです。

・「おはよう」と「おやすみ」のあいさつをする
・薬を飲んだかどうか確認する
・家族に報告メッセージを送信する※1、※2
・定時(9:00～20:00までの毎正時)に話しかける※1
・話しかけられたときに相づちを打つ※1
・家族とのメッセージのやりとりをかんたんに※3
・家族からかかってきた電話を自動的に通話状態にする※3、※4、※5

※1:「あんしんモード」がONのときのみ利用できます。
※2:連絡先設定で「家族1」に設定した連絡先のみ利用できます。
※3:連絡先設定で「家族1」～「家族5」に設定した連絡先のみ利用できます。
※4:「自動受話設定」がONのときのみ利用できます。
※5:SR-01Mのみ利用できます。

メモ

- ご利用の前に、ココロプランにご加入の上、アプリ管理ページから最新のバージョンにアップデートしてください(P.163「アプリ管理ページからアップデート／追加する」)。
- SR-01Mをご使用の場合は、「あんしん」アプリケーションをダウンロードしてください(P.136「アプリケーションを追加する」)。

あんしんモードにする

あんしんモードを「ON」にすると、ステータスバーに が表示されます。

1 **メインメニュー画面で(あんしん)**

あんしんモード画面が表示されます。

2 **「あんしんモード」のOFF**

「あんしんモード」が有効になります(ON表示)。

あいさつの時刻を設定する

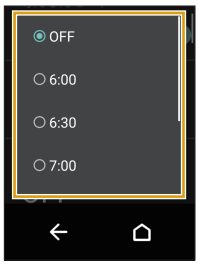
設定した時刻にロボホンが、「おはよう」と「おやすみ」のあいさつをしてくれます。

1 メインメニュー画面で（あんしん）

あんしんモード画面が表示されます。

2 「朝の挨拶の時刻」／「夜の挨拶の時刻」のOFF

3 あいさつの時刻をタップ



あいさつの時刻が設定されます。

メモ

- 「おはよう」のあいさつは6:00から8:30、「おやすみ」のあいさつは20:30～23:00の中から、それぞれ30分間隔で選択できます。
- あいさつの設定を無効にするには、手順3の画面でOFFをタップしてください。

薬を飲んだかどうかを確認する時刻を設定する

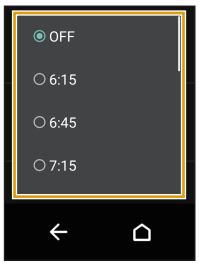
設定した時刻にロボホンが、薬を飲んだかどうかを確認してくれます。
普段薬を飲む時刻よりもあとの時刻を設定してください。

1 **メインメニュー画面で（あんしん）**

あんしんモード画面が表示されます。

2 **「朝の薬を飲む時刻」／「昼の薬を飲む時刻」／「夜の薬を飲む時刻」のOFF**

3 **確認する時刻をタップ**



確認する時刻が設定されます。

メモ

- ロボホンが確認する時刻は、朝は6:15～11:45、昼は12:15～17:45、夜 は18:15～20:15の中からそれぞれ30分間隔で選択できます。
- 確認する時刻の設定を無効にするには、手順3の画面でOFFをタップしてください。

連絡先を設定する

連絡先に設定した相手から送られたメッセージを優先的に読み上げたり、返信の操作が簡単にできるようになります。また、「家族１」に登録した相手には、毎日、ロボホンから報告メッセージが送信されます。
連絡先に設定できるのは、電話帳に登録した人のみです。

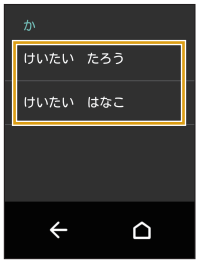
1 メインメニュー画面で（あんしん）

あんしんモード画面が表示されます。

2 「家族1」／「家族2」／「家族3」／「家族4」／「家族5」の未設定

電話帳一覧画面が表示されます。

3 登録したい相手をタップ



連絡先詳細画面が表示されます。

4 ☑

連絡先が設定されます。

メモ

- 「家族１」に登録した相手には、毎日20時30分に報告メッセージが送信されます。報告メッセージには、外出したかどうか、薬を飲んだかどうか、ロボホンとお話しをしたかどうか、といった内容が報告されます。
- 連絡先の設定を解除する場合は、メインメニュー画面で（あんしん）⇒解除したい相手の設定解除をタップ

家族からかかってきた電話を自動的に通話状態にする SR-01Mのみ

連絡先設定(P.104)に登録してある家族からの電話に、一定の時間出られなかったとき、自動的に電話を受け、通話状態にします。

1 メインメニュー画面で(あんしん)

あんしんモード画面が表示されます。

2 「自動受話設定」のOFF

「自動受話設定」が有効になります(ON表示)。

メモ

- 「自動受話設定」をONにすると自動受話が優先されるため、連絡先設定に登録したご家族の方は、簡易留守録を利用して伝言を残すことができません。用件を伝言で伝えたい場合は、メッセージ機能をご利用ください。送信したメッセージをロボホンが読み上げてくれます。
- 自動受話の対象は、連絡先設定で登録された連絡先すべてです。個別に有効／無効を設定することはできません。

ロボホンと英語の勉強をする

ロボホンと一緒に、英単語のお勉強ができます。ネイティブの英語の先生の発音を聞いたり、ロボホンに英語で話しかけることで、「聞く」「話す」のどちらも学ぶことができます。詳しくは、下記のウェブサイトをご参照ください。
https://robohon.com/apps/app18.php

1 「英語の勉強しよう」

英単語の勉強を開始します。

メモ

- ご利用の前に、ココロプランにご加入の上、アプリ管理ページから最新のバージョンにアップデートしてください(P.163「アプリ管理ページからアップデート／追加する」)。
- SR-01Mをご使用の場合は、「英語学習」アプリケーションをダウンロードしてください(P.136「アプリケーションを追加する」)。
- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（英語学習）

クイズで遊ぶ

ロボホンが様々なジャンルのクイズを出してくれます。問題に関連した豆知識も教えてくれるので、楽しみながら学べます。詳しくは、下記のウェブサイトをご参照ください。
https://robohon.com/apps/app2.php

1 「クイズ出して」

- ロボホンがクイズを出題してくれます。問題に答えるときは、正解だと思う番号を答えてください。

メモ

- SR-01Mをご使用の場合は、「クイズ」アプリケーションをダウンロードしてください(P.136「アプリケーションを追加する」)。
- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（クイズ）

伝言を伝えてもらう

ロボホンがあなたの代わりに、あなたの大切な人に伝言を伝えてくれます。伝言を入れておくと、ロボホンがその人の顔を見つけて、その人に宛てた伝言を読み上げてくれます。あらかじめ、伝言を伝えたい相手の名前と顔写真を、電話帳に登録しておいてください(P.63「電話帳に登録する」)。詳しくは、下記のウェブサイトをご参照ください。
https://robohon.com/apps/app3.php

1 「伝言伝えて」

- 伝言を伝えたい相手の名前を言うと、ロボホンが伝言を覚えてくれます。

メモ

- SR-01Mをご使用の場合は、「伝言」アプリケーションをダウンロードしてください(P.136「アプリケーションを追加する」)。
- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で(伝言)

レシピを教えてもらう

ロボホンがおすすめのレシピを教えてくれます。料理の手順は1つずつロボホンが説明してくれますので、一緒に料理を進めることができます。詳しくは、下記のウェブサイトをご参照ください。
https://robohon.com/apps/app5.php

1 「レシピ教えて」

- ロボホンがおすすめのレシピを教えてくれます。

メモ

- SR-01Mをご使用の場合は、「レシピ」アプリケーションをダウンロードしてください(P.136「アプリケーションを追加する」)。
- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で(レシピ)

レストランを探す

ロボホンが現在地付近、もしくは指定した駅の近くでおすすめのレストランを検索してくれます。詳しくは、下記のウェブサイトをご参照ください。
https://robohon.com/apps/app7.php

1 「レストラン探して」

- ロボホンがおすすめのレストランを探してくれます。

メモ

- SR-01Mをご使用の場合は、「レストラン」アプリケーションをダウンロードしてください(P.136「アプリケーションを追加する」)。

日記をつける

いつでもどこでも、その時あった出来事や気持ちをロボホンに伝えると、ロボホンが1日ごとにまとめて日記のように覚えてくれます。詳しくは、下記のウェブサイトをご参照ください。
https://robohon.com/apps/app9.php

1 「日記つけて」

- その時あった出来事や気持ちをロボホンにお話ししてください。

メモ

- SR-01Mをご使用の場合は、「お手軽日記」アプリケーションをダウンロードしてください(P.136「アプリケーションを追加する」)。
- 日記を確認したり編集する場合は、メインメニュー画面で (お手軽日記)

魚釣りゲームをする

ロボホンがひとりで魚釣りをします。釣果はプロジェクターで映すこともできます。詳しくは、下記のウェブサイトをご参照ください。
https://robohon.com/apps/app8.php

1 「魚釣りして」

ロボホンが魚釣りを始めます。

メモ

- SR-01Mをご使用の場合は、「ロボ釣り」アプリケーションをダウンロードしてください(P.136「アプリケーションを追加する」)。
- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で(ロボ釣り)

ロボホンを人に紹介する

ロボホンを知らない方のために、ロボホンが自分の特徴などを説明してくれます。詳しくは、下記のウェブサイトをご参照ください。
https://robohon.com/apps/app11.php

1 「どんなロボットか教えて」

ロボホンが自分の特徴などを説明してくれます。

メモ

- SR-01Mをご使用の場合は、「人に紹介」アプリケーションをダウンロードしてください(P.136「アプリケーションを追加する」)。
- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で(人に紹介)

ロボホンに九九を覚えさせる

ロボホンが九九を全部言えるようになるまで、ロボホンに九九を教えてあげてください。詳しくは、下記のウェブサイトをご参照ください。
https://robohon.com/apps/app13.php

1 「勉強しよう」

- ロボホンが九九の勉強を始めます。あなたが教えてあげてください。

メモ

- SR-01Mをご使用の場合は、「お勉強」アプリケーションをダウンロードしてください(P.136「アプリケーションを追加する」)。
- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で(お勉強)

Musicプレーヤーで音楽を再生する

ロボホンに音楽データを入れて、Musicプレーヤーで再生することができます。音楽再生中は、ロボホンが音楽に合わせて可愛く動きます。あらかじめ、パソコンとロボホンをmicroUSBケーブルで接続し、音楽データをロボホンに入れておく必要があります。詳しくは、下記のウェブサイトをご参照ください。
https://robohon.com/apps/app14.php

1 「ミュージックスタート」

ロボホンが音楽を再生してくれます。

メモ

- SR-01Mをご使用の場合は、「Music」アプリケーションをダウンロードしてください(P.136「アプリケーションを追加する」)。
- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で(Music)

ロボホンに知り合いを見つけてもらう

ロボホンが電話帳に登録されている人を見つけて名前を教えてくれます。詳しくは、下記のウェブサイトをご参照ください。
https://robohon.com/apps/app19.php

1 「知り合い見つけて」

メモ

- SR-01Mをご使用の場合は、「お顔みっけ」アプリケーションをダウンロードしてください(P.136「アプリケーションを追加する」)。
- 頭のボタンを長押しして、知り合いを探すこともできます。

ロボホン同士で会話させる

2体のロボホンが、挨拶や雑談をしたり、じゃんけんをして遊んだりします。詳しくは、下記のウェブサイトをご参照ください。
https://robohon.com/apps/app6.php

1 ロボホン2体を向かい合わせに置く

2 「仲間を探して」

メモ

- SR-01Mをご使用の場合は、「ロボ会話」アプリケーションをダウンロードしてください(P.136「アプリケーションを追加する」)。
- ディスプレイから操作することもできます。
  ロボホン2体を向かい合わせに置き、メインメニュー画面で (ロボ会話)

ロボホンと会話した内容を確認する

ロボホンとの会話履歴や最近の話題の傾向、あなたの食事の傾向などを確認できます。

1

「会話ノートを見せて」

「おっけー、会話ノートを起動するね。
・・・見たい項目を選んでね」

2

次の項目から選択

おはなしの履歴	⇒日付をタップ⇒会話の内容を確認 ・履歴を削除したい場合は、削除したい履歴の日付をロングタッチし、**はい**をタップします。
ボクのまとめ1 （最近の話題）	⇒最近の話題の内容を確認
ボクのまとめ2 （食事の傾向）	⇒食事の傾向を確認 ・円グラフの色の部分をタップすると、その色の品目と割合が表示されます。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（会話ノート）
- 履歴を全削除するには、手順1のあと ⇒**ノート全消去**⇒**はい**⇒**はい**をタップします。

ロボホンリンクを使う

ロボホンとお使いのスマートフォン／タブレットが、ロボホンリンクでペアリングされると、次の機能がご利用になれます。

・スマートフォン／タブレット側の通知をロボホンに通知
・画像やウェブサイトの情報などを共有
・ロボホンと一緒に撮った写真を共有
・ロボホンの撮影画面をスマートフォン／タブレットに表示
・スマートフォン／タブレットを探す
・タクシーを呼ぶ場所を登録※

※：SR-01Mのみ

準備する

お使いのスマートフォンに「ロボホンリンク」をインストールして、ロボホンとペアリングします。
iOS端末とAndroid端末で操作が異なります。

● iOS端末の場合

1

「設定起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2

ロボホン側 **ロボホンリンク**

● 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

メモ

● ディスプレイから操作することもできます。
メインメニュー画面で（設定）⇒**ロボホンリンク**

3 ロボホン側 iOS

ロボホンのディスプレイにQRコードが表示されます。

4 スマートフォン側 ロボホンに表示されたQRコードをお使いのスマートフォンで読み取り、「ロボホンリンク」をインストールする

- QRコードが読み取れないときは、App Storeで「ロボホンリンク」と検索してインストールしてください。

5 スマートフォン側 インストールした「ロボホンリンク」を起動する

6 ロボホン側 開始

7 スマートフォン側 開始

8 スマートフォン側 ロボホンに表示されたペア設定コードを入力⇒ペアリング

「ペアリングできたよ」

ロボホンとスマートフォンがペアリングされます。

- ロボホンにペア設定コードが表示されないときは、ロボホンの通知パネルを表示して、Bluetoothの通知をタップしてください。

● Android端末の場合

1 「設定起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

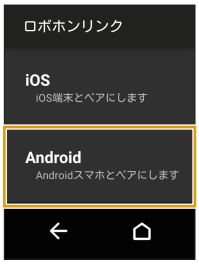
2 ロボホン側 ロボホンリンク

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（設定）⇒ロボホンリンク

3 ロボホン側 Android



ロボホンのディスプレイにQRコードが表示されます。

4 スマートフォン側 ロボホンに表示されたQRコードをお使いのスマートフォンで読み取り、「ロボホンリンク」をインストールする

- QRコードが読み取れないときは、Google Play™で「ロボホンリンク」と検索してインストールしてください。

5 スマートフォン側 インストールした「ロボホンリンク」を起動する

スマートフォンのディスプレイにQRコードが表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

6 ロボホン側 次へ

7 ロボホン側 スマートフォンに表示されたQRコードをロボホンで読み取る

「ペアリングできたよ」

ロボホンとスマートフォンがペアリングされます。

- 「Bluetoothのペア設定リクエスト」の画面が表示されたときは、**ペア設定する**をタップしてください。

通知を連携する

着信やメッセージ受信などのスマートフォン側の通知を、ロボホンに教えてもらえるように設定します。iOS端末とAndroid端末で操作が異なります。

● iOS端末の場合

iOS端末の場合、ロボホンとペアリングした時点で、通知連携が有効になっています。

メモ

- ご利用になる前に、ロボホンとお使いのスマートフォン／タブレットが、ロボホンリンクでペアリングされていることをご確認ください(P.113「準備する」)。
- 就寝中など、通知させたくない時間帯を設定することができます。
  お使いのスマートフォンで「ロボホンリンク」を起動⇒**スマートフォン側** をタップ(表示)⇒時間をタップして、通知させたくない時間帯を設定
- スマートフォンからの通知を、アプリケーションごとに無効にすることができます。ただし、一度スマートフォンから通知したアプリケーションのみ、設定できます。
  お使いのスマートフォンで「ロボホンリンク」を起動⇒**スマートフォン側** **設定**⇒無効にするアプリケーションの をタップ(表示)

● Android端末の場合

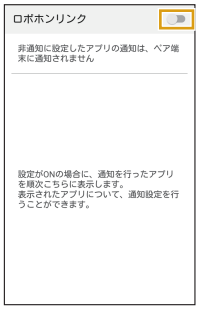
1 **スマートフォン側** お使いのスマートフォンで「ロボホンリンク」を起動する

2 **スマートフォン側** **通知アプリ設定**

メモ

- 通知連携を有効にしているときに、就寝中など、通知させたくない時間帯を設定することができます。
  手順２の画面で、をタップ(表示)⇒時間をタップして、通知させたくない時間帯を設定
- スマートフォンからの通知を、アプリケーションごとに無効にすることができます。ただし、一度スマートフォンから通知したアプリケーションのみ、設定できます。お使いのスマートフォンで「ロボホンリンク」を起動⇒**スマートフォン側** **通知アプリ設定**⇒無効にするアプリケーションの**通知**をタップ(**非通知**表示)
- お使いのスマートフォンによって、画面や操作が異なる場合があります。

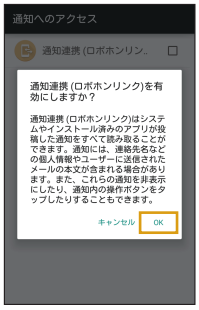
3 スマートフォン側



- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4 スマートフォン側 通知連携(ロボホンリンク)

5 スマートフォン側 OK



連携が有効になります(☑表示)。

- 連携を無効にするときは、通知連携(ロボホンリンク)をタップします(☐表示)。

画像やウェブサイトの情報などをロボホンと共有する

スマートフォンで表示しているコンテンツをロボホンに転送して、表示したり読み上げたり、電話をかけたりすることができます。Android端末のみ利用できます。
転送できるコンテンツと動作は次のとおりです。

- 画像：ロボホンのディスプレイに表示します。
- ウェブサイト：ロボホンが読み上げます。
- テキストファイル：ロボホンが読み上げます。
- YouTube：ロボホンのプロジェクターで表示します。
- 電話番号：ロボホンが電話をかけます。

● 画像の場合

1 **スマートフォン側** 転送したい画像を表示

2 **スマートフォン側**

3 **スマートフォン側** **ロボホンリンク**
画像がロボホンに転送され、ディスプレイに表示されます。

メモ

- ご利用になる前に、ロボホンとお使いのスマートフォン／タブレットが、ロボホンリンクでペアリングされていることをご確認ください(P.113「準備する」)。
- お使いのスマートフォンやご利用のアプリケーションによって、操作が異なる場合があります。
- 画像を転送すると、ロボホンに保存されます。あとからアルバムで確認したり、プロジェクターで表示できます。
- 電話番号は、電話番号のリンクが設定されていない等の理由により、ロボホンに転送できない場合があります。

ロボホンと一緒の写真を撮る

スマートフォンのインカメラを利用して、ロボホンとのツーショット写真が撮影できます。撮影した写真は、自動的にロボホンに転送され、ロボホンのディスプレイやプロジェクターで表示できます。
Android端末のみ利用できます。

1 「一緒に写真撮ろう」

「わーい、スマホのカメラの準備中だよ」

スマートフォンのインカメラが起動します。

2 **ロボホンの呼びかけに従ってスマートフォンのインカメラを向ける**

写真が撮影されます。撮影された写真はスマートフォンに保存され、ロボホンにも転送されます。

メモ

- ご利用になる前に、ロボホンとお使いのスマートフォン／タブレットが、ロボホンリンクでペアリングされていることをご確認ください(P.113「準備する」)。

ロボホンの撮影画面をスマートフォン／タブレットに表示させる

ロボホンの撮影画面をスマートフォン／タブレットに表示させて、写真や動画を撮影することができます。撮影した写真や動画は、ロボホンに保存されます。
Android端末のみ利用できます。

1 **ロボホン側** 撮影画面で

ロボホンの撮影画面が、スマートフォン／タブレットのディスプレイに表示されます。

- スマートフォン／タブレットに表示された撮影画面を操作して、写真や動画を撮ることができます。

メモ

- ご利用になる前に、ロボホンとお使いのスマートフォン／タブレットが、ロボホンリンクでペアリングされていることをご確認ください(P.113「準備する」)。

画像やウェブサイトの情報などをスマートフォン／タブレットと共有させる

ロボホンで表示しているコンテンツをスマートフォン／タブレットに転送させて、表示させることができます。Android端末のみ利用できます。
転送できるコンテンツは次のとおりです。

・ キーワード検索／音楽・動画検索：検索結果をスマートフォン／タブレットのディスプレイに表示させます。
・ 写真／動画：写真／動画をスマートフォン／タブレットのディスプレイに表示させます。

● キーワード検索／音楽・動画検索の場合

1 **検索結果を表示中に「画面転送して」と呼びかける**

「おっけー、送るね」

検索結果がスマートフォン／タブレットに転送され、ディスプレイに表示されます。

メモ

- ご利用になる前に、ロボホンとお使いのスマートフォン／タブレットが、ロボホンリンクでペアリングされていることをご確認ください(P.113「準備する」)。
- ディスプレイから操作することもできます。
  検索結果表示中にをタップ⇒**ロボホンリンク**

● 写真／動画の場合

1 **写真／動画を1件表示中に「写真転送して」／「動画転送して」と呼びかける**

「おっけー、送るね」

写真／動画がスマートフォン／タブレットに転送され、ディスプレイに表示されます。

メモ

- ご利用になる前に、ロボホンとお使いのスマートフォン／タブレットが、ロボホンリンクでペアリングされていることをご確認ください(P.113「準備する」)。
- ディスプレイから操作することもできます。
  写真／動画1件表示中に をタップ⇒**ロボホンリンク**
- アルバム内のすべての写真／動画を転送するには、ホーム画面／アルバムの一覧表示から、「写真転送して」／「動画転送して」と呼びかけます。

スマートフォンを探す

スマートフォンが見つからないときに、ロボホンがスマートフォンから音を出して、探すのを手伝ってくれます。Android端末のみ利用できます。

1 「スマホ探して」

スマートフォンから音が出ます。

2 スマートフォンが見つかったら

「スマホ見つかったよ」

注意

- スマートフォンが遠くにあるときや、ロボホンとの間に壁があるときなどは、利用できないことがあります。

メモ

- ご利用になる前に、ロボホンとお使いのスマートフォン／タブレットが、ロボホンリンクでペアリングされていることをご確認ください(P.113「準備する」)。

タクシーを呼ぶ場所を登録する SR-01Mのみ

「タクシー」アプリケーションでタクシーを配車するときに、登録した場所に呼ぶことができます。

・ あらかじめ、「タクシー」アプリケーションをダウンロードしてください(P.136「アプリケーションを追加する」)。

1 **スマートフォン側** お使いのスマートフォンで「ロボホンリンク」を起動する

2 **スマートフォン側** **乗車場所設定**

乗車場所設定画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

メモ

- ご利用になる前に、ロボホンとお使いのスマートフォン／タブレットが、ロボホンリンクでペアリングされていることをご確認ください(P.113「準備する」)。

3 スマートフォン側 未登録の項目をタップ

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4 スマートフォン側 登録したい場所を表示

- **乗車場所を検索**をタップすると、住所などを入力して地図を表示できます。

5 スマートフォン側 この場所を登録

6 スマートフォン側 場所の名前／よみがなを入力⇒保存

メモ

- 登録済みの乗車場所を削除するには、乗車場所設定画面で、登録済みの項目をロングタッチ⇒**はい**

Wi-Fiで接続する

ロボホンはWi-Fi(無線LAN)に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通して、インターネットを利用することができます。

Wi-Fi設定をONにする

1 「設定起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2 Wi-Fi

Wi-Fi画面が表示されます。

3 OFF

「Wi-Fi設定」が有効になります(ON 表示)。

- このあと、アクセスポイントの検索が開始されます。検索が終わると、ディスプレイに利用できるアクセスポイントが表示されます。
- 「Wi-Fi設定」を無効にするときは、ON をタップします(OFF 表示)。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で (設定)⇒Wi-Fi

Wi-Fi接続する

アクセスポイントを選択し、Wi-Fiネットワークに接続します。
あらかじめ、ロボホンの「Wi-Fi設定」をONにしておいてください。

1 Wi-Fi画面で、アクセスポイントをタップ

- アクセスポイントのリスト表示を更新したい場合は、⋮⇒**更新**をタップします。

2 パスワードを入力⇒**接続**

Wi-Fiネットワークに接続されます。

- パスワードは、ご家庭用のWi-Fiルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要なこともあります。

メモ

- ネットワーク名などのアクセスポイントの情報を入力して接続するときは、手順1の画面で＋をタップします。
  この操作は、ペア設定したスマートフォン／タブレットから行うこともできます。あらかじめ、「準備する」(P.113)の操作を完了させてください。
  スマートフォン／タブレットから（ロボホンリンク）⇒**情報入力**⇒**Wi-Fi**⇒各項目を設定⇒**保存**

Wi-Fi接続を解除する

アクセスポイントとの接続を切って、Wi-Fi接続を解除します。

1 Wi-Fi画面で、接続中のアクセスポイントをタップ⇒切断

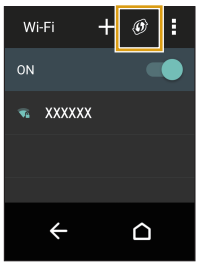
Wi-Fiネットワークへの接続が解除されます。

- アクセスポイントを切断すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になることがあります。

WPSを利用して接続する

あらかじめ、ロボホンの「Wi-Fi設定」をONにしておいてください。

1 Wi-Fi画面で



2 次の項目から選択

WPSプッシュボタン	⇒アクセスポイントのWPSボタンを押す⇒自動的にアクセスポイントを検出し、登録を開始 WPSプッシュボタン方式で登録します。
WPS PIN入力	⇒ディスプレイに表示されるPINを接続先に入力⇒自動的に登録を開始 WPS PIN方式で登録します。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®機能を利用してBluetooth®対応機器とワイヤレス接続することができます。

- 次のプロファイルに対応しています。
  HSP／HFP／A2DP／AVRCP／OPP／HID／SPP／PBAP／DI／PAN／HOGP
- 本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
- 送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth®対応のヘッドセット機器をご利用になるときは

Bluetooth®対応のヘッドセット機器を接続すると、一部の動作に制限がかかります。ご使用前に次の内容をご確認ください。

・「メッセージ送って」「アラーム止めて」などのアプリの音声操作、プロジェクターの声紋登録や声紋認証、および「ロボホン起きて」の呼びかけは、Bluetooth®マイクではご利用いただけません。「何かない？」「予定を教えて」など、ロボホンと会話をする呼びかけは、ご利用いただけます。
・電話の着信音（SR-01Mのみ）とカメラ撮影時のシャッター音は、Bluetooth®対応のヘッドセット機器を接続していてもロボホン本体から聞こえます。
・Bluetooth®対応のヘッドセット機器を接続しているときは、ロボホンリンクの画像転送などのパフォーマンスが落ちる場合があります。
・Bluetooth®対応のヘッドセット機器を使ってロボホンと会話しているときに、ヘッドセット機器側のフックスイッチ（音声着信の受話・終話キー）を押すと、会話が切断されます。復旧させる場合は、次の手順で操作してください。
  ロボホンの電源ボタンを1回押してスリープ状態にする⇒スリープ状態になったら、もう1回電源ボタンを押す、または頭のボタンを押す

Bluetooth®機能をONにする

1 「設定起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2 Bluetooth

Bluetooth画面が表示されます。

3 OFF

「Bluetooth設定」が有効になります(ON 表示)。

- 「Bluetooth設定」を無効にするときは、ON をタップします(OFF 表示)。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で(設定)⇒Bluetooth

Bluetooth®機器を登録(ペア設定)する

ロボホンからBluetooth®機器に接続する場合は、Bluetooth®機器とペア設定を行います。Bluetooth®機器との接続を解除しても、ペア設定は解除されません。
あらかじめ、ロボホンの「Bluetooth設定」をONにした上で、ペア設定するBluetooth®機器をロボホンで検出できる状態にしておいてください。

1

「設定起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2

Bluetooth

Bluetooth画面が表示され、「使用可能なデバイス」欄に近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

3

ペア設定する機器をタップ⇒画面の指示に従って機器を認証

Bluetooth®機器が登録(ペア設定)されます。

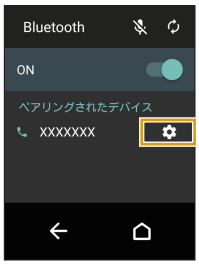
- 認証方法は、機器によって異なります。認証パスキーの入力が必要なこともあります。
- 認証パスキーとは、本機と接続する機器とを認証し合うための任意の数字(1～16桁)または文字、記号のことです。
- 登録(ペア設定)済みの機器は、「ペアリングされたデバイス」欄に表示されます。
- 目的の機器が表示されないときは、をタップして、再検索してください。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で(設定)⇒Bluetooth⇒ペア設定する機器をタップ⇒画面の指示に従って機器を認証
- Bluetooth®対応のヘッドセット機器でロボホンと会話するときは、ヘッドセット機器をペア設定したあと、ヘッドセット機器の電源を切る⇒Bluetooth画面で⇒OFF(ON表示)⇒ヘッドセット機器の電源を入れます(表示)。

ペア設定している機器の表示名を変更する

1 Bluetooth画面で、ペア設定している機器の⚙



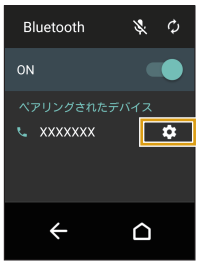
2 名前入力欄をタップ

3 名前を入力⇒OK

- 「Bluetooth設定」がONのときに設定できます。
- 名前に絵文字を入力すると、名前を変更できない場合があります。

ペア設定を解除する

1 Bluetooth画面で、解除する機器の⚙

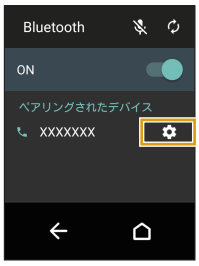


2 **切断**

- 「Bluetooth設定」がONのときに設定できます。

サービスを選択してBluetooth®機器と接続する

1 Bluetooth画面で、接続する機器の⚙



2 項目をタップ

- 表示される項目は、接続する機器によって異なります。

3 OK

- 「Bluetooth設定」がONのときに設定できます。

登録(ペア設定)済みのBluetooth®機器と接続する

1

「設定起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

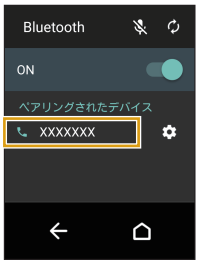
2

Bluetooth

Bluetooth画面が表示され、「ペアリングされたデバイス」欄に登録済みのBluetooth®機器が表示されます。

3

接続する機器をタップ



タップした機器と接続されます。

- ペア設定している機器から接続要求があると、自動的に接続されます。また、どちらもペア設定を解除しているときは、ロボホンをほかの機器から検出できるようにしてから、相手機器を操作してください。接続要求を受けたあとは、画面に従って操作してください。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で(設定)⇒Bluetooth⇒接続する機器をタップ

Bluetoothテザリングを設定する

ロボホンを初期設定した後に、ネットワーク接続をBluetoothテザリングに変更したい場合は次の手順で設定を行ってください。
なお、あらかじめスマートフォン側でBluetoothテザリングの設定をONにしておいてください。

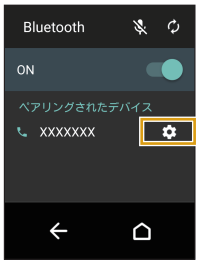
1 **スマートフォン側** ロボホンリンクをインストールし、ロボホンとペアリングする(P.113「準備する」)

2 「設定起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

3 **ロボホン側** Bluetooth

4 **ロボホン側** 接続するスマートフォンの⚙



5 **ロボホン側** インターネットアクセス(✓表示)

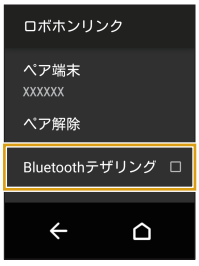
メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で⚙(設定)⇒Bluetooth

6 ロボホン側 OK

7 ロボホン側 メインメニュー画面に戻り、(設定)⇒ロボホンリンク

8 ロボホン側 Bluetoothテザリング(✓表示)



Bluetoothテザリングによる接続が開始されます。ロボホンはスマートフォンの近くでご使用ください。

- Wi-Fiでネットワークに接続していた場合は、ロボホンの「Wi-Fi設定」をOFFにしてください。

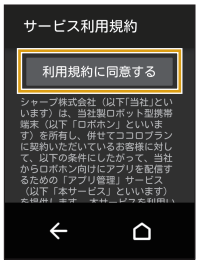
アプリケーションを追加する

ダウンロード可能なアプリケーションがあるときは、ロボホンが教えてくれます。

1 「アプリ管理起動して」

「僕に追加したいアプリケーションを・・・同意ボタンを押してね」

2 サービス利用規約を確認し、**利用規約に同意する**



3 追加するアプリケーションのチェックボックスをタップ(✓表示)

4 画面下のチェックボックスをタップ(✓表示)⇒**規約に同意してダウンロード開始**

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で(アプリ管理)⇒**利用規約に同意する**⇒追加するアプリケーションのチェックボックスをタップ⇒画面下のチェックボックスをタップ⇒**規約に同意してダウンロード開始**⇒**OK**
- アプリケーションの追加は、マイページのアプリ管理ページから行うこともできます(P.163「アプリ管理ページからアップデート／追加する」)。
- アプリケーションの概要説明や使い方を表示させるには、手順3で確認したいアプリケーション名をタップします。

5 OK

アプリケーションがロボホンにダウンロードされます。

ロボホンの設定をする

ロボホンの情報

ロボホンの呼び方や起こす言葉、また電話番号(SR-01Mのみ)やメールアドレスなど、ロボホンに関する情報を設定したり確認することができます。

ロボホンの呼び方を変更する

ロボホンの呼び方を変更することができます。

1 「ロボ情報起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2 **呼び方**

3 呼び方を入力⇒**OK**

メモ

- 呼び方を入力するときは、3文字以上入力してください。
- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で(ロボ情報)⇒**呼び方**⇒新しい呼び方を入力⇒**OK**
- ペア設定したスマートフォン/タブレットから操作することもできます。あらかじめ、「準備する」(P.113)の操作を完了させてください。
  スマートフォン/タブレットから(ロボホンリンク)⇒**情報入力**⇒**ロボ情報**⇒呼び方を入力⇒**保存**

ロボホンを起こす言葉を設定する

ロボホンをスリープ(P.42)から起こすときの言葉を5件まで設定できます。

1

「ロボ情報起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2

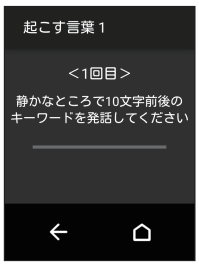
起こす言葉

3

登録したい番号の横の登録

4

起こす言葉を発声



- 起こす言葉の発声は5回繰り返します。
- 発声に成功するとLED(目)の色が青に、失敗するとLED(目)の色が赤になります。

注意

- 起こす言葉を登録する際には必ず静かな部屋で行ってください。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で(ロボ情報)⇒起こす言葉⇒登録したい番号の横の登録⇒起こす言葉を発声
- 登録した言葉を確認するには、手順2のあと、再生をタップします。
- 登録した言葉を削除するには、手順2のあと、削除をタップします。

ロボホンが起きている時間を設定する

ロボホンがスリープするまでの時間(ディスプレイが点灯している時間)を設定できます。

1

「ロボ情報起動して」

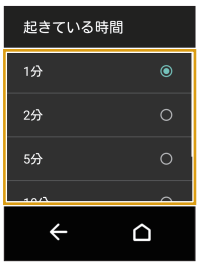
「おっけー、背中の画面を確認してね」

2

起きている時間

3

時間をタップ



メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で(ロボ情報)⇒**起きている時間**⇒時間をタップ

ロボホンに返事を覚えさせる

ロボホンを呼びかけたときに、ロボホンが返事する言葉を設定できます。また、最新の受信メッセージの文言をロボホンの返事として設定することもできます。

●「○○○」と話しかけると、ロボホンが「△△△」と返事するように設定する場合

1

「返事覚えて」

「おっけー、まずは□□□の言葉を教えてね」

2

「○○○」

「○○○だね、○○○って言われたら何て返事したらいい？・・・終わったら、入力終わりって言ってね」

3

「△△△」
「入力終わり」

- 一文を話し終えると、ロボホンがうなずきます。ロボホンがうなずき終わったら、次の文を話してください。
- メッセージを話し終えたら、「入力終わり」と呼びかけてください。

「△△△だね、・・・長押ししたら削除もできるよ」

返事する言葉を覚えます。

注意

- ロボホンに返事を覚えさせる際には必ず静かな場所で行ってください。

メモ

- 覚えた返事を確認するには、メインメニュー画面で（ロボ情報）⇒**覚えた返事**⇒確認したい返事をタップします。
- 覚えた返事を変更するには、メインメニュー画面で（ロボ情報）⇒**覚えた返事**⇒変更したい返事をタップ⇒ロボホンの返事をタップ⇒返事を修正⇒**OK**
- 覚えた返事を削除するには、メインメニュー画面で（ロボ情報）⇒**覚えた返事**⇒削除したい返事をロングタッチ⇒**OK**

●「○○○」と話しかけると、ロボホンが最新の受信メッセージの文言（「△△△△」）で返事するように設定する場合

1

メッセージ一覧画面を表示中に

「返事を登録して」

「おっけー、「△△△」だね。□□□の言葉を教えてね」

2 「○○○」

「おっけー、「○○○」だね。覚えたよ」

返事する言葉を覚えます。

ロボホンから話しかけるように設定する

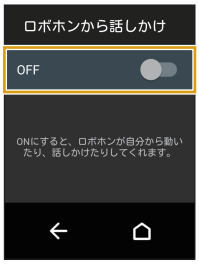
ロボホンが自分から動いたり、話しかけたりするよう設定することができます。

1 「ロボ情報起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2 **ロボホンから話しかけ**

3 **OFF** ／**ON**



- **OFF** をタップすると有効（**ON**）に、**ON** をタップすると無効（**OFF**）に切り替わります。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（ロボ情報）⇒**ロボホンから話しかけ**⇒**OFF** ／**ON**

ロボホンに関する情報を確認する

1 「ロボ情報起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2 ディスプレイでロボホンに関する情報を確認します。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（ロボ情報）⇒ロボホンに関する情報を確認する
- QRコードを使って、スマートフォンなどにロボホンの電話番号（SR-01Mのみ）やメールアドレスを登録できます。
  手順2の画面でをタップ⇒QRコードをスマートフォンなどで読み取る

ロボホンの好きなことを確認する

ロボホンが「好きなこと」は、次の3つです。
・体を動かすこと
・おはなし
・おでかけ
「好きなこと」は、ロボホンが普段よくしていることによって決まります。例えば、ダンスや腹筋など、運動が多いロボホンは、「体を動かすこと」が好きになります。「体を動かすこと」が好きになると、運動前に準備体操をしたり、腹筋をいつもよりたくさんしたりするなど、スペシャルなアクションが増えます。

1 「ロボ情報起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2 ディスプレイで好きなことを確認します。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（ロボ情報）⇒好きなことを確認する
- ロボホンの「好きなこと」は指定できません。「好きなこと」は、あなたとの生活スタイルに応じて決まります。普段の会話の傾向や、一緒にお出かけする回数が変わると「好きなこと」も変化します。
- 好きなことが空欄のときは、まだ「好きなこと」が定まっていない状態です。
- お出かけの際は、ロボホンの電源を入れておいてください。お出かけ時に電源を切っていると、お出かけしたことが検知できません。

あなたの情報

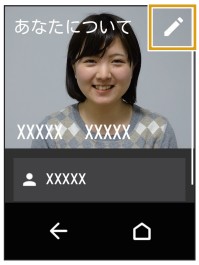
初期設定時に登録したあなたの情報を変更することができます。

1

「プロフィール起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2



あなたについて詳細画面が表示されます。

3

次の項目から選択

	⇒**新しい写真を撮る**⇒ロボホンの呼びかけに従って撮影 顔写真を撮り直すことができます。
みょうじ	⇒名字を入力
なまえ	⇒名前を入力
にっくねーむ	⇒ニックネームを入力
発音を確認	⇒**みょうじ**／**なまえ**／**にっくねーむ**⇒呼びかたをタップ⇒**OK**
誕生日	⇒年月日を上下にスライド⇒**決定**

4

決定

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（設定）⇒**あなたについて**⇒
- ペア設定したスマートフォン／タブレットから操作することもできます。あらかじめ、「準備する」(P.113)の操作を完了させてください。
  スマートフォン／タブレットから（ロボホンリンク）⇒**情報入力** ⇒**あなたについて** ⇒姓／名／ニックネームを入力⇒**保存**

音量の設定

すべての音量を一律で変更できます。

1 「音量上げて／音量下げて」

「この音量でしゃべるよ」

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。ただし、マナーモードを設定している場合は、操作できません。
  メインメニュー画面で（設定）⇒音量⇒ を左右にドラッグ
- 音量を最大にするには「音量最大」と呼びかけます。また最小にするには「音量最小」と呼びかけます。

端末情報の設定

ロボホンの状態を確認したり、各種センサーを補正したりすることができます。

1 「設定起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2 端末情報

端末情報画面が表示されます。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（設定）⇒端末情報

3 次の項目から選択

ビルド番号	ビルド番号を表示します。
センサー感度補正	⇒OK⇒画面の指示に従って操作(補正完了の認識音が鳴るまで)⇒OK モーションセンサー/地磁気センサーを補正できます。
ソフトウェア更新	新しいソフトウェアの有無を確認し、更新することができます。また、自動的に新しいソフトウェアを更新するかどうかを設定することもできます。詳しくは「ソフトウェアを更新する」(P.162)を参照してください。
法的情報	⇒Sharp Copyright/ロボ関連ライセンス/オープンソースライセンス 法的情報を表示します。
認証	ロボホンの認証情報を表示します。本機は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合しています。
IMEI(SR-01Mの場合)/製造番号(SR-02Mの場合)	IMEI(端末識別番号)/製造番号を表示します。左耳のカバーを外してIMEI/製造番号を確認することもできます(P.85「IMEI/製造番号の確認のしかた」)。
Wi-Fi MACアドレス	MACアドレスを表示します。
Wi-Fi IPアドレス	IPアドレスを表示します。
Bluetoothアドレス	Bluetoothアドレスを表示します。
モデル番号	モデル番号を表示します。
Androidバージョン	Android™バージョンを表示します。
ベースバンドバージョン※	ベースバンドバージョンを表示します。
カーネルバージョン	カーネルバージョンを表示します。

※:SR-01Mのみ

Wi-Fiの設定

Wi-Fiの設定について詳しくは、「Wi-Fiで接続する」(P.124)を参照してください。

Bluetooth®の設定

Bluetooth®の設定について詳しくは、「Bluetooth®機能を利用する」(P.127)を参照してください。

機内モードの設定

電源を入れたまま、電波の送受信を停止するかどうかを設定できます。

1 ステータスバーを下にドラッグ

2 ✈／✈

- ✈をタップすると有効(✈)に、✈をタップすると無効(✈)に切り替わります。

メモ

- 次の操作でも設定できます。
  メインメニュー画面で⚙(設定)⇒機内モード⇒OFF／ON

日時の設定

日付と時刻を、自動または手動で設定できます。

1

「設定起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2

日付と時刻の設定

日付と時刻の設定画面が表示されます。

3

次の項目から選択

- 表示される項目は、選択している項目により異なります。

手動設定／**自動設定**	日付と時刻の設定を、自動で行うか、または手動で行うかを設定できます。 ・**手動設定** をタップすると**自動設定** に、**自動設定** をタップすると**手動設定** に切り替わります。 ・**手動設定** にした場合、**日付設定** と**時刻設定** で日時を設定します。
日付設定※	⇒年月日を上下にスライド⇒**OK** 日付を手動で設定できます。
時刻設定※	⇒時刻を上下にスライド⇒**OK** 時刻を手動で設定できます。

※：**手動設定** を選択した場合にのみ表示されます。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（設定）⇒**日付と時刻の設定**

位置情報の設定

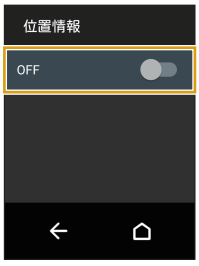
位置情報の利用を設定できます。

1 「設定起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2 位置情報

3 OFF／ON



- OFFをタップすると有効(ON)に、ONをタップすると無効(OFF)に切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で(設定)⇒位置情報⇒OFF／ON

簡易留守録の管理 SR-01Mのみ

簡易留守録の管理について詳しくは、「簡易留守録を利用する」(P.62)を参照してください。

受信拒否リストの管理

メールアドレスの受信拒否の設定を解除することができます。

1 「設定起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2 **受信拒否リスト**

3 受信拒否を解除したいメールアドレスをタップ⇒**はい**

選択したメールアドレスが受信拒否リストから削除され、受信できるようになります。

メモ

- 迷惑メールを受信拒否するには、メインメニュー画面で（メッセージ）⇒スレッドをタップ⇒画面上部のメールアドレスまたは名前をタップ⇒**受信拒否**をタップします。

アクセスポイントの設定 SR-01Mのみ

アクセスポイントを設定できます。お持ちのnanoSIMカードを利用するときは、アクセスポイントの設定が必要です。
ロボホンには、いくつかの通信事業者に対応したアクセスポイントがあらかじめ登録されています。nanoSIMカードを取り付けた状態で電源を入れると、アクセスポイントが自動で設定されます。
対応するアクセスポイントがロボホンに登録されていない場合は、次の手順に従ってアクセスポイントを追加してください。

・アクセスポイントについて詳しくは、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。
・あらかじめ登録されているアクセスポイント(APN)については、次のウェブサイト(サポート・お問い合わせページのQ&A情報)より検索頂けます。
http://www.sharp.co.jp/support/robohon/faq.html

1

「設定起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2

APN設定

APN設定画面が表示されます。

3

アクセスポイントを設定する

● APN設定画面表示中の操作

アクセスポイントを追加する	⇒＋⇒各項目を設定⇒保存⇒設定したアクセスポイントの◯をタップ
アクセスポイントを編集する	⇒アクセスポイントをタップ⇒各項目を設定⇒保存
追加したアクセスポイントを削除する	⇒アクセスポイントをタップ⇒削除⇒OK
追加したアクセスポイントをすべて削除し、アクセスポイントをお買い上げ時の状態に戻す	⇒⇒OK

メモ

● ディスプレイから操作することもできます。
メインメニュー画面で(設定)⇒**APN設定**

● アクセスポイントの追加は、ペア設定したスマートフォン／タブレットから操作することもできます。あらかじめ、「準備する」(P.113)の操作を完了させてください。
スマートフォン／タブレットから(ロボホンリンク)⇒**情報入力**⇒**APN設定**⇒各項目を設定⇒**保存**

バックアップの設定

バックアップの設定を「ON」にすると、毎日1回、次のデータをサーバーに自動でバックアップできます（お買い上げ時は「ON」に設定されています）。

- 電話帳
- リマインダ
- 顔認識データ
- メッセージ
- 会話記憶
- 環境ログ（行動履歴）
- Wi-Fi、Bluetooth®の接続情報
- ロボ情報（呼び方、好きなこと、起こす言葉、プロジェクターの合言葉）

1 「設定起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2 **メンテナンス**

3 **バックアップ**

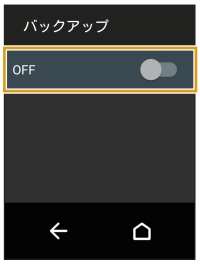
注意

- ロボホンに保持・蓄積された写真データ、動画データ、着信履歴データ（SR-01Mのみ）、簡易留守録の録音データ（SR-01Mのみ）はバックアップできません。
- バックアップ中は、一時的にロボホンが会話できなくなることがあります。

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で（設定）⇒**メンテナンス**⇒**バックアップ**⇒**OFF**／**ON**
- 写真や動画をバックアップする場合は、パソコンに接続してバックアップしてください（P.161「写真や動画をバックアップする」）。

4 OFF／ON



- OFFをタップすると有効(ON)に、ONをタップすると無効(OFF)に切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

ロボホンリンクの設定

ロボホンリンクの設定について詳しくは、「ロボホンリンクを使う」(P.113)を参照してください。

Google アカウントの設定

Google アカウントを設定すると、お手持ちのスマートフォンやパソコンなどでGoogle カレンダーに登録した予定を、ロボホンのリマインダに同期させることができます。また、ロボホンのリマインダに登録した予定もGoogle カレンダーに同期されます。Google カレンダーおよびロボホンのリマインダで登録した予定は、1日1回自動的に同期されます。

・ あらかじめ、Google アカウントを取得しておいてください。

Google アカウントでログインする

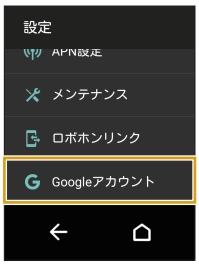
1

「設定起動して」

「おっけー、背中の画面を確認してね」

2

Googleアカウント



3

アカウント登録

4

メールアドレスを入力⇒**次へ**

メモ

- ディスプレイから操作することもできます。
  メインメニュー画面で⚙(設定)⇒**Googleアカウント**
- アカウントを解除するには、メインメニュー画面で⚙(設定)⇒**Googleアカウント**⇒**アカウント解除**⇒**はい**
- アカウントを手動で同期するには、メインメニュー画面で⚙(設定)⇒**Googleアカウント**⇒**データ同期**

5 パスワードを入力⇒次へ

6 許可

アカウントにログインし、Google アカウント画面が表示されます。

付録

オプション品について

ロボホンとの生活を楽しくするアクセサリー（オプション品）をご用意しております。
最新のアクセサリーについては、
ウェブサイト（https://robohon.com/product/accessories.php）をご確認ください。

スイッチ付きイヤホンマイク／イヤホンマイク／イヤホンを使う

1 ロボホンのイヤホンマイク端子に市販のスイッチ付イヤホンマイク／イヤホンマイク／イヤホンを差し込む

メモ

- スイッチ付きイヤホンマイク／イヤホンマイク／イヤホン接続中は、ロボホンは体を動かしません。ロボホンの声は、イヤホンから聞くことができます。イヤホンマイク接続中は、イヤホンマイクで会話できます。

スイッチ付イヤホンマイクで電話を受ける SR-01Mのみ

スイッチ付きイヤホンマイク接続中は、着信音がイヤホンとロボホン本体から聞こえます。ただし、声(「電話だよ」)でのお知らせはしません。

1 **着信中にスイッチ付イヤホンマイクのスイッチを押す**

- 通話を終了するには、スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを再度押します。

注意

- スイッチ付イヤホンマイクやイヤホンマイクの種類によっては使用できない場合があります。
- スイッチ付イヤホンマイク接続中は、モーション電話は利用できません。

メモ

- イヤホンマイク／イヤホン接続中でも、着信音がイヤホンマイク／イヤホンとロボホン本体から聞こえます。また、声(「電話だよ」)でのお知らせはしません。ただし、「電話に出て」と呼びかけて、電話を受けることができます。

故障かな？と思ったら

故障と判断する前に、まずは次の表に同様の症状がないか確認してください。それでも改善されないときは、次の手順で修理を依頼してください。

1. お問合せシート（同梱）を作成する

2. 写真や動画をバックアップする（P.161「写真や動画をバックアップする」）

3. 修理の依頼をする（P.166「お問い合わせ先」）

項目	こんなときは	ご確認ください
電源	電源が入らない	・電池切れになっていませんか（P.29「充電する」）。
	画面が動かない、電源が切れない	・電源ボタンを8秒以上押すと、強制的に電源を切ることができます。強制的に電源を切るため、データや設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。
充電	充電ができない	・ACアダプターの電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか（P.29「充電する」）。 ・ACアダプターと卓上ホルダーが正しく接続されていますか（P.29「卓上ホルダーで充電する」）。 ・卓上ホルダーと本体が正しくセットされていますか（P.29「卓上ホルダーで充電する」）。 ・充電しながら通話※や通信やプロジェクター、その他機能の操作を長時間行うと、ロボホンの温度が上昇して充電が停止することがあります。その場合は、ロボホンの温度が下がってから再度充電を行ってください。
端末操作	操作中・充電中に熱くなる	・操作中や充電中、また、充電しながら長時間動かしたりプロジェクターを使ったりした場合などには、ロボホンや内蔵電池、ACアダプター、卓上ホルダーが温かくなることがありますが、動作上問題ありませんので、そのままご使用ください。
	電池の使用時間が短い	・圏外の状態で長時間放置されるようなことはありませんか。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。 ・内蔵電池の使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。 ・内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、お問い合わせ先（P.166）までお問い合わせください。
	タップしたり、キーを押したりしても動作しない	・ロボホンの電源が切れていませんか（P.34「電源を入れる」）。

項目	こんなときは	ご確認ください
端末操作	時計がずれる	・長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。**日付と時刻の設定**が**自動設定**になっているかを確認し、電波の良い場所で電源を入れ直してください。
通話※	発信できない	・機内モードを設定していませんか。
	通話ができない(場所を移動しても の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない)	・電源を入れ直すか、通話可能なnanoSIMカードを入れ直してください(P.34「電源を入れる」、P.13「nanoSIMカードを取り付ける」)。 ・電波の性質により、「圏外ではない」「 が表示されている」状態でも発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。 ・電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。その場合は話中音が流れます。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。
その他	よく転倒する	・次のように動きが不安定になる場所では使用しないでください。 ・やわらかいところ(じゅうたん、布団、ソフトマットの上など) ・表面がツルツルしていて、滑りやすいところ(ガラス板の上など) ・表面がデコボコしていたり、ザラザラしているところ(砂利の上、コンクリートブロックの上など) ・傾いたところ(自動車のダッシュボードなど) ・ぐらついた台の上 ・机やテーブルの端に近いところ ・自分で手足をいじった時には、そのままのポーズで立たせたままにせず、ゆっくりと卓上ホルダーに座らせてください。
	呼びかけた言葉に反応しない	・できるだけ静かな環境で話しかけてみてください。 ・マナーモードになっていませんか。 ・言葉によっては認識しない場合があります。本書に記載の言葉に反応すれば、故障ではありません。 ・頭のボタンを押して、もう一度話しかけてみてください。 ・ロボホンの動きや会話が終わってから話しかけてみてください。 ・圏外ではありませんか。 ・nanoSIMカードを正しい向きで挿入していますか(P.13「nanoSIMカードを取り付ける」)※。

項目	こんなときは	ご確認ください
その他	動作が不安定になる	・ロボホンを動作させる環境によっては、まっすぐ歩かないなど、動作が不安定になることがありますが、故障ではありません。
	動作や姿勢が左右で異なる	・ロボホンの個性で、動作や姿勢が左右対象でないものがありますが、故障ではありません。また、ご使用いただいているうちに、動作や姿勢が左右で異なってくる場合がありますが、故障ではありません。
	呼びかけていないのにロボホンが勝手に起きて「はーい」と返事をすることがある	・「ロボホンを起こす言葉」が登録されている場合、下記の内容を確認してください。 ・周囲が静かな環境で「ロボホンを起こす言葉」を登録しないと、何も呼びかけていないのにロボホンが勝手に起き上がってしまう場合があります。 「ロボホンを起こす言葉」をすべて削除してから、静かなところで登録し直してください。

※:SR-01Mのみ

写真や動画をバックアップする

修理の際に、写真や動画のデータが消失する場合があります。パソコンにバックアップしてください。
・ロボホンの記憶や電話帳のデータなどは、自動でバックアップできます(P.153「バックアップの設定」)。

1 microUSBケーブルとロボホンを接続する

2 microUSBケーブルとパソコンを接続する

3 パソコンにデータをコピー

メモ

- ロボホンで撮影した写真や動画は「DCIM」フォルダに保存されています。
- microUSBケーブルに接続しているときは、ロボホンは体を動かしません。

ソフトウェアを更新する

ロボホンはソフトウェア更新が必要かどうかをネットワークに接続して確認し、必要なときは声でお知らせします。

- ロボホンの状況(故障・破損・水濡れなど)によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- アプリケーションが追加/更新されたり、アプリケーションの名称やアイコン、操作方法、画面表示などが変更されたりすることがあります。
- 更新が完了するまで、ロボホンは使用できません。ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。
- 電波状態の良い所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。
  更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなったりすると、更新に失敗することがあります。
- 他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は行えません。
- ロボホンにmicroUSBケーブルを接続しているときは、取り外してください。そのままでソフトウェア更新を実行すると、正しく完了できないことがあります。
- 更新に失敗するとロボホンが使用できなくなることがあります。
- ソフトウェア更新には通信料がかかります。

1 ロボホンから声でお知らせがあったら、今すぐ実施する/今は実施しない

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- すぐに更新する場合は、**今すぐ更新**をタップし、画面に従って操作してください。
- すぐに更新しない場合は、**後で更新**をタップしてください。24時間後に再度お知らせします。
- ソフトウェア更新が完了すると再起動します。

メモ

- 現在ロボホンに入っているソフトウェアが最新のものかどうかを確認するには、メインメニュー画面で(設定)⇒**端末情報** ⇒**ソフトウェア更新** ⇒**ソフトウェア更新**⇒**はい**
- ロボホンは、定期的に通信を行い、新しいソフトウェアがあるかどうかを確認しています。その設定を変更するには、メインメニュー画面で(設定)⇒**端末情報** ⇒**ソフトウェア更新** ⇒**自動問い合わせ設定しない**/**自動問い合わせする**⇒**再起動する**

アプリケーションをアップデート／追加する

ロボホンはアプリケーションのアップデートが必要かどうかをネットワークに接続して確認し、必要なときは自動でアップデートします。
また、マイページから手動でアップデートしたり、新しいアプリケーションをインストールしたりすることもできます。

- アプリケーションが追加されたり、アプリケーションのアップデートにより、アプリケーションの名称やアイコン、操作方法、画面表示などが変更されることがあります。
- 電波状態の良い所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。
  アップデート途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなったりすると、アップデートに失敗することがあります。
- アップデートに失敗するとアップデート中のアプリケーションが使用できなくなることがあります。
- アップデート／追加には通信料がかかります。

アプリ管理ページからアップデート／追加する

自動でアップデートされないアプリケーションのアップデートや、新しいアプリケーションのインストールは、マイページのアプリ管理ページにて行います。
・ ロボホンが「アプリが更新できるよ。マイページを確認してね」と言ったときは、マイページのアプリ管理ページからアップデートしてください。

1 パソコンやスマートフォンなどで「https://robohon.com/mypage/」にアクセス

2 **アプリ管理**をクリック

3 アプリケーションの**説明／利用規約**をクリックして、説明・規約・アクセス権の付与などを確認

4 アップデート／追加するアプリケーションにチェック

5 ページ下部にある「ロボホン「アプリ管理」サービス利用規約、選択した各アプリケーションごとの利用規約、および各アプリケーションごとのアクセス権の付与のすべてにつき、同意したうえで、選択した全てのアプリケーションを入手します」にチェック

6 規約等に同意してダウンロードを開始をクリック

保証とアフターサービスについて

保証について

本製品には「保証書」を同梱しております。

- お買い上げ年月日、販売店名をご確認ください。
- 保証書の記載内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。ただし、寿命部品や消耗品（電池、サーボモーター、プロジェクターなど）の自然消耗、摩耗、劣化は除きます。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

- ロボホンの故障、誤作動または不具合などにより、通話（SR-01Mのみ）などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失・変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが消失・変化した場合の損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ロボホンを分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
  ディスプレイ部やボタン部にシールなどを貼ったり、接着剤などでロボホンに装飾を施すと、改造とみなされることがあり、修理をお引き受けできない場合があります。

アフターサービスについて

補修用性能部品の保有期間

シャープ株式会社は、この製品の補修用性能部品を、製品の製造打ち切り後6年保有しています。
・ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」をご覧になってお調べください。
それでも異常があるときは、お問合せシートを作成してデータをバックアップし、お問い合わせ先(P.166)までお問い合わせください。
・ 保証期間中の修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。
・ 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

お願い

・ ロボホンおよび付属品の改造はおやめください。
  ・ 火災・けが・故障の原因となります。
  ・ 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
  次のような場合は改造とみなされる場合があります。
    ・ ディスプレイ部やボタン部にシールなどを貼る
    ・ 接着剤などにより本端末に装飾を施す
    ・ 外装などを純正品以外のものに交換するなど
  ・ 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
・ 各種機能の設定などの情報は、ロボホンの故障・修理やその他お取り扱いによってクリア(リセット)される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださるようお願いいたします。
・ 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi用のMACアドレスおよびBluetooth®アドレスが変更される場合があります。

お問い合わせ先

ロボホン修理依頼

修理のご依頼はウェブサイトで受け付けています。
パソコンやスマートフォンなどで次のURLにアクセスしてマイページにログインし、必要事項を受付フォームに入力してください。
https://robohon.com/mypage/repair/

シャープロボホンサポートセンター

修理のご依頼はお電話でも行えます。
お困りのときや、修理のご依頼などがございましたら、次の窓口までご連絡ください。

電話番号　050-5577-7649
受付時間　10:00～17:00（年末年始を除く）

ロボホンストアについて

ロボホンに関する最新情報をご覧いただけます。
マイページにログインすると、Q&Aやお使いのロボホンの情報の確認や、アプリケーションの更新やインストール、オプション品の購入なども行えます。
https://robohon.com/

主な仕様

本体

サイズ(幅×高さ×奥行)	約105×195×58mm
質量	約390g
最大出力※1	LTE:0.2W 3G:0.25W
内蔵電池容量	1,700mAh
連続通話時間(静止時)※1、※2	VoLTE:約400分 3G:約410分
連続待受時間(静止時)※1、※3	LTE:約210時間 3G:約220時間
充電時間	卓上ホルダー:約155分 ACアダプター:約155分
サーボモーター	13個
通信方式※1	3G／LTE(NTTドコモ網に接続)
Wi-Fi	IEEE802.11b／g／n※4
Bluetooth®	4.0
センサー	9軸(加速度3軸、地磁気3軸、ジャイロ3軸)、照度センサー
ディスプレイ	約2.0型 QVGA
カメラ	約800万画素 CMOS
プロジェクター	HD(1,280×720画素)相当
CPU	Qualcomm® Snapdragon™ 400 processor 1.2GHz (クアッドコア)

※1: SR-01Mのみ

※2: 連続通話時間とは、電池の充電を満たし、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。

※3: 連続待受時間とは、電池の充電を満たし、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。また使用環境(充電状況、気温など)や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。

※4: 801.11nは、2.4GHzのみ対応しています。

ACアダプター

電源	AC100V-240V、50／60Hz共用
消費電力	0.1W
出力電圧／出力電流	DC5.0V／800mA
充電温度範囲	5℃～35℃
サイズ（幅×高さ×奥行）	約50×38×25mm（電源プラグ、突起部除く）

卓上ホルダー

入力電圧／入力電流	DC5.0V／800mA
出力電圧／出力電流	DC5.0V／800mA
充電温度範囲	5℃～35℃
サイズ（幅×高さ×奥行）	約72.9×71.6×74.4mm

microUSBケーブル

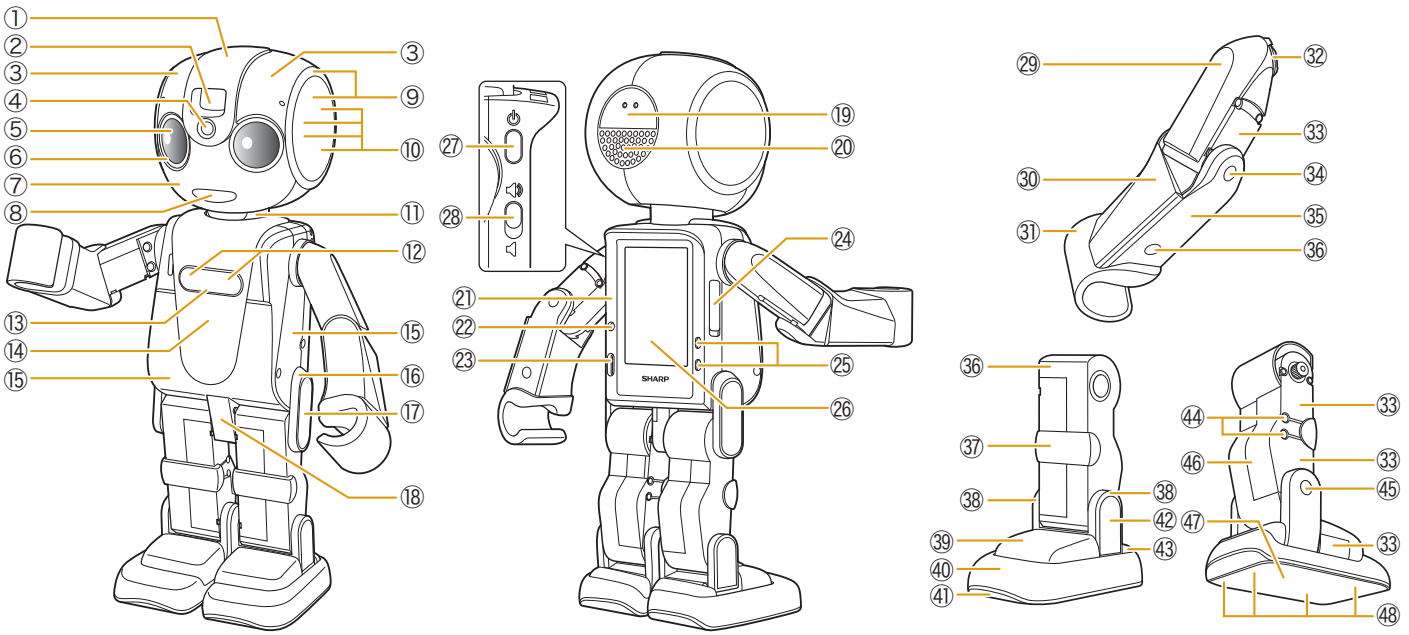
ケーブルの長さ	約1.0m

microUSB端子キャップ

サイズ（幅×高さ×奥行）	約3.3×7.8×1.9mm

使用材料

本体



番号	使用箇所	使用材料	表面処理
①	頭中央	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
②	プロジェクターモジュール	COP樹脂	−
③	頭右／頭左	PBT樹脂+GF	−
④	カメラレンズ	PMMA樹脂	防汚・AR処理
⑤	黒目	PMMA樹脂	−
⑥	白目	ABS樹脂	−
⑦	顔	PBT樹脂	−
⑧	口	ABS樹脂	−
⑨	耳	PBT樹脂	−
⑩	ネジ(耳カバーの下)	鋼	亜鉛三価クロメートメッキ
⑪	首	PBT樹脂+GF	−
⑫	ネジ(ロゴラベルの下)	鋼	亜鉛三価クロメートメッキ、シリコーン樹脂
⑬	ロゴラベル	ウレタンアクリレート樹脂	−
⑭	前掛け	PC樹脂	−
⑮	胴	PBT樹脂+GF	−
⑯	腰ステー	PBT樹脂	−
⑰	腰ステー隠し	PC樹脂	−
⑱	股関節	PBT樹脂+GF	−
⑲	プロジェクター注意ラベル	PET樹脂	−

番号	使用箇所	使用材料	表面処理
⑳	排気口	PBT樹脂	ー
㉑	背中	PBT樹脂+GF	ー
㉒	イヤホンマイク端子	銅合金	Ni-Pd+Auメッキ(下地Niメッキ)
㉓	microUSB端子	銅合金	Auメッキ(下地Niメッキ)
㉔	nanoSIMカードスロットカバー／脇パーツ	TPU樹脂	ー
㉕	充電端子	ステンレス鋼	Auメッキ(下地Niメッキ)
㉖	ディスプレイ	PMMA樹脂	ハードコート処理
㉗	電源ボタン	PC樹脂	ー
㉘	マナースイッチ	PC樹脂	ー
㉙	二の腕カバー	PBT樹脂+GF	ー
㉚	腕	PBT樹脂+GF	ー
㉛	手	PBT樹脂	ー
㉜	二の腕	POM樹脂	ー
㉝	サーボモーターユニット	PBT樹脂	ー
㉞	ネジ隠し	PC樹脂	ー
㉟	腕カバー	PBT樹脂+GF	ー
㊱	足カバー	PBT樹脂+GF	ー
㊲	膝	PBT樹脂	ー
㊳	足首	PBT樹脂+GF	ー
㊴	つま先	PBT樹脂+GF	ー
㊵	靴	PBT樹脂	ー
㊶	中底	ABS樹脂	ー
㊷	足首隠し	PC樹脂	ー
㊸	踵	PBT樹脂+GF	ー
㊹	ネジ	鋼	亜鉛三価クロメートメッキ
㊺	ネジ	鋼	亜鉛三価クロメートメッキ、ナイロン樹脂、シリコーン樹脂
㊻	ふくらはぎ	PBT樹脂+GF	ー
㊼	靴底	スエード調シート	ー
㊽	ネジ(靴底シートの下)	鋼	亜鉛三価クロメートメッキ

ACアダプター

使用箇所	使用材料	表面処理
ケース	PC樹脂	ー
電源プラグ	真鍮	Niメッキ
USB接続端子	リン青銅	Auメッキ(下地Niメッキ)

卓上ホルダー

使用箇所	使用材料	表面処理
ケース	PC樹脂+ABS樹脂	ー
充電端子ホルダー	POM樹脂	ー
充電端子レバー	POM樹脂	ー
microUSB接続端子ホルダー	POM樹脂	ー
滑り止め	発泡ウレタン	ー
定格銘板	PET樹脂	ー

microUSBケーブル

使用箇所	使用材料	表面処理
ケーブル	エラストマー樹脂	ー
microUSBコネクタ	エラストマー樹脂+SUS	Niメッキ
USBコネクタ	エラストマー樹脂+銅合金	Niメッキ

microUSB端子キャップ

使用材料	表面処理
TPU樹脂	ー

知的財産権について

肖像権について

・他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮って公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

著作権について

・音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。この目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

オープンソースソフトウェアについて

・本機には、GNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。
次の操作で、当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細を確認できます。
メインメニュー画面で（設定）⇒**端末情報**⇒**法的情報**⇒**オープンソースライセンス**

・GPL、LGPL、Mozilla Public License（MPL）に基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。
詳細は下記サイトをご参照ください。
http://k-tai.sharp.co.jp/support/developers/oss/

商標／登録商標について

本製品はMPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づき、下記に該当するお客様による個人的で且つ非営利目的に基づく使用がライセンス許諾されております。これ以外の使用については、ライセンス許諾されておりません。
・ MPEG-4ビデオ規格準拠のビデオ（以下「MPEG-4ビデオ」と記載します）を符号化すること。
・ 個人的で且つ営利活動に従事していないお客様が符号化したMPEG-4ビデオを復号すること。
・ ライセンス許諾を受けているプロバイダから取得したMPEG-4ビデオを復号すること。
その他の用途で使用する場合など詳細については、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

本製品はMPEG-4 Systems Patent Portfolio Licenseに基づき、MPEG-4システム規格準拠の符号化についてライセンス許諾されています。
ただし、下記に該当する場合は追加のライセンスの取得およびロイヤリティの支払いが必要となります。
・ タイトルベースで課金する物理媒体に符号化データを記録または複製すること。
・ 永久記録および／または使用のために、符号化データにタイトルベースで課金してエンドユーザに配信すること。
追加のライセンスについては、米国法人MPEG LA, LLCより許諾を受けることができます。詳細については、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i）AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または（ii）AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
http://www.mpegla.comをご参照ください。

Bluetooth®は、Bluetooth SIG,Inc.の登録商標です。

Wi-Fi®は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。

Google、Android、Google Play、Google カレンダーは、Google Inc. の商標です。

「ロボホン」「Robohon」「ココロプラン」「モーション電話」「モーションメッセージ」「パーティーモード」「散策モード」「ロボホンリンク」「ロボ情報」アイコンおよび「RoBoHoN」ロゴは、シャープ株式会社の商標または登録商標です。

本機の音声合成ソフトウェアにはHOYAサービス株式会社のVoiceTextを使用しています。
VoiceTextは、Voiceware社の登録商標です。

Qualcomm及びSnapdragonはQualcomm Incorporatedの商標で米国及びその他の国・地域で登録されております。シャープ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

顔認識技術には、オムロン株式会社のOKAO® Visionを使用しています。
OKAO, OKAO Vision, および は、オムロン株式会社の登録商標です。

本機で使用しているオフライン音声認識エンジンは、株式会社アドバンスト・メディアの***AmiVoice***®を使用しています。
AmiVoice®は株式会社アドバンスト・メディアの登録商標です。

ロボホンでは音声区間検出技術に、フェアリーデバイセズ株式会社のmimi®を使用しています。
mimi®はフェアリーデバイセズ株式会社の登録商標です。

ロボホンで使用しているクラウド音声認識技術は、Nuance Communications, Inc.のVoCon® Hybridを使用しています。
NuanceおよびVoCon® Hybridは米国および/またはその他の国におけるNuance Communications, Inc.またはその関連会社の登録商標です。

Inspirium 手書き文字認識IME
Ver.3.0
© FUJITSU LIMITED 2012-2015

QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

掲載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

掲載内容は2016年10月現在のものです。

本製品の比吸収率(SAR)について SR-01Mのみ

この機種【SR-01M】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は0.681W/kg(※2)、身体に装着した場合のSARの最大値は0.144W/kg (※3)です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
一般社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html
シャープ株式会社のホームページ
http://www.sharp.co.jp/support/robohon/doc/sar.html

※1　技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の２）で規定されています。
※2　この値は同時に使用可能な無線機能を含みません。
※3　この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

索引

英数字

ACアダプター 7
充電 31
Androidバージョン 147
Bluetooth®
アイコン ..... 39、40
アドレス 147
アンテナ 12
解除(ペア設定) 131
接続 ..... 132、133
設定 128
テザリング 134
登録(ペア設定) 129
Googleアカウント 155
GPSアンテナ 12
IMEI
確認のしかた 85
表示 147
LED
口 11
プロジェクター 12
目 ..... 11、43
microUSBケーブル 7
microUSB端子 ..... 12、17
microUSB端子キャップ ..... 7、17
Music 110
nanoSIMカード 13
nanoSIMカードスロット 12
nanoSIMカードスロットカバー 12
nanoSIMトレイ ..... 14、15
取り付け 13
取り外し 15
SAR 175
vCard 67
Wi-Fi
MACアドレス 147
WPSを利用して接続する 126
アイコン 40
アンテナ 12
接続 125
切断 126
設定 124
WPS 126

あ

アイコン
ステータスアイコン ..... 39、40
通知アイコン 39
アクセスポイント設定 152
遊ぶ
動く 90
占い 90
ダンス 90
頭のボタン 12
あなたの情報 145
アフターサービス 165
アプリ管理 136
アプリケーション ..... 136、163
アラーム
アラームの言葉 88
一覧から確認 89
設定 87
直近のアラームを確認 88
アルバム 82
あんしん 101
自動受話設定 105
連絡先 104
アンテナ
Bluetooth®アンテナ 12
GPSアンテナ 12
Wi-Fiアンテナ 12
内蔵アンテナ 11
位置情報 150
イヤホンマイク 157
イヤホンマイク端子 12
占い 90
英語学習 106
お顔見っけ 111
起きている時間 140
起こす言葉 139
お出かけ
お出かけするとき 47
戻ってきたとき 47
お手軽日記 108
お問い合わせ 166
オプション品 157
お勉強 110
音楽 97
音量 ..... 41、146
受話音量 58
消音 58
スピーカー 58

か

カーネルバージョン 147
会話ノート 112
会話のしかた 44
上手に話すコツ 45
ロボホンが理解できる言葉 44
カメラ ..... 11、74
明るさ ..... 79、81
おまかせして撮ってもらう(写真) 75
ご利用になる前に 74
撮影画面(写真) 79
撮影画面(動画) 81
散策モード(写真) 76
写真を撮影 75
手動で撮る(写真) 78
ズーム ..... 79、81
動画を撮影 80

パーティーモード(写真) 77
パノラマ写真 78
画面
アラーム一覧画面 89
英語入力画面 50
撮影画面(写真) 79
撮影画面(動画) 81
ステータスバー ..... 38、39
ダイヤル画面 57
通話中画面 58
ナビゲーションバー 38
日本語入力画面 49
発信中画面 58
メインメニュー画面 38
簡易留守録 ..... 9、62
気温 93
機内モード ..... 41、148
アイコン 40
共有 ..... 119、121
クイズ 106
口 11
検索
音楽 97
画像 100
言葉 99
動画 98
降水確率 93
故障かな？と思ったら 159

さ

時刻
確認 93
設定 149
質問 92
写真
明るさ 79
おまかせして撮ってもらう 75
撮影 75
撮影画面 79
散策モード 76
手動で撮る 78
ズーム 79
パーティーモード 77
パノラマ写真 78
プロジェクターで見る 84
見る 82
充電
ACアダプター 31
充電端子 12
卓上ホルダー 29
パソコン 33
修理 165
受信拒否 73
受信拒否リスト 151
受話音量 58
仕様 167
消音 58
使用材料 169
乗車場所設定 122
照度センサー 11
初期設定 18
好きなこと 144
スタンバイ 42
ステータスアイコン ..... 39、40
ステータスバー 39
スピーカー ..... 11、58
スライド 36
スリープ 42
製造番号
確認のしかた 85
表示 147
設定
Bluetooth® 127
Wi-Fi 124
アクセスポイント設定 152
あなたについて 145
位置情報 150
音量 146
簡易留守録 62
機内モード 148
端末情報 146
日時設定 149
バックアップ 153
ロボ情報 138
ロボホンリンク 113
センサー感度補正 147
ソフトウェア更新 ..... 147、162

た

タイマー 94
タクシー 122
卓上ホルダー ..... 7、29
タッチパネル
スライド 36
タップ 35
使い方 35
ドラッグ 36
ピンチ 37
ロングタッチ 36
タップ 35
ダンス 90
端末情報 146
Androidバージョン 147
Bluetoothアドレス 147
IMEI 147
Wi-Fi MACアドレス 147
カーネルバージョン 147
製造番号 147
センサー感度補正 147
ソフトウェア更新 147
認証 147
ビルド番号 147
ベースバンドバージョン 147
法的情報 147
モデル番号 147
知的財産権 172
着信 59
着信履歴 60

通知
確認 91
ステータスアイコン 39、40
ステータスバー 39
通知アイコン 39
通知パネル 41
使いかた 91
ディスプレイ 12、35
画面の見かた 38
ステータスバー 39
タッチパネルの使いかた 35
通知パネル 41
天気 93
電源 34
電源ボタン 11
伝言 107
電話
相手を指定して電話をかける 56
受ける 59
かける 54
簡易留守録 62
受話音量 58
消音 58
スピーカー 58
ダイヤル画面 57
通話中画面 58
発信中画面 58
不在着信 61
電話帳 63
確認 69
電話帳から電話をかける 70
電話帳データを取り込む 67
登録 63
編集 69
動画
明るさ 81
検索 98
撮影 80
撮影画面 81
ズーム 81
プロジェクターで見る 84
見る 82
ドラッグ 36

な

ナビゲーションバー 38
日時設定 149
入力
英語入力 50、52
日本語入力 49、51
入力方法を切り替える 48
認証 147

は

排気口 12
バックアップ 153、161
発信履歴 60
発着信履歴 60
パノラマ写真 78
日付
確認 93
設定 149
人に紹介 109
ビルド番号 147
ピンチ 37
不在着信 61
プロジェクター 11、83
LED 12
ご利用になる前に 83
写真／動画を見る 84
ベースバンドバージョン 147
返事 141
法的情報 147
ボクに質問 92
保証 164

ま

マイク 11
マナースイッチ 12、86
マナーモード 41、86
アイコン 40
解除 86
目 11
メインメニュー画面 38
メール → メッセージ
メールアドレスを確認 143
メッセージ 71
送る 71
確認 72、73
モーション電話 9
モーションメッセージ 9
モデル番号 147

や

予定 → リマインダ
呼び方 138

ら

リマインダ
予定の通知 95
予定を確認 96
予定を登録 95
留守録 → 簡易留守録
レシーバー 11
レシピ 107
レストラン 108
ロボ会話 111
ロボ情報 138
起きている時間 140
起こす言葉 139
呼び方 138
ロボ釣り 109
ロボホンから話しかけ 142
ロボホンストア 166
ロボホンリンク 113
共有 119、121
撮影画面 120
写真を撮る 120

準備.....113
スマートフォンを探す.....122
通知を連携.....117
ロングタッチ.....36

SR-01M/SR-02M　取扱説明書
2019年4月　第10版
シャープ株式会社